塞耳比亞政府屈從

【ソフイヤ六日發電】ブルガリヤ政府は塞耳比亞政府に回答を發し十一月五日最後通牒の條件全部を承認した、ブルガリヤ政府は今回の如き些細なる事件に對し何等の責任はないが併し強大なる勢力には屈從する必要があると

露國から波蘭の抗議
虐殺事件に關し

【莫斯科六日發電】露國はポーランド政府に對し抗議を發しポーランドに於ける露國民虐殺事件に對し抗議し若し滿足なる解決を見ざれば露國在住ポーランド人に對し報復手段を執るべしと述べた

支那時局對策協議

【上海七日發電】西南各省代表は五日の盧永祥氏誕辰祝賀の日に時局對策を講じたが纏まらず六日も引續き上海に於て協議し各省に對し直接策を通知した併し內容は絕對秘密にされてゐる

羅災民調査委員派遣

【北京六日發電】外交部にては關東に附與した結果日本震災當時に於ける支那人殺傷事件に關し更に委員を日本に派遣し詳細に調査せしむるに決した

治外法權撤廢延期
米國公使より勸告

【北京六日發電】米國公使館は五日外交部に通牒を發し華府會議の決議に基く支那の治外法權撤廢に關する會議は支那の現狀に鑑みて本年開會不可能と認めらるゝを以て明年十一月一日に延期しては如何との勸告をなした

臨時議會開催
七日の閣議で決定

【東京電報】政府は七日の閣議に於て臨時帝國議會を召集する事を愈々決定した但し召集時期並に會期は未だ定まつて居ない

第六旅長免職か

【奉天七日發電】奉天軍界の巨星第六旅長鄒昌熾氏は部下將校五十餘名が秋期演習の際逃走したのを秘密にして居たが張作霖氏の耳に入り目下取調を受けて居るが多分免職されるだらうと

土地收用とその將來
假建築物が問題の種

【東京電報】復興計畫遂行上最も困難とする所は路線公園豫定地其他の土地收用に關する問題である隨つて復興院としては此點に關し慎重なる考究を重ね居れるが收容の方法としては既報の通り土地收用法を應用し區劃整理の方法に依る事となるが其等法律案を制定せしむる運びになるであらうが問題は收用に關する一坪平均單價算定如何である始め復興院側では一坪平均百圓以內にて買收し得る事と信じ收用は容易に遂行し得るものと信じて居た模樣であるが土地整理局に於て種々協議を重ねた結果到底其程度で買收が出來ない事が明瞭となつたので之が爲め土地收用豫定經費も未だ全然見當がつかない收用土地の一坪平均單價は別問題とするとも之を買收の際地上に建築されたバラツク建築を如何にするやは收用上の大問題であつて復興計畫の遲延の爲め目下建築されて居るバラツクの如きは殆ど半永久的の建築物の大部分を占め種々の營業を開始して居る關係上土地收用に當つて其等地上物件を全然無視する事は出來ない事になつた殊に諸種のバラツクに對しても十三年度よりは家屋稅を徵收する事に決定した模樣であるから土地收用の方法と共に地上物件に對する方針如何は今後重大なる問題を惹起し場合に依つては色々紛糾を重ね實行計畫の進行上一大障礙を與へる事となるであらう

閣議（七日）

【東京電報】七日の閣議は樞府會議散會後午後一時より首相官邸に開會首相以下各大臣出席豫算會議に先立ち通常政務に關し協議したが國庫剩餘金より支出すべき戒嚴追加費を決定臨時會議を召集するに決定した

戒嚴令撤廢は
來る十五日頃の豫定

【東京電報】戒嚴令撤廢に關する政府の議熟すると共に代へて東京府市及び神奈川縣の安寧秩序を保持せんが爲め新に關東警備司令部を設置する事に內定し官制及び法規は陸軍省に於て成案されたが閣議決定の上樞密院の諮詢を經て公布さるべく其の實施期日は來る十五日頃の豫定で司令官は山梨戒嚴司令官任命される模樣なるが幕僚部司令官には近衛[illegible]

武器密輸入

[illegible] 二、支那人の購入者に對してはめ[illegible]買り渡さるべきこと [illegible]を注文中の處此程到着したので[illegible]

奉公人の盜み
仁川署に捕はる

[illegible]

公設市場小賣値

[illegible]

緊急勅令
破產宣告に關して 一兩日中公布さる

第一條 戒嚴地域より兵力を請いて指揮する權能を附與される筈である

【東京電報】定例樞密院會議は七日午前十時半より清浦、濱尾、正副議長、各國務大臣、攝政宮殿下御臨席の下に左記諮詢案二件を議了した

一、憲法八條第一項による放漫の破產宣告に關する緊急勅令

二、外交官、領事、外務書記生任用令中改正の件（外務書記生任用規定改正）

右何れも原案可決十一時散會したが破產宣告に關する緊急勅令は今回の震災により株券其他有價證券の價格暴落による債務超過の爲めにする破產申請は來る十四年八月末まで之を猶豫して財界救濟を圖する爲めであつて一兩日中に御裁可を經て公布さるゝ筈

中央市場低利資金
內務當局では許容する

【東京電報】中央卸賣市場法は規定の如く十一月一日より施行せられたので既に農商務省市場課長は先日來其設置地域なる京阪地方を視察して四日歸京した何れの地方も相當の敷地と資金を準備して當局の指導補助を待ち既に京都の如きは正式に低利資金の融通を申請して來てゐるので實行豫算中の指導費も削減を免れた關係上委員會を召集して實行に關する協議をなす事となつてゐるが立法當時に決定してゐた低利資金の六千萬圓及び十三年度より十五年度に至る二百四十萬圓中の十三年度分八十萬圓に就いては此際內務當局の許容する所となるので多少の變更は免れぬであらう

政友會新總務決定

【東京電報】七日午前十一時政友會幹部會は高橋總裁より左記各新總務決定の旨發表した今日の時局に鑑み總務委員を增加するの必要を認め更に左の諸氏を指名す

總務委員 山本達雄 野田卯太郎 元田肇 中橋德五郎 岡崎邦輔 床次竹二郎（以上新任） 小川平吉 橫田千之助 三土忠造 松本孫右衛門（以上重任） 望月圭介

尚此の際幹事も現在八名の上に更に二名を追加し都合十二名とする事になつた

神戸支部決議
二港制要求

【神戸電報】政友會兵庫支部は政界の現情に鑑みて緊急幹部會を開き左の決議文を五日附で本部に送致した

一、國家多事の時に際し徒に內訌に浚頭するは吾人の深憂に堪へざる處なり速に內を整へ權威ある吾黨の對策を樹立せられたし

一、現內閣は徒に帝都復興に名を籍り地方施策を壓迫し普通選擧を政略に供し國民を欺瞞せんとするが如き吾人の看過する能はざる處なり吾黨は速に現內閣を倒壞し帝國の積極的進取の國策を遂行せられん事を望む

一、我が國貿易の主要品たる蠶糸輸出港は橫濱神戸二港制を採り速に之が設備遂行せられたし

海軍異動

【東京電報】七日左の通り發表された

馬公要港部司令官 海軍少將 山內四郎

免本職待命被仰付 橫須賀海軍航空隊司令官兼艦政本部技術會議々員 海軍少將 田尻唯二

免本職兼職 補馬公要港部司令官 吳鎮守府參謀長 海軍少將 小林直幹

免本職 補霞ヶ浦海軍航空隊司令官兼海軍艦政本部技術會議々員 第一水雷戰隊司令官 海軍少將 長澤直太郎

免本職 補吳鎮守府參謀長

朝鮮現下の民心と 貯蓄奬勵の急
無自覺な虛榮を去れ

最近の現在高に徵すると朝鮮の郵便貯金は二千百餘萬圓と云ふ盛況を呈して居るのである之を十年前の大正二年度現在高五百七十餘萬圓に對比する時は其の增進の至つて顯著なるを認むる次第である然し此の貯金の內容を仔細に考察するときは其大部分は內地人の預入に屬し朝鮮在住者中極めて少數なる人口を占むる內地人の預け入が其八九割を占め朝鮮人の貯金としては僅に二百七十餘萬圓足らずである而も預け入人員は百二十餘萬人に達して居るのである之を以て見る時は朝鮮人貯金の約七倍に相當する金額を僅三十餘萬人の少數なる內地人預入者に依つて占めて居る現況である朝鮮人の預入者は其人員に於ては固より內地人の少數に比すべくもないけれど之を人口に對する比例と一人平均預入額から觀ると內地人に及ばざること遙に遠いのである右に就き當局者は語る『朝鮮人の郵便貯金預入者は百廿一萬七千人で總人口の千七百萬人に對する割合は百人中七人其貯金現在總預入者一人平均は僅に二圓三十錢である之を更に總人口に割當つると、一人に付き僅に十六錢と云ふ貧弱な現象の大勢である、更に一面朝鮮人の郵便貯金が產業奬勵活動して居る狀況を見ると購買貯金が全預入者の實に七割强を占めてゐる始末である結局活動してゐるものは僅々二割餘に過ぎないこの郵便貯金に對しては預入者に目下活動方法の誘導狀を發しつゝある次第である朝鮮人の貯金が斯の如く僅少であり而して其多くは

睡眠貯金であるのに對し

强する時は貯金の奬勵と貯金の活動運轉を奬めることが當局の緊急事であり且つ民衆の福利を增進し其生活を安固にする所以であると信ずる近時に於ける朝鮮人一般の生活狀態を檢討するに世界戰後に於ける一般思潮の浸々として奢侈虛飾の風があるのは擬り朝鮮人特有とのみ言ふのではないが然し其の生活狀態の變化は殊に

朝鮮人に於て

顯著であるのは否定することの出來ない事實である之を個人的に見るも又社會的に見るもその民力と生活狀態とが甚だしく矛盾して居るのである殊に中產階級以下の如きに至つては一面に於て粗衣粗食の極めて貧弱なる生活を爲しつゝあるものゝ多く傍ら一面に於ては身分不相應に虛飾の傾向を表して居るのである想ふに斯くの如き現狀は最近の非常なる勢を以て押し寄せ來たる朝鮮に於ける文化の接觸が極めて急激であるに起因する生活の動搖に胚胎するものであらう然しながらこの風潮をして其儘放任せしむる時は前途寒心に堪へざるものがある更に朝鮮人一般の經濟力を顧みるときは今にしてこの民心の反省と深い自覺とを促さなければ其將來するところのもの實に寒心に堪へざるものがある』云々

火保契約期に入る

火災保險界は例年秋季枯れ三月も過ぎて內地は九月頃より時期に入るが朝鮮は內地より一ヶ月遲れて十月から漸く繁忙期に入り各社共鎬を削りて契約の獲得に努力することとなつたが朝鮮火災保險會社の如きも火災保險契約高十月は七百二萬四千八百八十六圓に達し九月分に比し五十七萬四千九百十五圓の增加を示すに至つた唯海上運送は稍閑散にて合計に於て左の如く四十萬五千五百五十八圓の減少となつたが朝鮮火災保險界は十月より翌年三月頃迄は引續き繁忙期であると

保險種類	十月分契約高	九月分契約高
火災	七、〇二四、八八六	六、四四九、九七一
海上	三、一六一、三六七	二、八六八、〇〇〇
運送	三、七〇七、一四九	三、〇六六、〇〇〇
合計	一一、八九三、四一三	一二、三四三、九七一

租稅系統刷新と
財政調查會開催の要

朝鮮財政調查會は內地震災の爲め自然其の開催を延期せるの已むなき狀態にあつたが之は其當然な理由で朝鮮としては出來得るだけ早く財政を獨立せしむる必要があるのである特に現在の租稅系統の如きは殆ど時代に適せないものでこれは歲入不足に伴ひ其の都度租稅を新規設置した爲に外ならないからである斯くの如き狀態であるから是非ともこれに一大刷新を加ふる必要があり、亦一面には若し來年度から稅務行政を統一せらるゝものとすれば此の機に於て一層租稅系統を刷新するには甚だ好都合であるのである。旁々以て今や財政調査會を開催し朝鮮の財政に就て調査研究する事は非常に必要な時期となつて居るのであるが故に目下總ての方面に於て研究資料を蒐集中であるが何樣其範圍が廣汎に亘るので蒐集にも亦暇取ることは已むを得ない事となつて居るが、何れ和田財務局長も本年中には一度歸鮮する模樣であるから、歸鮮の上は出來得るならば本年中に一度開催したいと思つて居る。然し本年といつても總ての方面に非常に多忙であるから或は正式の會議に至らず打合會位に止まる事と思つて居るが更に來年よりは時々開催する事となつて居るので先づ[illegible]調査に着手する[illegible]會議は充分有意に活用せしめたいと思つて居る次第である。云々と財務當局者は語つた。

棉作豫想
二千萬斤增收か

本年棉作は昨年度の一億斤に比し約二千萬斤の增加にして一億二千萬斤に達する見込であるが作付反別は在來棉四萬五千町步と改良棉十一萬六千町步計十六萬町步に及んで居るが今年度は當時道廳より交付したる種子にては不足を感じて各操棉工場に於ける買出を行ひたる如き情況より見る時は作付反別の如きも或は實際に於ては遙かに增大するならんと豫想されてゐる而して此の中販賣移出さるゝものは約五千萬斤程度にして其餘は主として自家用以外販賣向に出廻れる各市場に搬出販賣されて居るやうである今年度は價格も昨年の一斤廿錢內外に比して二十六七錢見當にて在來棉は十九錢前後で取引されて居る關係上地方では豫想外の盛況を呈してゐると同時に之が增殖は期せずして明年からは素晴らしい勢ひを呈するであらうが總督府の方針としては十七年度迄に二十五萬町步二億五千萬斤の收穫を得る迄に發達せしむる豫定で之が獎勵の方法としては主として各自の自覺を促すといふ方針に出居る由であるが小作地料の極めて低廉な棉作である爲先年の如き十錢見當の相場の現出した場合には殆ど採算は不可能であるが十五錢以上の相場を保つ事が出來れば充分利得がある筈である結果今後は年々增大する一方であらうと觀測されて居る尚ほ棉の收穫と同時に起る資金も今年は特に地方金融業者に[illegible]不自由は感じて居ない筈であると

歲末金融は靜穩か
各銀行の長期貸出減少傾向

最近東京及び大阪の金融狀態を觀察して歸來した某實業家の談に曰く「震災された金融界は最早不安が一掃された、近時東西各銀行の預金貸出の狀態を見るに兩者共に增加してゐるが貸出の增加したのは唯コールローンの形に於てであつて固定的長期物はない銀行家の手許は潤澤で却て其の使途に困難を感じてゐる、其結果は公債並に一流株價の昂騰となつてゐるが確實な株式にも融通せんとする傾向が濃厚である、併し歲末を控へてゐるから稍警戒してゐる向きもあるが是等の金融業者も追々證券に貸出さねばならぬ羽目になるであらう、何となれば震災手形の如きものも期限到來のものは殆ど總て日本銀行の後援を得て借換して居るし、又上旬には佛國公債の五千萬圓に達してゐる、米國公債の五千萬圓も現金償還となり一般金融界を稍々潤澤ならしめて居たが[illegible]つてゐるもの、中五分利は號金額でシンヂゲート銀行團の引受となり七千九百九十萬圓は十二月一日期限になつてゐるので此の場合借換となるに違ひない、十二月には公債の利拂のみでも約四千萬圓に達するので是等の總額が市場に流出する事となれば如何に消極策を執るとしても居られまい、若し金融業者も緩めなければならぬであらう、是等の金融界の前途に多少變遷すべきものがありとすれば夫れは罹災地に於ける巨額の投資であつて是等に影響して日銀も左をなしてゐるらしい、併し銀行數の多い事が是等に[illegible]

未開業の小銀行

の今後である[illegible]と預金者が中流以下の階級であると見る事が察せられる、從つて年末とも[illegible]

朝鮮宣傳
大阪で講演

【大阪電報】丸山警務局長の朝鮮事情宣傳講演會は中川大阪知事の主催で大阪公會堂で七日午後六時開催された盛況を極めたが同局長は更に八日から神戸、京都和歌山各地で講演し十日京城で開催さるゝ各道警察部長會議までに歸城する豫定

米穀乾燥調製
京畿道改善方針

京畿道では先年來米穀の乾燥調製に關し種々施設獎勵する所あり昨年の如きは大いに其面目を改め市場に相當の効果を認めらるゝに至つたので本年は更に一層の努力を以て獎勵する事とし先づ道內に於ける主要產米地にして輸移出量の多い振威、水原、安城、始興の四郡では其郡內の重要地たる數面宛をその他の面では各一個面宛を第一着手として集中的に稻穀の乾燥及籾摺調製をなし不足籾の混入を防止すると共に又地主及び農事關係の協力に依り道郡職員及び米穀檢査員の應援を以て各地に於て大宣傳をなし又各郡部落に於ては實行上の申合せをなし又郡に依つては產米調製組合若しくは產米改良施設を繼續する等各種の準備全く成り今や實行時期に入つたので道廳から係官出張勵して急速に之が實行に努め居る現狀であるから本年の京畿道產米は一層改良の效果を擧げ得べしと期待されてゐる（八尾京畿道農事課長談）

釜邱電話線增設

釜山大邱兩地間は經濟上その他密接の關係あり隨つて兩地間の電話通話數も一日平均百六十件に上るので在來直通電話線二回線のみにては輻輳を來す爲めに更に一回線を增設する事となり遞信局では工事を急いでゐたが七日竣成した爲これを使用すること、なつた

漢銀行員異動

漢城銀行にては六日付を以て左の如く行員の異動を行つた▲本店副支配人渡邊友植本店支配人を命ず▲本店支配人代理木村虎吉東京出張所主任を命ず

公會私會

◇京畿司法主任會議 京畿道警察部では新刑事訴訟法及改正司法警察官執務手續實施に付來十一日より十六日迄五日間管內の司法主任會議を開催し指示打合を行ふ筈

◇愛國婦人會集會 八日午後一時半より本部に於て開催河野講師の育兒講話、震災救護狀況の活動寫眞を映寫すると

◇京取證券會社總會 京取市場の別動隊として計畫された證券金融信託會社創立事務は其後大に進捗してゐるから遲くも來る二十八日頃迄には創立總會開催の運びに至るべしと

ヨシアシ

◇赤岐君が商議會頭を辭るとすると後任は誰か、見渡すとどうも淋しい、天日君はどうか。

◇殖銀が事業會社の創立に肌を脫ぐやうになりそうだ、結構々々

◇尾崎東拓の每度景氣のいゝ手形出しぶりの鮮やかさには感心する決濟ぶりも鮮やかにどうか

◇大阪に虎疫患者が發生した、時はづれにロクデもないものが出たわい、今年は餘つ程どうかしてゐる

◇當局では銀行合同手續きの簡略ため銀行令の改正を近く出すらしい、小銀行側は何ぞいゝ意見が出來たかい。

◇年賀郵便特別扱ひが廢止された、これで郵便事務は益も正月もなくなつた譯だ。

朝鮮國鐵改良に就て（五）
安藤京鐵局長談

以上説明したる數字は總て京義線に關するものゝみであるが、他の京元、湖南其他の支線に於ても幹線同樣輸送數量の增加は明かなる事實であるから、之に對しても

將來の計畫を 必要とするは勿論である。又斯の如く有らゆる計畫を實行するとして、今後十年間に幾許の改良費を投ぜなければならないが、一方收支の關係はどうなるかといふ點も亦主要なる研究事項である。朝鮮鐵道創始以來今日迄多額の改良費を投じたが、何れも無用に歸したものでないけれども、過去を振返つて見るときは或は當局者の意思によつて其計畫が時々變更された爲めに、或る一部には比較的有用ならざる改良を敢てした形跡はなかつたか聊か疑ひなき能はざる次第である

上來述ぶる處 は朝鮮鐵道改良上今日に於て計畫せざるべからざる事項であつて、其項目は實に多岐に涉つては居るが、何れも重要なる當面の問題のみである由來鐵道の如き技術を主とする事業に於ては、例令經營當事者が代つても、鐵道の所屬が政府民間何れであつても、如何にすれば經濟的に經營し得るやと謂ふ結論を求めて、尠くも十數年位の計畫を樹立せなければならぬと思ふ。現在朝鮮鐵道は滿鐵に於て委任經營に當つて居るが、本計畫は單に滿鐵又は總督府と謂ふものを全然超越したる實際的のものであつて、單に區々たる議論ではない。

尚目下工事中 の咸鏡線は北線及將來起工さるべき平元線等新設線の勾配又は曲線を如何にすべきか、其の他線路橋梁の強度、隧道、機關庫等の施設に對しては、先づ既成線の計畫を決定し、それに準據せなければならない、從つて既成線の改良計畫は取も直さず新設線の計畫そのものであつて、彼是必ず一致すべきものであることを確く信ずる。更に鐵道の改良計畫は、之に伴ふ港灣の修築道路の改良の必要がある、之れが爲め豫め之に當る鐵道に於ても諸種の適當なる施設を要するが、之は各方面と協調の結果に俟たなければならぬ

經費の總額は 隨分巨額に上る見込であるから、政府の都合に依つて或は繰延をなすとか、或は適當取捨をするといふ事は一に當時の狀況によるべきであつて要は根本策さへ決すれば他は機に臨み變に應じ適切なる措置をとればよいのである。而して此改良計畫は單に滿鐵一個の力でなく一般官民一致の意見として之れを何人が見ても權威あるものと見なければならぬと思ふのである。終りに此計畫の遂行に當りては最も密接なる滿洲線との關係を忘れてはならぬことを附言したい。

蓋し鮮滿兩線 は單に旅客の直通運輸をなしつゝあるのみならず、物資も亦有無相通ずる現狀であるから、互に相提攜して施設を促進せなければならぬ。今假に旅客關係に付て見るも、現在釜山、奉天間直通列車の運轉は近き將來に於て更に長春に延長さるべく、其他兩線殆ど共通の點が多いのであるから、旅客施設に對しては今後同一步調により進んで差支ないものと思ふ又貨物にありては輸送量の相違はあるけれども直通貨車は益々增加する、其他運轉に工事に工作に兩者の一致點を見出すことも亦尠くはない。

今や滿洲線に 於ける十年計畫成らんとして目下審議中に屬す。他日之が決定を見るときは我朝鮮線を考慮の內に加へらるゝことは論ふ迄もあるまい。斯くて內は鮮滿相呼應じ、外は一般官民諸氏の援助を得て、此際朝鮮鐵道改善に關する確乎不變の基礎を作りたいと思ふのである。（完）

法人及商業登記公告

●株式會社十八銀行。取締役足立[illegible]ハ大正拾貳年拾月五日其住所ヲ長崎市片淵町貳丁目五拾番地ニ移轉シタリ [illegible]

右大正拾貳年拾月拾六日登記

[illegible]

朝鮮勸業信託株式會社。取締役松井伊助ハ大正拾貳年九月拾六日辭任シタリ

右大正拾貳年拾月貳拾貳日登記

[illegible]

合資會社設立。商號合資會社[illegible]

[illegible]

右大正拾貳年拾月貳拾六日登記

京城地方法院

稻葉醫院 平壤本町 電話七〇九番

戰機將に迫る 各地協議員逐鹿戰況

釜山は混戰狀態

候補者の顏觸漸次鮮明となる　激戰は十日以後か

【釜山】豫想を裏切されてゐる釜山府協議員選擧は候補者の顏觸が漸次鮮明となるにつれ漸く緊張味を加へ來り各町內でも公認候補の決定に盛に町內會議が開かれると云ふ有樣で十日過ぎの日曜ましさは今より想像されてゐるが今日までに現れて居る大勢を通觀すれば釜山驛方面では共に新顏の上杉古太郎氏及佐谷龍太郎氏の出馬が傳へられたが佐谷氏は愈々不起と決定後は上杉氏の一人舞臺で容易に他の侵入を許すまじき形勢をなして居る草梁方面では現議員石原源三郎氏の外に新顏として小泉鶴松氏と古賀九一郎氏の出馬を見るらしいが古賀氏は石原氏の動靜如何によつては出馬を見合すべく石原、小原兩氏の獲戰は頗る見物である驛前方面は頗る多士濟々である瀛仙では戶塚巳之助、芥川完一郎の兩氏が更に陣容を整へて居る所に新顏として吉岡重實、大山儀一の兩氏が出馬する事となつたばかりでなく此の方面一帶は新開地で選擧民の顏色も從つて頗る不鮮明な處から他方面からの侵入に對しても斷じて油斷を許さず最も混戰を惹起すべく豫想されてゐる、大廳町本町、辨天町筋は本田常吉氏の新顏あるばかりで、香椎、水野、坂田、迫間、大池氏等一流所の地盤で搖ぎも見えないが本田氏にも島根縣人會及び修養團等の有力なる後援あり殊に電車府營問題は釜山の重要問題として府政の前途に横はつて居るので熱心なる本田氏の後援者も少くない、南濱方面では武久捨吉、福島源次郎兩氏の外新顏として伊藤庄之助氏が立候補を宣言した武久、福島兩氏は現議員中でも最も府民の信賴厚き處で殆ど苦戰を要しない事は容易に豫想し得らるゝ處である最後に西部では寶水町の川島喜一氏と大新洞中島鶴太郎氏が共に新顏として活動を續けて居る川島氏は鮮時報社長として寶水町一帶を地盤として起つ事となつて居るが同氏の背後には伊藤商店と言ふ有力なる後援があるので一層確實性が顯著になりつゝあるも中島鶴太郎氏と地盤の衝突があるので双互に不利の地位に立つの感がある中島氏は瀛司氏の不起と共に幾町方面を有力なる地盤とする形勢に轉じつゝあるので氏の分野が判然となるにつれ一層の强味を增すべく豫測されて居る此外富平町では田代直吉氏の辭退につれ橫江川定市氏の立候補が傳へられたが橫江川氏も不起に決するや形勢にあるので若し田代氏の再起が實現せざるに於いては富平町は各派の侵略に一大混戰を惹起すべく(山口縣人會の後援せる)本町の山田惣七郎氏及西町の山本純一氏は共に辭退を宣言するに至つたが防長派は兩氏の內何れかの擁立に努め結果山田氏の再起を見るに非ざるかと豫想せられて居るが兩者とも尙不明從つて西町方面では公認候補者の選定につき擬議中にて中井賀吉氏及藤瀨醫師會長の出馬說傳へられつゝあるも何れも未定である

荒井氏起つ

【釜山】釜山府議選擧界は西町寶平町が未だ公認候補者未決定にて益々に形勢は變じ殆と豫測を許さざる狀態にあるが最も爭奪戰の激烈を豫想されてゐる驛前方面に於て更に一名の新候補の出現を見るに至つた即ち荒井信三君が夫れであるが同氏は旅館組合の名物男で釜山には頗る古いし縣々組合の結束もなり組合員中でも消防部長である松本小三郎君が參謀長となつて遲れ馳せながら堂々と名乘りを揚ぐる事となつた

仁川は運動猛烈

鮮人側結束して活躍大に努む

【仁川】仁川府協議員選擧は目捷の間に迫り各候補者は大々的活動を逆つて地盤の擴張に努め選擧戰愈々猛烈を加ふ內地人側では協議員七名の內河野氏は去就まだ決せざるも出馬すべく新候補者としては力武、丹羽、井上三氏の外に高木市氏を加へて運動は可なり猛烈を極めてゐる、新候補者として下馬評に上つてゐた吉田秀次郎氏は遂に起たず而も內地人候補者は鮮人の縄張內に侵入して盛に爭奪を行ひ著々其効を奏しつゝあり鮮人側は十一日の有權者會に於て候補者を推薦するといふ風聞する處で結束して多數の候補者を擧げて內地人側に對抗する段取らしい何分定員に內鮮人の區別がなく共通であるから鮮人側の活躍如何に依りては或は意外の番狂はせを見るならんと觀測されてゐる

新義州活氣づく

各候補者は孰れ劣らぬ運動振り

【新義州】餘り活氣がせないと傳へられてゐた新義州府協議員選擧は投票數日前から俄に活氣付いて來た立候補を宣言した者既に數名あり同例に從つて旗色鮮明ならず內面運動を開始した者之亦數名である例の大新義州の事業を双肩に擔つて立つた人に國境開發者の人氣者多田榮吉氏があるが氏と肩を並べて當然新義州府の爲めに盡すべき神保信吉氏が未だ立候補の宣言をせず加ふるに何等運動行爲に出でざる處から氣を揉む連中少なからず日々同氏宅を訪問立候補を督促する有志が多いが氏は未だ靜かに天下の形勢を觀望してゐるのか一向變かないが恐らく出馬は當然と觀測されてゐる更に一般の形勢を見ると孰れも鳴を鎭めて虎視眈々たるも再選疑ひなしと觀されてある加藤鐵次郎、橫江重助、阿部國造の三氏は今期の立候補を斷念したなぞは一寸信じられぬ現象であるが三氏共其の紳士的性格から間際に出動して他の候補者を驚歎せしめる如き惡劣な行爲は爲さないだらうから何れも再起せぬを惜まれて居る又橫江氏の如きは周圍の事情が五月蠅からとて目下辭退の意中にあり斷然にも一切選擧運動に參與すべからずと申渡した樣だから或は此の機會に勇退して自己の縄張りを親友神保氏と譲るらしい此の外青年會の後援で立候補した島本賢一氏は若手として評判よく消防組頭の鷹本茂氏は人氣者として信用厚く奈良井、增田、中込、松殿、本田の諸氏亦何れも劣らぬ選擧振りだ因に本年の有權者は昨年よりメッキリ增加して內地人二百七十九名鮮人百二十一名合計四百名選出議員十二名で目下鮮人立候補者五名である

元山は定員超過か

間際になつて一大修羅戰か

【元山】僅に旬日餘を剩すのみになつた元山府協議員の改選は其後鮮人側の結束益々堅く五日元山里青年會館に有權者有志大會を開いて詮議豫選投票の結果 南忠熙(客主組合理事)孫祚鳳(商業)金鐘運(綿布商)金容浩(醫師)朴敬龍(印刷業)の五氏を公認候補者として推薦し五氏共一人も漏れなく當選を期して堂々名乘りを擧ぐると共に猛烈的猛運動を開始した、鮮人某有力者は前記五人の公認候補の外他には絕對に出馬せしめず此の五人を確實に當選せしむる計畫であると語つて居たが仄聞する處に依ると右五氏の公認候補の外別に前議員權秀穗及新規に張翼軫の兩氏も單獨出馬內々運動を試みつゝあるもの如く果して事實とすれば朝鮮人側七人の出馬を見る譯である。從つて內地人側の形勢如何と見れば例の創立以來大元山建設のため活動を續けつゝある青年黨公友俱樂部に在つては四日夜會合熟議の結果 島居千三郎、小野文吉、東吟徽の三氏を公認候補者に推薦し率先して陣を陣頭に進め堂々の陣を張つた、右三氏の內島居、小野の兩氏は勿論快諾出馬すべく只東氏のみは或は今回の出馬を肯ぜざるかも知れないが、若し東氏にして固辭して受けずば多士濟々たる同俱樂部の事とて他に適材を求めて三人の候補は必ず擁立するであらう一方日和見連中も之に刺戟され續々名乘りを揚げ表面に打つて出づべく全部顏の揃ふのは茲兩三日後であらう前議員中 本岡卯之吉、杉野多市、木本芳輔、岩男百造、平松龜太郎及公友俱樂部推薦の小野文吉の六氏は必ずや再出馬する者と見て間違ひなかるべく、之に公友俱樂部の前揭小野氏と新顏二人を加へ更に矢野某萬一を期して孤軍運動を試みつゝありと云ひ其他二三出馬を噂されつゝある者あり時日の切迫と共に內地人側十名以上の立候補者を見るべく鮮人側の五人乃至七人と共に三四名の定員超過となるべく結局間際になつて一大修羅戰を演出せらるゝものと觀測されて居る

清州は殆んど新顏

堂々と陣頭に立つ勇者無し

【清州】清州面協議員改選につき市民の熱望せる候補者は既報した如く絲品評會の御祭り騷ぎも一段落を告げたので彼々名乘を揚げるだらうと期待せしが未だ立候補を宣して陣頭に立つ勇者を認めないのは頗る物足らぬ感がする前田平太氏は群鷄の一鶴として衆望の鍾まる所ではあるが何故か彼にも祭り上らるゝ氣味があつて甚だ迷惑に感じて居るので候補に立つや否やは問題である然し風會の副將町田君は自ら退いて會長の本田君を推すべく結束せるが比較的可能性ある本田君が却て尻込しつゝある狀態である中川石松、吉永卯吉兩君は必ずや陣頭に立つべく入見卯七君は色氣たつぷりとの評がある、料理屋組合では是非一人を出したいとの意向で本多君を推す者と見てよい、江上小三郎、伊東只平兩君は形勢觀望中で海とも山とも判別出來ぬ濱田藤兵衞君は是非立たせたいと理解ある方面の後援者があるので乘出せば無論當選圈內の人である川島由三郎君は絕對に辭退すると言つて居るようで吉原、織田兩君も再び出る意志がなく自然前任議員とは殆ど顏觸の一變を來す情勢である、又鮮人側でも人氣更新の爲め新人を推選したいと言つて居る向が少くないが是亦暗中摸索の形勢である

馬山の戰機漸く動く

岡庸一君先頭の名乘を揚ぐ

【馬山】馬山府協議員選擧期日は餘すところ僅に旬日を出でざるに拘らず各方面とも靜寂にして旗鼓動かず何れも鳴を鎭めて靜に形勢を觀望しつゝ表面戰意なきもの如く裝ふて居て其の實虎視眈々燃ゆる紅蓮の焔をグッと腹に把へ裏面に於ては切に觸角を飛ばして敵情偵察に餘念なく暗中摸索で徒らに遲疑孤疑して居たのであるが時日は刻々推移して行く最早四周の狀態は女性的な而も姑息な躊躇逡巡を許さない十一月六日愈々現議員岡庸一君が旗鼓堂々先頭第一に出馬した三宅吉郎君は新聞紙にこそ公然發表しないが既に其の態度を聲明して居る而して松本多藏、西田木惣市、藤村治君出馬すべく山內勉本田楠五郎の兩君も蹶起すべしと傳へられて居る現馬山は多士濟々で予夏日西藏吉、村虎治郎、相良勝太郎友田松次郎、西野哲一君等も候補者で擬せられて居るとのこと鮮人側は未だ海のものとも山のものともつかぬ誰が出るやら不明であるが金致洙、李在の兩君の出馬は間違ひなかるべく更に形勢は三日內に於て急轉直下するであらう

兼二浦は暗中摸索

未だ名乘を揚げた者は一人も無し

【兼二浦】選擧人名簿による兼二浦面協議員選擧資格者は內地人百十一名鮮人三十名計百四十一名で內地人の內三十八名は三菱側である。右の內六名は現在當地に居住してゐないので結局百三十五名となる、而して議員定數は十名であるから平均十三票得れば宜いが、候補者の數に依つては六票乃至八票位で當選圈內に入ると見られてゐる。今前記の立場から現在議員數を見るに、內地人側では市部より六名、三菱より二名計八名で、鮮人側は二名である從つて今回の總選擧に於ても大體此の比率は保たれるものと見做されてゐる處で選擧期日迄で餘す所十四五日であるにも拘らず名乘を擧げた者は一人もなく何れも暗中摸索の狀態で誰が立つか未だ判然しないのは遺念だが知り得た丈けの材料を綜合してブチマケると次の樣な方面が展開する。今の所三菱側で最も有力な候補者は太田、田部兩氏で數から云つても此れ以上は多くはならないだらうし、若し他の人が代つて立つにした所で、三十八票を折半して十九票宛となるので最高點で當選する事は疑ひない、然し市部の形勢如何に依つては此の內の一部が市部へ廻されるかも知れないと觀察してゐる向がある最も暗流の多いのが市部で、表面から見た所では頗る平靜であるが、其の實表面には澁流が渦卷いてゐるかも知れない。第一の潮流は入江、矢島、木元、秋山、奧山の五氏で此の內から木元、矢島の兩氏が立つのではないかと見られてゐる。今の所入江氏は斷念してゐる樣なものゝ形勢に依つては間際になつて立つかも知れないし、秋坂氏も某更色氣がないでもないさうだが其の間の機微は參謀淳氏でなくては解らないさうだ。次に所謂精米派と云はれてゐる岡、淵上、市川、小泉、村田の六氏がある、此の中數人立つか不明ではあるが淵上、水落の兩氏は絕對に固辭してゐるので、結局岡、村田の兩氏が立つ事になるだらうが市川、水落、小泉の三氏を出すのも面白いだらうと觀察してゐる者もある、然し若し岡氏が出ないとすれば會社との關係上淵上氏は是非出なければならない事になるだらうし、さうなれば會社も其一部分を割いて應援するのみならず候補者の數に依つては鮮人側へ食ひ込むだらうと興味を以て見られてゐる。此の外尙組合長の松井氏か又は織田氏かゞ組合の八票を基礎としての外、本町筋から士佐野氏か熊野氏が立つ模樣だし、其他井原、山田兩氏は既に個人的に運動に着手してゐると傳へられてゐる。

公州は二派の競爭

研究非研究入亂れて混戰狀態

【公州】來る十一月二十日施行せらるべき公州面協議員選擧は有權者內地人百九名朝鮮人九十八名計二百七名で從來內地人七名鮮人三名計十名の定員だが今回は內地人六名鮮人四名の割で選出せらるべく內地人候補者では研究會派は去月集會して四名を立つることゝなり銓衡は

研究會派　丸山虎之助(舊)牧野秀松(舊)藤澤英夫(新)田口一(新)

非研究派　田中清一(舊)杉岡延輔(舊)岩山駒太(新)大西幸吉(新)

右の如く研究派非研究派同數で何れも地盤擴張と侵入に敵味方入り亂れ各戶訪問猛烈を極めて居る非研究會派は金組戰に大勝を博した勢ひに乘じて大勝を期し研究會派は亦復讎戰として之れに當るべく期日切迫と共に益々猛烈の度を加へつゝある

南浦は秋風落寞

有力者が續々候補斷念を宣明

【鎭南浦】鎭南浦府協議員選擧は餘す處僅十五日の今日に至るも頗る沈靜を保つて居る顏觸々間際となつて旗色を鮮明にするであらう目下出馬と確定したる者は服部角二、野田良二、川添種一郎の諸氏にて起否未定中の原田織藏氏は後進の爲め斷然今回は出馬せざることゝしたと同氏の言明なれば間違ひなし此外未だ起否の未定のものは菅木鍵三郎、富田太葉、松田熙、南馬、中島鐵藏、立川六郎、中田藤三郎、小西仙吉、落起元、李昌燮の諸氏で此內約半數は出馬と見ても定員に達せず鄕良吉、鳥越久聞、鈴木種一の諸氏は意志なき事を宣明した大體に於いて南浦の選擧界は寂たる秋風落寞の感である

客月仁川貿易

【仁川】十月中仁川貿易額は六百四十七萬四千八百二十七圓で內移入三百十一萬八千二百圓輸入百三十四萬九千五十四圓計四百四十六萬七千二百五十四圓移出百七十五萬百十七圓輸出二十五萬七千四百五十六圓計二百萬七千五百七十三圓である之を前月に比較すれば移輸出入總計に於て一萬四千十九圓移輸入二十一萬一千百八十七圓を增加し移輸出十九萬七千百六十八圓を減じてゐる移輸出入品の主なるものを擧ぐれば次の如し

▲移輸入　小麥粉七萬一千圓、生金巾及生シーチング五十三萬九千圓シーンス綾金巾及雲齋布三十九萬三千圓セメント十一萬四千圓、鐵條竿及板十六萬二千圓、麥十萬五千圓、石油二十一萬一千圓、晒金巾及晒シーチング二十八萬八千圓、絹織物九萬一千圓、石炭十萬四千圓

▲移輸出　米及籾二十三萬三千圓大豆三十萬七千圓

犯罪事故

特陳大會中の　百七十一件

【大邱】全國特產品陳列大會開會中に於ける大邱署管內で發生した犯罪事故の統計表を見ると家宅侵入が一件で同檢擧が一件、文書僞造が二件で檢擧が一件、印章僞造が一件で檢擧が一件、賭博及び贓物犯が二件で檢擧が二件、傷害及十三件で檢擧が十三件、略取及誘拐が一件で檢擧が一件、窃盜一〇三件で被害金額が三千五百四十一圓檢擧數が五十七件被害回收金が百三十八圓、昨年では廿二件此被害金額が一千六百三十二圓檢擧數が廿二件恐喝が一件で檢擧が一件橫領では十七件被害金額三百七十六圓で檢擧數が十七件、强盜殺人が三件で其他森林犯罪、その他阿片が各一件で檢擧數が同各一件、合計犯罪數が百七十件で檢擧數が百二十一件であつたと

府明年度豫算

出來得る限り積極的

【平壤】平壤府明年度豫算は未だ具體的決定を見ぬが府尹の意嚮として總てに緊縮した今日、積極的方針の下に計畫を進めるらしく明年度の主なる事業としては市區改正、府營住宅、學校の新築、下水工事、水道擴張、電車の第二期工事等を斷行する筈には勿論起債も辭せず緊縮方針を取らず出來得る限り積極的處置に出る決心であると

忠淸南道 購買組合撤廢請願

商家金融逼迫の救濟策として　公州商友會殖銀店長等の奔走

【公州】公州に於ける鮮人は本年來金融逼迫し五月上旬一部有志間に於いて道購買組合の撤廢を以て之れが救濟の捷路なる旨を唱へ公州商友會の活動となり高山公州郡守を煩はし請願する處があつたが一部の希望を容れられたるに止まり爾來商友會長牧野秀松氏は官民有力者の同情を求め之れが目的の貫徹に努めつゝあり由來公州は官廳及び官吏の需用により商取引の圓滑を遂げなしつゝあつたが大正八九年の好景氣に際し鮮人の購買力旺盛なる折柄官邊に於ては生活改善の一步として購買組合設立の發起あり其の際に當り商人に於いて先見の明あり之が設立を拒止せず今日の悔はなかつたが好景氣の夢醒めず官憲側の注意も顧みざりし結果其の設立を見爾來盛業の誘ひを爲し來つたもので一方民間では不景氣の襲來と共に鮮人の顧客は全く減少し官吏は購買組合及共同購入により其需要を充たすに至つたので商賈の賣上は激減するや官吏よりの集金を以て民間相互の決濟をなし來つた者も金融全く梗塞し本年七八月に至るや綿絲母子講は殆と中止の已むなきに至り茲に至つて大恐慌となり金融逼迫に加ふるに東都の大震災により急轉直下的に死の狀態となつたので公州殖產株式會社の重役は蹶起して消費組合撤廢が鮮人救助の良策なる旨を以て當局の考慮を求め一方商家の覺醒を促したのが動機となつて牧野商友會長も亦此機に於て其目的の達成せんとし役員會を開いて當局に諒解を求むる所あり他方和田殖銀支店長外五名の有志は爲めに斡旋の勞を盡し意見の交換をなし商友會と相呼應して之に助力することゝなり先づ右購買組合の幹事長たる張間內務部長を訪ひ陳情する所あり茲に漸く圓滿なる解決を見るの曙光を得たるが如く八日官民兩者に於て本問題につき意見の交換をなす迄に漕ぎ付けた

義城の品評會

連日入場者殺到す

【義城電報】慶北義城郡外四郡聯合重要物產品評會の第一日たる五日の入場者は四千八名、第二日の六日は一萬一千〇五十八名の多きに達し尙七日は雨天にも拘らず朝來附近各郡の學校生徒等の團體遊覽に一般觀覽者先を爭うて殺到し益々盛況を呈しつゝあり本社大邱支局の設置した休憩所は連日觀覽者の立寄り頗る多く白熱的の歡迎を受けて居る

全南稻作良好

【光州】全羅南道に於ける稻作は一般に良好にして作況豫想は二百三十四萬五千三石である前年度に比し七分一厘の增加即ち十五萬五千七百三十一石增し反當り收量一石一斗五升三合である

統營の降雹

【統營】一日午後二時半頃二回の雷鳴と共に俄に黑雲を生じ約二十分間に渉り霰の降下あり見る見る內に一面の銀世界と化した統營に於て降雹は未だ曾て見ざる現象だと一般に奇異の想ひをなさしめた

運河 掘割工事失敗

【營口】大連大井組が同工事を請負ひ成績不良に了り邦人請負者の信用を失墜せしは遺憾とする所なるが右に付き滿洲土木組合より淸水牛莊領事宛斯の如き大工事を邦人の名もなきものに請負はせ邦人の信用を害したるは恐懼に堪へざるは今後入札の場合は本組合員より指名されたき旨申出でた

水害に逢つた上に 東京の地震と 劵番の火事で

平壤の花柳界は瀕死の狀態

【平壤】只さへ不景氣の爲めに吹き應まれて氣息奄々たる平壤の財界は稀有の水害の襲擊に遭遇して以來愈々窮迫を告げ、二進も三進も行かぬ沈滯のドン底に陷つた爲め市中の寂れ方と云つたらないところへ東都の震災が傳へられて全く火の消えたやうに全く一時は殆ど瀕死の狀態であつた、この財界不況が至る處に影響を及ぼし各所で悲鳴を擧げて居るが最も打擊を蒙つたものは市中の料亭に著しいものがある不景氣とは言へそれ迄は絃歌の聲が滅多に歇まなかつた家でも此頃では三日に一度か一週間に一度聽えても珍しいやうな氣になる程人心が萎縮して仕舞つて居る、料亭が斯くの如き狀態であるから從つて劵番も賑ふ道理がなく今日は宴會でもあるのか十人あまり出た、昨日は三人しか出ない、甚だしい日になると一人も出ぬと云ふ日さへある、之れでは劵番のたつて行かぬは勿論だが直接影響を蒙るのは藝妓と置屋が一番困り現金も稼げぬと云ふので休業屆を出す者が一日に三人も出來ると云ふ始末である。現在平壤劵番には四十四名の藝者が居るが先月の如きは十二名からの休業者を見た、今月に這入つてからも七八名は居る譯だが此休業の中には病氣や旅行中の者も二三名はあるけれど要するに不景氣に禍へされて居る事實に否まれぬ、處が先月二十七日の晩劵番が火災を起して三味線も餘興に使用する紋付や衣裳を悉かり燒いて了つたので益々消氣返り此の二十九日から三日間大同橋人道鐵橋の開通式の餘興に出ねばならず出るには又一苦勞であると零して居るものが多い

面聯合畜牛品評會

【新義州】平北道義州郡古城面主催の八面聯合畜牛品評會は來る十五六兩日開催するが右は威化、盛遠、光城、松長、州內、義州、古城、古津の各面から出陳した百五十頭の畜牛の品評をするのである

枕木を滿載して

元山丸入港す

【城津】大阪山本汽船會社所有元山丸(三千百九十三噸)は鐵道用枕木五萬五千百六十六本を積載して去る廿七日北海道を發し卅一日午後七時城津に入港した

全州郡廳落成式

【全州】既報の如く全州郡廳舍は新築落成を告げ七日落成式を擧行し畜牛品評會と共に未曾有の盛況を呈した

光州納稅宣傳

【光州】光州郡にては納稅成績の不良なるに鑑み滯納者の義務心の眠れるを覺醒すべく左の如き方法を考案し盛んに宣傳するとの事

一、各納期日五、十の日に里洞民數集合する所に揭示し納稅觀念及び競爭心を喚起せしむ

二、納稅告知書裏面を利用して納稅者の心得宣傳標語納稅上の注意等を印刷す

三、移動揭示板を作り各里に一ヶ宛設備し之を自由に移動する如く作り來人の集合場冠婚興葬場等に早き行き注視を喚起し周知を計る

四、納稅告知書配布後三日位後より面職人をして旋鉦等を携帶せしめ納期到來至急面事務所に持參すべきを大聲絕叫せしむ

學校敷地寄附

【平北道義州】義州郡北面下端洞金大鉉氏は地下洞公立普通學校建築用地として自己所有田地(現學校敷地の隣地)百坪を寄附したので藤井義州郡守は五日同氏に感謝狀を送つた(義州)

統營神社祭典

秋期大祭は去る二十九日三十日の兩日執行せられた前夜祭たる二十九日夜は例により玉替行事あり三十日は餘興花相撲の催し等ある筈であつたが降雨の爲め中止となり一日開催したが雨天の爲め例年になき淋しい御祭りであつた(統營)

旅順聯合演習

【旅順】來る十日旅順駐屯步兵隊二十三聯隊及旅順中學校生徒聯合の上陸射擊動作を行ふ事になつた、滿洲として初めての試みであり一般から多大の興味を以て迎へられてゐる

釜山對大邱庭球戰

【釜山】釜山郵便局庭球選手は四日大邱に遠征し大邱郵便局大邱專賣局員との試合を午後二時から開始午後五時優待三組を殘し大捷して歸釜した

釜山軍		大邱軍
◎菅、稻葉	三—〇	藤谷、山崎
◎菅、稻葉	三—二	吉田、千原
豐田、瀧島	一—三	粂、栝原
西岡、田中	一—三	粂、栝原◎
上村、古賀	三—一	藤井、秋
上村、古賀	二—三	時友、谷
安倍、黑澤	二—三	時友、谷◎
稻葉、松田	三—一	新免、吉副
◎稻葉、松田	三—二	岡本、山崎
中村、藤山	三—〇	粂、栝原
◎中村、藤山	三—一	時友、谷

統營校秋季運動會

【統營】統營尋常高等小學校秋期大運動會は四日午前八時半から豫定の如く開會校長開會の辭國歌合唱校長の訓辭により競技に移り午後四時校長の講評運動會の唱歌閉會の辭により萬歲を三唱して無事盛會裡に散會した

巡查部長試驗

平南道では五六日の兩日道廳會議室で道巡查部長の試驗を執行受驗者は二十九名、猶同日鎭南浦でも同樣試驗を執行し受驗者が十六名あつた(平壤)

教習生入所式

慶北道巡查教習所へ今回入所すべき教習生三十二名の入所式を五日午後一時より道警察部會議室に於て行ひ富永警察部長の訓示其他あり同三時閉式した(大邱)

地方集會

▲忠北無盡自祝宴(淸州)淸州にある忠北無盡會社は創業一週年に相當し之を紀念の爲め四日盛なる官吏及新聞記者を北一樓に招待して祝宴を催した

地方人事

▲河野武若氏　平北江界學校組合管理者足立長吉氏辭職したので其の後任となる(新義州)

▲奉天撫順視察團一行　二十名は陽在河副領事に引率されて四日來鎭市內見物をなし五日北行(平壤)

▲工藤鮮鐵工務課長　六日午後鳥淸間線路視察をなして淸州に一泊七日淸安より陰城に至る豫定線の踏查を行ふ(淸州)

▲尾園房之助氏(平南道視學)順川普通學校長より道視學に榮轉六日著任新任挨拶の爲め支局へ(平壤)

▲富永慶北警察部長　七日より向ふ十日間の豫定で奉化榮州醴泉各郡警察署檢閱の爲め巡視(大邱)

▲竹內黃海道警察部長　道內巡閱の途七日午後二時二十七分着列車にて來鎭四泊の豫定(兼二浦)

水產共進會の入場料

一萬四千餘圓

【釜山】卅日目出度閉會した朝鮮水產共進會の正確な入場數は七萬四千四百九十六人で此入場料一萬四千三百七十六圓九十錢であるが會場が四ケ所に散在して居た爲め延人員は廿九萬に達した譯である

平北金組新築落成

【新義州】豫て新義州眞砂町に新築中であつた平北金融組合聯合會事務所は愈々落成し五日より事務を開始した因に理事長は藤瀧吉理事松川一三氏で四日移轉挨拶をなし五日主なる官民有力者を新館に招待披露宴を張つた

水共出品物の入札

【釜山】水產共進會の出品物の處分に就いて一日以後販賣デーを開き之が處分に努めて居たがいつ迄も繼續しても切りが無いので不得止賣デーは五日迄にて打切り尙殘存して居る物品に對しては第一、第二、第三、第四會場を通じ六日午後一齊に競爭入札を行つた

植松楚川氏著

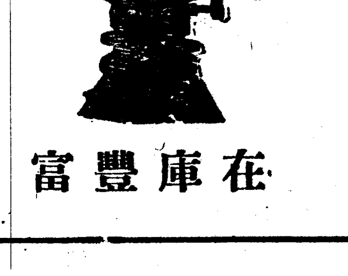
不良少年少女に就て

四六版　美裝　定價金五圓

◎愛兒の前途に目醒めた父兄並に保護者は讀め!見よ!!醜い眞に戰慄極まる社會相の一端!

發行所　朝鮮民報京城支社出版部　京城府永樂町二丁目　長電話本局三・七〇六番

測量諸機械



在庫豐富

京城本町一丁目　篠崎商店　電話本局一三〇三　六四八番　振替口座京城一五四番

鞄—靴—洋品

大田監獄調製學生服販賣開始

學生靴　特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致

學生鞄　地方の御方には型錄送付可仕候

一ボックス德用靴賣出し一足金二圓八十錢均一

地方は足袋文數御通知下され度見計ひ御送附可申上候

京釜線大田春日町一

製造販賣　朝鮮革具合資會社　長電話一七二番振替京城九八七〇番

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店　電話(二一二番)

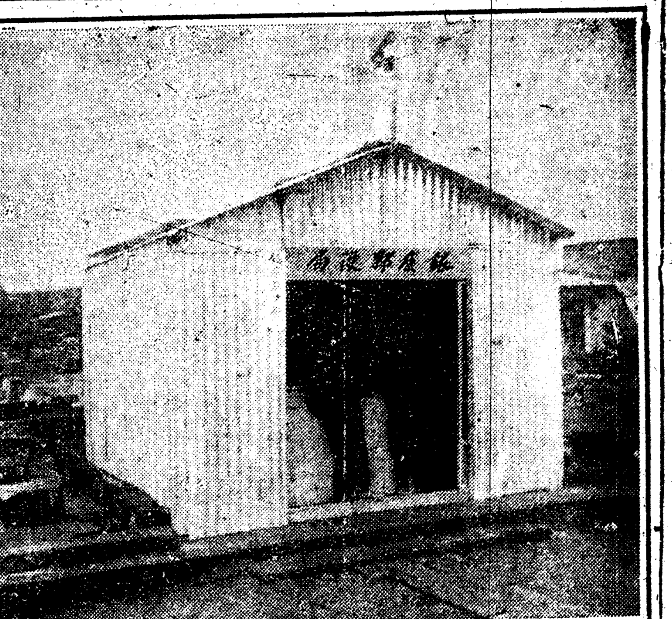
仁川本町四丁目　朝鮮殖產銀行仁川支店　電話(三〇九〇番)

仁川本町二丁目　株式會社安田銀行仁川支店　電話(一〇八一番)

仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店　電話(一八二番)

仁川本町三丁目　朝鮮商業銀行仁川支店　電話(四九八番)

仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店　電話(三三二番)



◇銀座郵便局二◇

野球の科學的研究(下)

冒險的のヒット、アンド、ラン 物理學應用の盜壘法

早い走者はベース間を三秒半で走ることが出來る。すると、球が打たれてグラウンドを疏つて守りの選手の手に達する時間とそれを受止める時間、それを投げる時間この球がベースに達する迄に要する時間を合算したものが

三秒半

以上に達すれば走者は安全である譯である。これはのろいゴロを飛ばすのは早いものよりも安全な理由である、またスピードの遲い『一足のろ』の選手は大きなリーグには止まることが出來ない理由となる、野球は實に瞬秒を爭ふ競技で一秒の僅く僅の何分の一の時間でセーフとなるものだ。その最もなるものは所謂盜壘法で走者を三壘からホームに生還せしめんとするものだ、これをやるには監督が走者と打者に合圖をする、走者はベースを放れる、そしてピッチャーがモーションを取り出すや否や全速力で本壘に走り出す

打者は

右側のファウル線に沿うてバントを送る打者が走り出す頃には三壘からの走者はもる途中にあつて、バントが受止められてピッチャーによつて本壘か一壘に投げられる時までには走者はもう本壘に辷り込んでゐるといふ風にするのだ、が、このプレーが成功するとしてもそれは實に際どい處であるのは勿論である

際どい

冒險的野球戰術の一つに『ヒット・アンド・ラン』法がある『走打法』と譯しますが實に目醒ましい冒險策戰である此ち走者が一壘にあつて之を行はうといふ時には監督はボックスにある打者に次に投げられた球は必ず打つてと合圖をする、するとランナーは投手がモーションを取り出すと同時に一目散に走り出し二壘三壘に達せんとするものである、バッターは球を必ず右翼に打つて投手の後に行くやうにせねばならぬ、そして三壘に投球の距離を少しでも延き延ばすやうにせねばならぬ、これも成功しても實に際どい一髮の處であるのは言ふまでもない第一回の初に述べた急打法はヒット、アンド、ラン戰術の一例である、あの時チャイアント軍は次のバッターが投げられた第一球を打つといふことを知つてゐるので急走するのである、次に走者が一つの壘から他の壘へ走る機會は又數學的に示すことが出來る、ダイアモンドからは各壘へ半秒で投げられるから走者は成るべく出られるだけ多く出てゐて同時にスタートを早くしなければならぬ、二壘よりも三壘は盜壘し易いといふのは二壘手や遊擊手は多く二壘から餘程放れて活動してゐるから二壘に於けるランナーはずつと出てゐて差支へないからである

ホーム盜壘の名人

ホームに盜壘することは殆ど不可能であるが、一九二一年の世界シリーズ戰に於いてヤンキー軍のマクナリーとミューゼル兩君はホームを盜んだ名人である、この外に世界シリーズ戰でホーム盜壘のすばらしい快技を見せたのはテイ・コッブ君である同君は一九〇九年デトロイト、ピッツバーク戰に於ても成功した、ベースランナーの第一人者として知られてゐる人だ。ウオルター、ジョンソンの速球、クリスティ、マッシューソン曲球、ベーブ、ルースの本壘打などは皆科學的野球の

物理學

的の觀から觀出されてゐるのである投手の投げた球の速度は當然その背後の力如何に依る、カーヴは投手が球を廻した方向に依る。そして打球の距離はバッターに依つて加へられた打擊力とバットに打つ付かる時の投球の力に依つて決定される、打球の方向と高さとはバットが球に打つ付かる時の角度に依つて決定される、これらの物理的の方則を名打者は精密に研究してゐるかうした結果は大野球團には一人以上の正確なるプレース、ヒッター指定地打者があつて其の場合の如何によつて思ひのまゝに右にでも左でも自由に打つことが出來る、今はゐないがウキリー、キーラーは野球のプレース、ヒッターの先驅者であつた彼が屢々何うして思づた處に球が安全に打てるかと問はれた時彼の代表的の答は『球が行かうとしない處に打つのだ』と云つたそうだ

鋭敏なる距離の感覺

トウリス、スピカーは野球物理を能く理解してゐる

飛球が

中堅に飛んで來ると一目見て何處にそれが落ちて來るか正確に測ることが出來る、彼はフライに對して走り過ぎたりまた走り及ばなかつたやうなことはない、ブルックリンに於ける一九二〇年の世界シリーズ戰の第一試合の八回戰に入つてブルックリン軍がクリーヴランド軍と勝ちに同點ならんとするをピーカー氏が防いだことがある、上げることの第一人者であるクルーゲルが中堅の方へ大きなフライを飛ばした、それは垣を越えて三壘打となるに充分であるやうに見えた、處がスピーカー氏は踵を廻らして

後向き

になつて垣の元迄ちつとも後をふりかへらずに疾走して行つて正確な落下地所に至るやクルリと廻つて見事にフライを受たことがあつた、シカゴホワイトソックス團のスター、捕手であるレー・シャルク君も又飛球の科學的測定に巧であつた、彼は決して取ることの出來ぬファウル飛球に對して走つて行つたことがなかつた、しかし一度彼が何うしても取れないやうなファウル、フライを受たのを實見したことがある彼が球を追ふた時には必ず彼に見事に受取めた、ダイヤモンド內に於ける野球科學は野球團に取つては一つの大なる

財産で

プレーヤーも監督も團主もこの巧妙な研究によつて野球の民衆化をはかつてゐる、本壘打の危險について屢々野球記者が書き立てゝゐるにも拘らず觀衆は之を歡迎し其有力な科學的なヒットの多い程大向ふを唸らせてゐる、ベーブ・ルース一人が能く大スタンドを滿員ならしむることが出來るのは私の論の正確なるを裏書して呉れると思ふ(終)

今井氏の忠言に就て(下)

諸岡源吉

トラックの不完全である事は皆認めて居る、然し割合完備した訓練院を經費の關係で使用出來ないので不完全乍ら師範のを使用する事に協定したのであるからこれには文句はない譯である、學生聯盟のレコードを朝鮮のレコードとして認める事は日本の現在とは別問題で、現今の朝鮮としては獎勵の意味でこれを認めてやると云ふ事はすこしも差しつかへはない事である、むしろ適切な方法であると思ふ、

今井氏の言に對してこれだけの活字を貴重な紙面から削る事は、あまりに問題を大きく取り扱ひ過ぎた觀があるけれ共、折惡しく四日の中等學校の對抗競技會が中止されたので、世間から誤解されるのも片腹痛い限りであるから簡單に說明をして置く次第である。

尚ついでに四日の中等學校對抗競技會が中止されたイキサツをも簡單に說明して置きたい、事の起りは三十一日の會で審正高普の選手の反則を認めてこれをオミットした事で、審正側の言分では他に京中にも龍中にも判然した反則があつたのを摘發しないで、只自分の方だけを認めたのが不公平であると云ふのである、三十一日のあの不備な準備では反則があつたと云ふのはむしろ當然で、其反則が小さかつたから認めない大きかつたから認めると云ふのは最も妥當を缺いだもので、規定も何も必要はない事になる、四日の協議で專門學校聯盟側では、準備に不備の點があつたりして反則も起つたのであるから讓歩して卅一日の反則は全部認めず將來を警告して競技の續行を主張したのは至極穩當な妥協的意見で僕等もそれに贊成した一人であつた、

然し一面から考へると善隣や龍中の主張する、規定と云ふものが立派にあるのであるから其通りにやるのが至當であると云ふのは、これは反對の餘地のない本當の意見である、この兩方の意見が結局妥協が出來なかつたので、中等學校對抗競技會は專門學校の聯盟を放れて來る十一日改めて擧行する事になつたのである

日本の建築は高くて 五階位が適當

都市には公園を澤山に設けよ=岩井技師談

關東の大震災に依つて建築界に受けた教訓は數々あるが其の一つとして先づ日本の建築は五階を限度としなければなるまい東京では高さで制限を加へて最高百尺となつて居るから其範圍で七階八階のものもあつたが歐洲大陸は大抵五階を限度にして居る桑港では先年の大地震に鑑みて何十階といふ建築は禁じて十三階に制限した日本のやうな地震の多い國ではどうしても五階を限度としなくてはなるまいと思ふ建築として耐火耐震のものは最も望む所であるがそれには目に立たない所に莫大な經費がかゝるから一般の建築には容易に行はれないことであるだから防火の爲め相當の空地を存すること即ち都市の所々に公園を配置するといつたやうな設備は是非必要である倫敦では例の大火後理想的に都市計畫を實行しやうとしたが餘り莫大の經費を要するので遂に姑息なことをやつたところがそれが今日の行き詰りを來した原因だと言はれて居る併し大火後に鑑んだことはどうしても大きな空地を要するといふことであつたので根本的の都市計畫は斷行し得なかつたけれども空地を多く作つた爲め倫敦市民に對し平時は休息所を與へて健康に資益して居る効果は實に大なるものである今後都市としての計畫は是非共此邊を十分に考へて所々に公園を設けることを忘れてはならない

怪奇物語 寫眞(中)

原田紫山

山田君はハンカチで口のまはりを拭くと、

『すると君、その翌朝、二十ばかりの青年がやつて來て、こつそりお尋ねしたいことがあるといふぢやないか。僕は何用だらうと思ひながら上へ上げて、用向きを尋ねかけた。青年は小聲になつて、昨日の夕方何々といふ婦人の寫眞を受取りに來たものがありはしなかつたかと問ひかけたのだ。僕はうなづいて、さうです、昨日の夕方おいでになりましたと答へると、誰が來たかと聞くのだ。御本人がと僕がいふと、エッと驚いて青年は椅子から轉げ落ちやうとした。僕はどうも樣子がをかしいと思つて、なぜさうお驚きになるのですと尋ねると、青年は氣を靜めてから、その婦人は私の姉ですが、姉は昨日の夕方急病で死んだのです、と、から言つたので今度はこちらが椅子から轉げ落ちるほど驚いたのだ』

『うん、それは珍談だ』と私は思はずから言つて叫んだ。山田君はうなづいて、

『正に珍談だよ。死んだものが寫眞を受取に來たのだからね』

『幽靈だね』

『まあ、さうだね』

『君がその幽靈に寫眞を手渡ししたのだね。これはほんとに又とないことだよ』

『又とありさうなことぢやないね——そこで青年がいふんだ。急病で死んだ姉の死骸に新しい着物を着せようとしたら懷から寫眞が出た。これには皆が驚いてだん／＼取調べて見たが、誰も寫眞を受取に行つたものがない。姉は朝から外出はしてゐない。どうも不思議だから私がお尋ねにまゐつたのです。僕は驚きながらも、確かに寫眞は御本人が受取においでなさつたのですと重ねて詳しくその時の模樣を話してやつて、それにしてもお氣の毒なことをなさいましたねとおくやみを言つたよ。すると青年はあの寫眞は姉に取つても記念すべきものだから、燒き增して親戚一同に配りたい。なるだけ急いで三十枚ほど燒き增しを願ひますと言つて行つた。僕は燒き增しの寫眞の出來る期日を約束して青年を送り出したのだ』

『うん、近頃の珍談だ』と私は山田君の顏を見つめながら言つた。

『ところがその珍談にはまだつゞきがあるんだよ』

『ナニつゞきがある？』

『まあ聞きたまへ』と山田君は語り出した(つゞく)

子供の日光浴

風邪を引かせぬ一方法

この節兒童の榮養に就ては世間でも注意する樣になりましたが日光浴と云ふ樣な榮養に次いで効果のあることを餘り實行する人の尠いのを殘念に思ひます日光浴と云へば結核の療養所等の療法であつて健康な兒童には全然必要のないやうに思ふのは一つの誤解ですかぜを引かぬ根本の豫防として夏から冷水摩擦の習慣をつけ始めることがいゝとされてゐるやうにこの秋から冬にかけて子供の皮膚を丈夫によく成長させる一法として日光浴は非常の効果の有るものです中でも少し顏色に赤味の少い子供は之れを每日一時間位宛やれば血色がだん／＼よくなります但其子供の體質も顧みず日光にさへ當てればいゝとして塵埃の舞ひ上がる風あたりの強い所でやつては何にもならぬどころか却て害を受けて風邪を引くやうな事になりますからこの點は氣をつけて下さいよく女子大學等の卒業生で海濱がよいと云ふ說に共鳴すると自分の子が纖弱であることも忘れて餘り海濱にして風邪ばかり引かして弱くして仕舞つた例がある位だから何もかも隨分常識で考へて例へば二歲から三四歲位の幼兒でしたら精々一日一回三十分間位にしてそれも物を乾かすやうに陽に向けて置かなくとも椽側へ座布團を敷いて遊ばして置けばいゝのです陽の弱い日風の強い日はやめた方がよい汗がだく／＼出る程おいては頭に障ることがあるから適度な所で切り上げなければなりません五、六歲から七、八歲でも弱い兒は一時間は少し長い十歲前後の少年少女なら一時間たつぷりやつても差支へありません但大きな子供は自然外で驅廻つてゐるからこの必要も尠いが母親と一日家に引籠つて日の目を仰ぐことの尠い子供にはあの太陽の紫外線を當てゝ血液の循環を良くし身體の細胞組織を速かにかへて發育を助ける必要があります現に日光浴をやると身體が緊まるため小便が遠くなる位です

東京で流行る震災髮

若い女は皆オールバック

震災後婦人界に流行と云ふものは絕滅したと思ひの外婦人が生命と賴む髮の結振りには明かに震災を記して一つの流行が作られてゐる女學生や高級の女事務員のグループは大體同じ流行で今全盛を極めてゐるものはオールバックと云つて髮を背後に靡した束髮が非常に多いこの髮の結振は震災前にもあつたものだが活動する若い女子には結ひ上げた氣持もよいし邪魔にならぬと見えて殆どこのオールバックが風靡してゐると云つてよい

家庭覺帳

鴇色に染める時

すべて淡い色に染める時には、何でも染料を一度布で漉さなければ斑になるおそれがある。鴇色は他の色と違つて、染め上げた時より乾いてから方が淡くなるから其つもりで加減しなければいけない。又此色は藥品を使用しても色拔きが出來ない

羅紗と毛布と毛絲

東京濱ノ全滅ハ日本ニ於テ販賣スル羅紗ノ七割以上ヲ燒失シ時恰モ冬物季節ヲ目前ニ滿ヲ持シテノ災害ハ忽チ日本全國ノ羅紗相場ヲ暴騰セシムルハ火ヲ視ルヨリモ明ナリ滿洲朝鮮ノ羅紗屋洋服屋ノ多クハ其供給ヲ受ケツツアリシヲ以テ其成リ行キヤ知ルベキノミ然レドモ白木屋洋服店ガ販賣スル羅紗及ビ毛布ハ全部英國ヨリ輸着シ居ルヲ以テ些ノ動搖ヲ感ゼズ亦一錢ノ値上ゲノ必要ヲ認メズ益々安價ニ良品ヲ提供シ平素ノ御恩報謝ヲ此秋ニ充分奉仕スル事ヲ喜ビ且ツ大ニ得意トシ自慢スル處ニ有之候

スコッチ 冬服地 一ヤール付 金三圓 金五圓 金五圓
メルトン 冬服地 オーバーコート地 一ヤール付 金六圓 金七圓 金十圓
不變色紺サアジ 合服地 冬服地 極厚服地 一ヤール付 金六圓 金七圓 金八圓 金十六圓
禮服地 一ヤール付 金拾圓 金拾三圓
縞ズボン地 一ヤール付 金七圓
學生服地紺ヘル 一ヤール付 金三圓 金六圓
白毛布純毛 一等 拾二圓 巾五尺六寸長七尺目方五百十匁
寢室用同 二等 拾圓 巾五尺六寸長七尺目方四百五十匁
三等 八圓 巾五尺六寸長七尺目方三百五十匁
小包料 一枚に付 滿洲三十六錢 朝鮮六十五錢 內地六十五錢
縞毛布純ラクダ 一等廿五圓 巾五尺二寸
旅行用 二等廿四圓 長六尺
三等廿三圓 量目六百匁
小包料 滿洲四十五錢 朝鮮 內地七十五錢
毛糸 編物用 一ポンド 二圓五十錢 百廿匁 一圓三十錢

英國織物直輸入 品質自慢 安賣道樂
大連大山通り 白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番 振替口座(大連)五四〇番
貴信宛名大連白木屋洋服店御中 電報宛名ダイレン・シロキヤ

贊化病院
京城明治町一丁目 電話二四一番
醫學博士 古城憲治
內科 小兒科 入院隨意 每日五名を限る 施療す

色白くなる

色黑き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御申下さい色白く美しくなる良藥を秘密にお知らせ致します
東京本郷湯島六丁目 久保とも子

朝鮮銀行

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千百四萬圓

預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ朝鮮、滿洲及亞港ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候

本店 朝鮮京城南大門通 振替貯金口座京城三三三番

支店出張所
內地 東京 大阪 神戸 下關
朝鮮 釜山 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 清津 會寧
滿洲 大連 旅順 營口 遼陽 奉天 奉天新市街 鐵嶺 開原 四平街 長春 吉林 安東縣 龍井村 哈爾賓 傅家甸 鄭家屯
支那 上海 青島 天津 濟南
露領 浦潮斯德 亞港
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

總裁 美濃部俊吉

品質本位 一點張
釀造石數 鮮滿第一

キツコーリウ 最上醬油

德用第一等

釀造元 仁川港 日本醬油株式會社

勿驚(おどろくなかれ) タッタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑

チエヤー

(本劑適應症)
▲偏頭痛 ▲腦病性頭痛 ▲船暈頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲酩酊後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舖 大連市伊勢町 藥種貿易商 合資會社 松內楠陽堂
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舖にあり

…事務所の如き通牒を發した
一、支那人に於て銃器購入の場合は官廳より購入許可證を下附するものに限り
三、購入せる銃器彈藥の數量は支那官廳に報告せらるゝこと

優良鷄購入 平北道廳

武道大會
京城中學では十日午後一時から校内道場で第十四回武道大會を開催

佐賀縣大津市上百石町生れ無職江漢浩(二二)は豫て龍山榮町二六ミシン會社分店中村貞次郎方に奉公中去月廿二日午後八時同家人の隙へ金六圓五十錢で入質して仁川に逃走し内里敬和旅館に投宿せるを仁川署刑事に逮捕された(仁川)

上	百匁	〇八〇
里芋	同	〇四〇
ほうれん草	同	〇三五
支那白菜	同	〇四〇
水菜	同	〇五〇

立直される娛樂會へ 店員達の希望の數々
講演と演藝を切離すもよし 店員の出演も亦一策

京城商工聯合會が催す實業青年娛樂會の出席會員が尠いので之が改善の爲め實行委員として藤富、小林、宮林、戸田、戸島の諸氏並に釘本會長與木副會長等は六日夜協議會を開催したが中には全然根本的改造意見を抱懷するものもあり容易に意見纏まらず更らに數次の會合を重ねて具體案を研究することになつた一方店員側の二三の意嚮を聞いて見ると斯う言つてゐる

「店の主人なり番頭等が娛樂會に出席を勸誘されてゐることも多とします、然しながら娛樂會は聯合會で引繼いだ當初の間こそ開會の前には『今度は何かあるさうだ』とプログラムの噂をして興味を期待してゐたものです、若い店員達が時代に遲れまいとして知識の慾求に驅られてゐることも事實です修養に努めてゐることも事實です、何故娛樂會は實業青年に飽かれたか？こゝを幹事達は研究して頂き度いと思ひます、その第一は往々にしてプログラムと實際とが相違してゐたり講話が非常に難解で長講であつたりすると自然聽いてゐる青年達は浮腰になります、それでも最後に青年達の期待を繋ぐ演藝か何か緊張してあるとそれを樂しみに辛抱もします、が餘り卑俗で場當り計りやつてゐると少し目の肥えた青年達は立ちます、店員の心理は非常に單純です、司會者としては相當苦慮されることゝ思ひますが、活動寫眞を見るにしても最後の演藝の良否が非常に印象されその館の噂りの人々の批評の的になるやうに娛樂會でも最後の餘興に注意して欲しいと思ひます、中段以上の人達は將來の講演を聞き度いと思へば豫め時間を計つて來會しますか、其處へなると店員達は何か二つ自分の氣に入つたものがあると夕飯もそこ〳〵に早くから出掛けます、此處が司會者の腕で一番多數の實年店員の期待を繋いでゐるものを最後の番組にして置けば時節講演も修養談も耳にはいります、出來るなら講演會は講演會、演藝會は演藝會と別個の日程で開催して貰ひ度いものです先日の講演會當日にも相當の店員が出てゐます、娛樂會なども店員の中には隨分種々な趣味を有つた人達がありますから各店から有志で素人の同好會を拵へて稽古を積んで出演することになれば知人なり友人なりが出演すると言ふので舞臺上の効果は兎も角娛樂會として實業青年の足繋ぎには妙策だと思ひます」

縺れ合つた平壤花柳界
岡本署長の肝煎で妥協
やうやくケリは著いたが 當分は淋しからう

平壤券番對料理屋の紛爭は客月廿日券番が料理屋に向つて停滯せる線香代の請求から端なくも縺れ合を生じ料理屋組合に於ては斷然として廿七日より藝妓の不呼同盟を行ひ形勢益々惡化の傾向を示して來たが岡本署長の斡旋に依て卅一日の天長節祝日から漸く元の通り藝妓にお花がかゝるやうにはなつたけれど券番が請求して居る線香代の問題は依然料理屋側に於て紛糾が續けられて居た、然し當然な權利義務の爭ひが決して雙方の得策でもなし最初は互に強硬に自論を持して譲らなかつたが再三の交渉の結果三日の晩ドウにか妥協し表面は解決になつた此五月に亘る料理屋の藝妓不呼同盟を決行する迄の動機は僅な感情の誤解からであつて券番に於ては世間が不景氣な爲めに遠慮と手心した結果は遂に二萬數千圓の線香代が料理屋側に停滯して來た最も多額のものは五千圓近くもある樣になつて見ると放任して居る譯にも行かずと言つて支拂もせぬので止むなく重役會の決議に依つて廿一日夫々停滯した線香代の約四分の一に該當する金額の請求書を發すると同時に二十七日迄に納金なき場合は箱止するかも知れぬと通告したのである然るに料理屋側に於ては不況の折柄を顧みず一時に多額の金額を請求するは益々料理屋を苦しめるものであると憤慨して明年三月迄現状維持を斷行して呉れねば券番の箱止めを待つより此方から不呼同盟を行ふではないかと決議一決して廿五日委員を選定して券番へ交渉を開始した券番に於ても充分料理屋側の状况を察知して出來得る範圍の請求をした迄で明年迄なんか問題にならぬと出た爲に然らば請求額を明年三月迄四回に分納さして呉れと要求したが夫れも容れられず物別れとなつて不呼同盟が實現されたものであるが妥協の結果は料理屋組合と云ふ團體交渉を廢止し當事者同志の任意契約に依つて債務を履行する事として即時拂のものもあれば月賦のものもあり其約束履行迄は毎日勘定と云ふ條件で解決したのは結構であるがその爲め當分料理屋に依つては苦しい家もあり從つて自然と客も節にかけられる譯で茲暫らくは益々料理屋が淋しいだらうと觀測される(平壤)

傳ネムさんの勝訴
馨は宮崎の子と判決さる

宮崎龍介と伊藤白蓮との間に出來た伊藤燁子に對する判決要旨次ぎの如し【東京電報】

原告伊藤傳右衞門より被告宮崎燁子に對して訴へしたる嫡出子否認事件に對し判決を爲す事左の如し

主文 被告は原告の嫡出子にあらざる事を確定す

理由 訴外燁子は原告との婚姻中に懷胎したものなれば當然民法第八百二十條の規定に據り被告は法律上一應原告の嫡出子となるべきものなり然るに鑑定證言に徴すれば明治三十六年四月及び大正十二年一月三十一日兩回に亘り右證人(醫師)が原告に付て行ひたる精液檢査の際には精液中に精虫の存在を認めず從つて大正十年五月前後即ち燁子懷胎の日時と想定すべき時期に於ても生殖不能に在りたる事を推定し得べし、のみならず證人宮崎龍介の證言に據り大正十年八月廿日頃右宮崎と燁子が京都府宇治町に於て私通し其の後妊娠したるものにして其後大正十一年五月十日燁子は被告を分娩したるものなれば燁子と原告とは懷胎當時に於て具體的の交渉なかりし事は證人宮崎龍介の言に據り明かなる處なれば被告を原告の嫡出子と認むる能はず

菊の雨

京城の建築物
災害に對して抵抗力なく おまけに火に燃易い家が多い

幾多の歲月を經て漸く築き上げた帝都も一朝にして見る影もない燒野原と化して仕舞つたこれに依つて吾人は地震と火事との如何に恐るべきかを深く感ぜざるを得ないのである然らば現在吾々の居住する京城は如何、これ等の災害に對して如何程の抵抗力を有しどれ程の對抗策が準備されてあるか吾人はこれを思ふ每に慄然として怖けざるを得ないのである、假に市街地の一部分が市區改正を見たばかりで一たび非常の出來事に際會したならば全く東京橫濱の二の舞する外どこに避難すべき場所もないのである道路は狹隘で家屋は火に燃易い藁屋根が各所に散在し水道は不完全で河川の如き一つとして其れ等に備ふる施設がない斯く見來り見去ると總ての條件が最も不合理に出來てゐることは爭はれない事實である、而も年々歲々新築される家屋は萬一の場合に處する何等の考慮も拂はれて居らないのである、此點は十分研究して貰ひ且つ公共の大建築は其範を示すべく耐震に注意を拂つて設計するの觀所が最も大切な事であると思ふ尚燃えやすい屋根に力を注ぎつゝある都市計畫は決して有名無實に終らせず一日も早くこれが實現に努力したいと考へて居る(總督府土木技師談)

明治神宮
外苑工事一ヶ年中止

豫て工事中の明治神宮外苑工事は明年中には總て完成する筈であつたが大震災に遭つて避難者の爲めに全部解放した爲め工事を中止し關係當局の間に其の措置を協議の結果向ふ一ヶ年間工事中止と云ふ事に決定した(東京電報)

醉漢轢かる
六日午後八時三十分頃京釜線烏山院店間で年齡五十位の鮮人男が泥醉して線路に寢て居た所を下り第五列車が進行し右手及右足を轢斷し生命危篤である

有限責任社員の持株は
强制執行が出來るか
絶對に出來ぬ事もないと 法院の某判事は語る

最近京城で『合資會社の有限責任社員の持株を強制執行が出來るか何うか』と云ふ法律問題に就て實業界は勿論法曹界でも常に話題に上つてゐる夫は自分の個人の財產を合資會社にする事が流行してゐる處が合資會社にするが最後よし其人に貸があつても合資會社の持株は差押へると出來ぬとすれば矛盾した話しだと云ふのである財產を合資會社組織とすれば其債務は完全に踏み倒される譯である最近そんな事實問題を裁判沙汰とすべく某辯護士の手で取調べをしてゐる模樣である右に就て某法院の一判事は語る『合資會社の有限責任社員の持株と雖も強制執行が出來ないと云ふ譯はない六百二十五條にちやんと規定されてゐる處だ譲渡の規定に有限責任社員の持株を一部又は全部譲り渡する場合は無限責任社員全員の承諾を要することになつてゐる問題は即ち此處だ我々は斷然と斷定を下すことを欲しない問題となつて公判に現れて來なければ何とも斷定は出來ぬ其時の事情によつて判決を下す場合があるから即ち彈力ある判決を下すのだ』

氣苦勞の多い交通巡査
大抵の事は寬大に見てやるが 憎まれ口殘して逃ぐる奴もある

交通機關が漸次發達して何かにつけ便利になつた反面にはそれに伴ふ事故も頻發し近來府内の交通事故も滅切多くなつた傾向がある當局では『交通整理の巡査は一日平均六時間乃至十時間要所々々に立つて通行の内に交通整理に忙殺されて居る勿論交代時間はあるものゝその氣苦勞さは側の見る眼も實に氣の毒な程である巡査が規則通り告發したならば一人に付ザット一日五十件位宛としても非常な數に達するが大抵なことは説諭する位大眼に見て居る本町通りの如き狹い場を疾走する自轉車を注意すると乘用者は其場限りで生意氣な捨科白を殘して行つて終ふこんな事は毎日幾件となくあるので實施されて居る自轉車後部の泥除に記番號を附して見易くすると乘用者も少しは警戒して注意する樣になるであるだらうから是非とも實現して貰ひたい電車の飛び乘り飛び降りは殆ど者の落度であるのは明瞭であるが衝突になると乘務員の不斷の緩怠になると道々驚く藝者さんの樣に意込んで居る爲ウツカリして警鈴や警笛が耳に入らずトンダ災厄に遭ふ者があるから注意しなければならない加ふるに節季が近づくと人の氣がコセ〳〵としてゐるので電車自動車が疾走して居るのを知り乍ら慌て橫切り衝突するものである通り過ぎた後通行するとか適宜の處置を取ることである』云々

死體搜査の掃海作業
見込ないらしい

全州丸遭難現場地より受命豫審判官熊野技師は九日午前六時署の郊事で踏任新判事延迄に報告書を係官に提出する筈で同氏は目下加害船舶會寧丸に乘込み取調べをなしつゝあり死體搜査の掃海作業は到底見込なき模樣である

北京に鮮人學校を設立
寄附金集めが目的か

北京に在住する鮮人の内韓殷山、崔世俊、金世俊、李敏昌、沈川等の一派は最近在京子弟の教育を目的として鮮人倶樂部なるものを設け其教育機關として志成補習學校を設立し經費支出の方法等を協議した結果校舍は當分の間支那民家の低廉な家賃を借り受け所要の經費は一般有志に寄附を募る事となつたが一般鮮人等は之もまた韓殷山等が朝鮮にある同胞及び北京に出入する者に對し寄附金を強制する爲の口實に過ぎずと考へ二人や三人の者が支那家屋を借り入れ寺小屋式の教育を始めた所が北京の鮮人で效に子弟を託する者はあるまいと嘲つてゐる

西鮮地方の水害復舊資金 融通資金額決定

西鮮地方に於ける水害復舊資金は…定し一部は既に融通されたるが殘は總督府百九十數萬圓の中百五十萬圓が補助金であると云ふ

…島非平、仁川會頭吉田秀次郎の三氏は五日午後一時京城商業會議所に集合せの上六日午後七時…

情夫と駈落
妊娠七ヶ月の人妻

當時京城府古市町七五貝野卯太郎妻ハツ(二三)は去る三十日午後四時頃夫の留守中外出した儘行方不明となつたが同女は豫て同町に居住する京城釣具會社員藤井市寬永上町生田一夫(二)と夫の目をぬすんで關係を通じてゐた事が附近の者に知れ其關係が分つて居堪らずなつたので三十日京城驛午後十一時五十分の釜山行列車で内地へ駈落した事が判明し其筋へ保護願ひを出した尚ハツは妊娠七ヶ月であると

して一人につき金五十錢づゝを興農會に納める婚姻畓の收穫は其半額を小作料として會社に納め殘額は貯蓄して積立置く會員の子弟が婚姻した場合には婚姻費として積立金の内から金三十圓を支給することになつて居るこれには從來小農の間に借金の原因となつて居る冠婚葬祭の一部を支辨しやるから甚に結構なことである

狐鼠泥と小詐欺
春と冬に被害が多い

最近狐鼠泥や小詐欺が減少した傾きがあるが鍾路署の刑事課野村警部は語つてゐる『狐鼠泥の一番多いのは何と云つても正月前であるが大體に於て春と冬とが多いのである、之には原因があることゝ思ふが要するに生活と云ふものから來て居るやうだ、處で只今各警察署の留置所に何人位居るかと云ふに本月二日で百人からの人が這入つてゐる、內譯をすれば鍾路署が筆頭の四十八件、本町署が二十三件、東大門署二十件、西大門署十件、龍山署十六件である、この外に道刑事課に三件ある、刑事課に尠いのは此處では檢束をしないからである、要するに刑事々件として百件位の事件は何時でもある譯である

殘忍極まる私刑
髮毛で樹上に吊下げたうへ あらゆる手段で苛む

平北道義州郡威化面上端洞李春茂(二二)同妻宋善玉(二二)外李氏(六〇)の三名は附近の金敬雲の妻與敬三(二二)が善玉を盜癖婦だと蔭口をまいたのが癪に觸ると憤慨し去る三十日午後共謀の上敬三を附近の畑地に誘ひ出し凡ゆる方法で傷害を加へ口中に人糞を押し込み頭髮で樹上にブラ下げ遂に治療一週間を要する負傷せしめた非行發覺三名共傷害罪として新義州署に檢擧された

人の名を騙つて
商品を詐取

自稱東京府北多摩郡小金井村當時漢江通り三番地桐山庄吉方下宿人荒野城一(三〇)は四五日前から桐山方に下宿して居つたが一向に仕事もせず毎日出て遊んで居る擧動が不審なので龍山署で注意中京龍館前大陸商店で他人の名義で十數圓の品物を詐取して居た事判明し餘罪ある見込で引致取調べ中である

東京に强震
五日午前五時三十分東京市内に强震があつた小石川牛込の山の手方面最も强く住民は再度の大地震が襲來したと電車軌道其他の空地に逃げ出し避難する等一時は大混亂を呈した店舗の陳列品と家屋上庭園の植木盆栽等が落ちたものあり過般の大震で破壊した屋根が落ちた等の被害があつた警視廳は被害程度調査中である(東京電報)

洋服騙取
福岡縣生れ當時住所不定の財部三代次(二二)は永樂町同泰洋服店より洋服一着七十圓を騙取し知らぬ顏を極め込んで居る處を六日晩鍾路署に逮捕取調べを受けて居るが餘罪ある見込

一萬噸級以上の汽船が 神戸に十四隻立往生
龍野丸の船員五十名も下船し 郵船の盟休事件益々險惡

夕刊所報神戸港に於ける歐洲航路郵船盟休の形勢は更に險惡となり六日夜深更に至り郵船龍野丸の船員五十名も斷乎二船に倣つて下船手續きを爲した爲め之亦出帆するを得ず立往生の姿となり目下神戸港には郵船の一萬噸級以上の船十四隻が繋船の已むなきに至つた斯くて形勢は益々險惡となり郵船神戸支店では黒川支店長以下各幹部は八方に奔走してゐるが何等の效なく黒川支店長は七日朝日本海員組合の楢崎組合長と會見し調停を依賴するところありしも楢崎氏は會社にして目下の態度を改めない限り如何とも手のつけ樣なしと撥付けたので形勢愈々惡化し更に之を收拾する事は至難の有樣は若し郵船の態度にして斯くの如き事あらば吾々の頭上にも危險が降つて來ると云ふので各給料の二分一或は三分一と云ふ巨額の金を醵出し日本海員組合に對し應援方を申込んだので船員側の結束は益々堅く事件は如何なるところ迄發展するや目下の所逆睹し難い形勢である

『婚姻畓』を耕す
朝鮮興業會社の小作人 結婚すると三十圓ほど貰へる

朝鮮興業株式會社では地主と小作人との親和を圖ると同時に小作人の福利を增進する爲め興農會といふのを組織して各種の事業を遂行しつゝあるが其内の一つとして婚姻畓といふのがあるこれは會社小作人の爲事に當り其大體を説明し併せて婚姻費を蓄積するのが目的である其方法としては此婚姻畓を其設置區域内に居住する會社小作人の共同耕作とし勞務に服した場合には一日金五十錢を支給する此婚姻畓の所在地外に居住する會社の未婚子弟は同畓の肥料代耕作費として

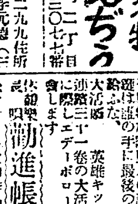
陸上競技 豫選大會
參加選手三百餘

十日十一日東京駒場に開催 大日本體育協會主催のオール日本選手權大會に國際オリンピック第一回豫選陸上競技大會は愈來る十日十一日の兩日駒場グラウンドに開催される事となつたが該競技は明年巴里で開かるゝ國際競技の豫選を含むもので此の大競技會に集まる全國の選手は三百十餘名に上り孰れも知名の選手は殆ど網羅されてゐる事とて極東大會以來の大激戰が見られるであらう(東京電報)

鳥水亭 すき燒 本町三丁目大樂館横 共久家 電本一三八三

妙心寺の法會 十一、二日執行
府内長沙洞妙心寺では十一十二の二日間花園法皇御忌、無相大師開山忌法會を嚴修する筈であるが當日は全鮮各地の同派僧侶は悉つて參集すると尚十三日は大々的に府内を托鉢する筈

水原行自動車 賃金二割引
十五日より五日間水原に於て開催される八郡聯合品評會の爲め水原行自動車賃銀を同期中二割内外の割引する



京城名物 文化まんぢう 京城本町二丁目 御用は電話本局三〇七七番

賭博
平壤鎭南里二九九佐所仁川龍岡町二九柳場師李元德(三六)慶尚南道釜山府草梁洞二二五當時仁川内里七米豆注文取金孫吉(四二)平安北道龍川郡北中面元材洞三一當時外里一五〇二號米商張和淵(三四)平安南道順川郡順川面邦里一七五當時外里柳場師韓弁〇(三五)平安北道龍川郡北中面北現里三一當時外里七九農業計張益〇(三四)の五名は五日午後八時頃前記龍岡町二九李元德方屋突内にて賭博開張中を柳現派出所巡査に踏込まれ直ちに仁川署に引致された(仁川)

震災寫眞展
本町五丁目浪花座主後藤卓三氏等が主催となり來る九日午前九時から午後九時迄向ふ五日間關東震災寫眞展を開催することになつた右寫眞は繪葉書、寫眞畫報社を始め各寫眞通信社等十社發行の震災寫眞二百餘點を出陳すると入場料無料下足料十錢

前號寫眞
七日附朝刊五面『平壤より京城へ』の記事に挿入した寫眞は飛行機上から見た平壤であるが尚七日附夕刊二面『大邱飛行館』の小見出し『朝鮮館の爲早く實現させない』は『させたい』の誤り

演藝案内

大正館 特約 活動 晝夜 ゴールドウイン社提供 …最大の人情劇 喜劇 …宏壯なる山上の冰湖 …を描く 胡蝶すみれ 全五卷 ▲正邦 主演 … 解說松本旭翠 ▲トム、ムーア主演 パイントウリー映畫 ▲松竹キネマ超特作品 文部省推薦時代映畫 血に狂ふ吹雪 全六卷 純教育映畫 乃木將軍幼年時代 五卷 ▲勝見、▲正邦、▲志賀、▲柳、▲久保田、共演▲解說 桂旭天 …乃木將軍其の幼年時代の經緯を… ▲教育映畫公開に付本興行中特に(階上四十錢)(階下二十錢)

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番 直營 七日より提供 破天荒特別大興行 伊太利イタゾノの熱血 嫌やな同志 五卷 日活向島派特作品 純映畫 恨の繪姿 五卷 ルスローランド主演 パテー會社特作品 連續冒險活劇 ホワイトイーグル 第一編三叉の記號、第二編切斷人の脅威、第三編不思議の手紙 全十五編、三十一卷内、五卷上映

黃金館 松竹キネマ直營 每日晝夜 六日より メトロ映畫 メイ、アリスン嬢主演 正喜劇 ワツフル燒 全六卷 原名(男は皆何にもの?)ワーナー、ブラザス映畫 ダグラス、マクレーン氏主演 大活劇 死の渦卷 最終編 全六卷 英雄キツド 豫告編 大活劇 エデー、ポーロー卷の大活劇 松竹キネマ大力作品 栗島すみ子共演 新派悲劇 小染と欣也 全五卷 勸進帳 指揮者 高田…

中央館 マキノ映畫 每日晝夜 活動 ニパーサルカメデー滑稽 … 牧場哀話 輝きの孤兒 全五卷 大活劇 エデー、ポーロー氏得意の快演 大魔王 十二編 四卷 上場

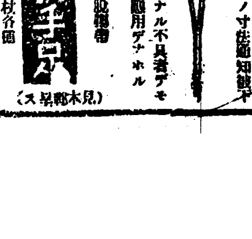
油屋十人斬 六卷 伊勢音頭 …

浪花館 明治町 電話二六〇 現代浪曲 英天風一行 …

開盛座 龍山 新派劇 フクベ會一行 十一月五日より開演 菊池幽芳氏の作 月魄 全五場 子付かすがひ 全三場 毎日午後六時開演

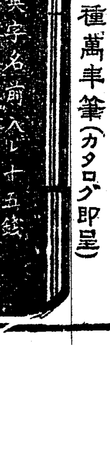
播隨院と權八 マキノキネマ超特作映畫 全六卷

〇患者用松葉杖一組金參圓貳拾錢より五圓五十錢マデ各種下命ノ時ハ腋下カラ床マデノ寸法御知被下度候 義手足元祖如何ナル不具者デモ容易に動作デキ器械製作應用デアル 松葉杖各種 專門製作 高野義肢製作所 電話本局貳六番 京城本町一丁目 (見本郵呈ス)



共樂園は時代の要求に應ずべく節約を信條として廉賣實行の魁 茶 共樂園 京城府黃金町一丁目五五番地 振替京城三一〇六番 電話本局三五番

内外各種萬年筆 (カタログ即呈) 京城本町二丁目 眞繼政次郎商店



壁の素ポーライト 凡有輸入品を凌駕する純國產品優美粧室塗料 粉末ポーライトを水に溶いて唯一本の刷毛で小供でも塗れる簡易にて危險なき美しい粧室衛生塗料 一坪分僅か四十錢也 朝鮮一手特約店 大邱府仁町 大邱物產貿易合資會社 特約店御希望の方は弊社へ御照會を

驚クベキ特效藥 酸素丸 獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人ノ…此ノ酸素丸ハ… 腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、丸の病、慢性痳病、慢性淋病、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、パセドー氏病 … 定價 … 酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三番

大いに威張つて御愛用下さい 内地酒に變らぬ處に銘酒朝の花の特色が現はれてゐます 釀造元 朝鮮論山 朝鮮酒造株式會社 京城黃金町三丁目 京城出張所 電本局二一九七番 販賣店…各地信用ある店に在り

魂の力（第百八回）

中川雨之助作　小寺柳村畫

不意打

歪んだ床柱だの、團扇だの、自然木を並べた小欄などがあつて、總てが風流に出來上つた座敷で、大館が退屈さうにして待つてゐた。

電燈がついたばかりで、戸外にはまだ薄明りが殘つてゐた。窓の側まで、緣の近くまで枝を伸ばしてゐる紅葉が、夕暮の空明かりに映えて、暮色の中へ微かなる紅色を溶かし込んでゐた。

『隨分待たせたぢやないか。また村越君の處へでも行つて居たんだらう』

京子の顏を見るなり大館は、皮肉とも厭味とも附かぬことを言つた。この前に隨分無態なことをして置きながら、會へばもう其時の事など、素知らぬ振をしてゐる彼の態度が京子には憎らしかつた。而して斯な奧まつた離室で、兩人ぎりでゐることが、何だか京子には不安の前に立たせられてゐるやうな氣がしてならなかつた。

『ねえ大館さん、誰か他にも醫者が來るのですか』

『いゝや別に誰も來やしない。お前はまた、何だつてそんなことを聞くんだ』

『だつて貴方と二人限では氣味が惡いんですもの。この前のやうなことが有ると不可ませんからね』

『はゝゝゝゝ、何もそんなに厭はなくても宜い。それに今日は妾で、友人と少し相談があつてね、追附け集まることになつてゐるんだそんなに胸々して居なくても宜いさ……併しねえ京子、今日はお前にも相談をしやうと思つてゐるんだが、どうだいお前には僕の相談に賛つてみやうといふ氣があるかね』

『ご……その御相談と仰有るのは、何ういふことなんですの』

『單刀直入に言ふと、つまりお前の身受をしやうかと云ふのさ』

『えゝ、私を落籍せて下さるのですつて……』

京子も流石に眼を瞬つて驚いた

『御冗談ばかり。貴方は私を弱いで遊ばふと仕て被居るんだわ、ほゝゝゝゝ』

京子は笑ひに紛らさふとした

『いゝや冗談ぢやない眞劒だよ。どうせ厭はれ拔いてゐる僕のことだから、一應では承知をして呉れまいと思つてゐるが、僕は只お前に、お前自身の將來を考へてみてさへ貰へば宜いと思つてゐるんだ。お愍ごかしに言ふ譯では無いが、お前が村越君と離れさへすれば、それが直ぐに村越君の幸福になるのだと言つて居たぢやないか。もし又日外お前の話のやうに村越君を斷念つてしまつて居るなら僕の事ぢやないか。よく考へて見て呉れないか』

大館は思ひの外、眞面目であつた。相手が眞面目だけに、京子も冗談ばかり言つてゐられなかつた。

『お前は僕を信じてゐないから、何を言つても嘘だと思つて居るんだ。併し僕にだつて一片の誠意はあるさ。第一好い齡をしたものが嘘や冗談でこんな話ができるものか。僕の是までの態度が惡かつたゝめに、お前に誤解をされたんだが、それは幾重にも謝罪るよだから心持を直して一つ考へて見て呉れないか。無論いま茲で、直にお前の返辭を聞かふなどといふことは思ひもしないけれど、若しもお前が承知をして呉れるやうだつたら今直に此處で約束を仕して宜いさ。嘘でないよ、決して嘘でない。嘘だと思ふなら、何か證據を見せて遣つても宜いんだが……』と云ひながら、大館はサモ焦慮しさうにして四邊を見廻してゐたが。やがて彼は衝と立つて、床の間に置いてあつた小さな手筥を持つて來た

『お前が承知さへして呉れたら、僕は今でも約束をする意なんだ』

さう云ひながら、大館は膝の上で、手筥の口を開いた。

ドクトル 女醫　中村齒科醫院　明治町二ノ五　電本一五八三

名菓　松の薫　資生堂製菓　明治屋　發賣元

京日文苑　投稿歡迎

短歌題『朝鮮の秋』尾上柴舟選
俳句題『枯野』內藤鳴雪選
川柳題『傘』井上劍花坊選
締切　十一月十日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各葉書紙用紙裏書、雅號住所氏名明記
京城日報社『京日文苑』宛の事
其他　各地會報歡迎

子の日句會（10、31）

題『初多』『霜』『朽葉』

四點

初多の山を見返る渡しかな　砂人
爪にソト搔いて見に鬼畑の霜　靜花
石階に朽葉乾ける伽藍かな　左人
襲水を掬へば朽葉流れけり　六郎
吊し柿牛ば乾きて多に入る　淺子

三點

初多や足に小さき洗ひ足袋　靜花
炭燒の踏みしめて行く朽葉道　麥風
霜籠くや大根にかけし古莚　同
霜らしき夜風に耳や澤さ哉　左人
砂々無き土塊ありぬ霜の朝　六郎
大霜の夜をぶうさの風落ちて　獸
息り立つ古井の枠に霜白し　榮郎

二點

今朝も泥の臭ひよ多に入る　殘骸
朝汽車を降れば霜滿街に　同
納豆賣霜に呼び行く霜の村　雷郎
霜の夜を鍋燒の股廉滑りけり　同
初多やバラック街の日は遲し　同
窓硝子薄う曇りて霜の朝　榮郎
霜の夜や十字の街に慈濟鍋　精華
焚火して落葉朽葉や社守　同
欄の影殘し解けたり橋の霜　靜花
金魚なき泉水に朽葉溜まれる　同
霜多きあしたを衛懸れたら　砂人
竹に霜あり僧門を出で續く　鬼耳
鷄犬も羽搏つ鷄舍や霜の夜中　左人
藁葺いし屋根の丸さや多に入る　同
燒跡の骨に置く霜白きかな　麥風
屋根の藥莖らしくなりて多に入る　淺子
初多や村井戸に積む土大根　六花

枯野句會＝京城、宏堂居＝

明手と智と燈案守る月見草　草兒
コスモスや浜けの工女の紡錘　有年
刈田翼く草の蝗となりに飛ぶ　峽楓
草の實や徒然に來て椽の上　榮牛
秋日強く風邪の額に當り飛ぶ　榮沼子
水底や栗明らかに沈みし　裸骨
人まばらに夜學の教師來て飛ぶ　既紅
務の道豚を啼かせて市へ哉　宏堂

木馬吟社…仁川、鬚白報…

磯內の三角畑や唐辛子　絹村
柚味噌く厨に拭くや客の膳　同
釣り戻る雨後の畑や唐辛子　交旗
姐肌の宮より紙魚や暮の秋　同
豬や岸畑飛びて蘿道ら　想仙
佰兵に俳人ありしゆみそ哉　同
逃げ鷄や唐辛散らし庭淵　正榮
女夫猪狩られし店や灯り飛ぶ　同
燃れ火は燃えにけり豬鍋　雨螢
長櫓に夕明りあり暮の秋　同
枯れ畑の畔紅や唐辛子　鬚白
山坊や主人巧に燒く柚味噌　同

◇まくわ句會小集（十一、一）

『菊人形』『柿』

柿流へて戻す隣の梯子かな　東村
灯に浮いて菊人形の映えに飛ぶ　同
二つ三つある柿の木の烏哉　宵大
實る柿青き空の日續けり　同
實る柿屋根からとき飛ぶ　楠畝
柿もぐや枯枝折れて來り飛ぶ　同
菊人形の形崩れし日數かな　古楠
灯に浮いて菊人形の姿上き　同

◇白天氏歡迎句會（第二浦）

師々の肌まざとゝ大焚火　白天
焚火人の面て皆映ゆ高話　同
日咲げるや紫苑淋しき濱叱
酒精運ぶチゲく焚日の濱
紫苑咲くやどこまで續く湊の道　泰平樂
泥水の殘る葉裏や花紫苑
焚火すやなほ去りも得で石工かな
大方は枯れし紫苑となりにけり
厨妻の投げ込み去りし紫苑かな
朝な朝な焚火の酒濠通り　蘆村
蓮根掘りに漂ふする焚火かな
はした粗風の紫苑に干されけり
貰つけて行人去りし焚火かな
焚火すや畑の隅なる二三人　霞
薄月に庭荒れしまゝの紫苑かな

釋王寺

三ケ尻秋村

のぼり行く御山の松の夕闇をほのかにもる寺のともしび

年若き尼僧住むてふ古寺の谷間はほのかにかかる夕ぎり

五百年老いにし松の木の間より谷の流れのすみてきこゆる

雨

水原道久良

カタルパの葉の面に
しとしとゝ雨が降る
私のハートの上に
はかなひ戀の雨が降る
昨日も、今日も、
いつまでもやまない、
かなしい戀の雨が降る。

岩衣句會開催

既報の如く今回新に組織された俳誌『岩衣』發行所では來る十日午後七時より市內南米倉町京城倶樂部に於て俳句會を開催すべく一般俳壇人の出席を勸誘してゐる（會費二十錢）が創立以來既に同人の數も著しく增加しつゝある折柄當日は定めて盛況を呈することであらう

新刊紹介

▲鮮滿體育界（十月號）朝鮮及び滿洲を通じて唯一の體育雜誌である鮮滿運動界の情勢を知らんとするには此雜誌に據るより外に手段がない夫れだけ權威がある學校教育と體育の位置（總督府學務課長萩原彦三）の一篇は教育者も學生も再讀すべき大文字だ其他體育夜話狩獵會運動競技會等記事豐富（定價五十錢京城御成町其社發行）

▲教育教授の高等批評（水木梢氏著）近來教育教授に關する思想家出した結果之が研究の盛になつた事は斯界進歩の爲め慶賀に堪えないが教育教授に對しては頗る稀である本書は著者が其原理及適用に就いて公平に思想の長短を判別して改進の爲に中正穩健な道を示してゐるので世の教育思想を研し或は實地に試みようとする者の爲に一個の燈明臺である（二圓八十錢東京市外中野町桃園教育研究會）

▲金瓶梅と支那の社會狀態＝下卷（井上紅梅氏著）曩に上卷を發刊した支那の淫書の筆頭と目されてゐる本書も茲に下卷の發刊を見るに至つたが譯者の麗筆により上品に其眞味を失はず藝術書として一讀の値がある（銀二弗五十仙上海文路日本堂書店）

讀者

▲綴れ行く人情の輕薄か免れ難き人間の弱點とは言へ破倫の現實に淺間しさを感じる、村の菓子家さんよ臙脂白粉で茶の湯生花の稽古もよいが佛樣の片輪德利にはいつも鑿んだ花が挾でゐる、情郎のシャツを縫ふミシンは惜げもなく數百錢で購はれても佛壇は未だ古箱で間に合してゐる、齋ず呑まずに數萬の遺產を置いて死んだ驛長もこれでは六道の辻で今頃の罹災者達と共にまごまごしてゐることだらう（京釜線小井里便反省女史）▲某那務所の主任よ舊師の恩愛を仇として部下に報いんとするは仁義道德を度外視せる行爲に非ずや（土古堂）▲貰て聞の無いアイデアー手札判の寫眞機を御讓り致します（電本四八三番花山生）▲リアカ中古一臺讓渡したし（電話本局四六〇番宮安）▲童謠好樣、有意義にして趣味多き貴君の其の革擧に贊同し喜んで貴君の——を譯負致しませう（平北寧邊局前小川紅雀）▲新本誌一編日本經濟叢書（三十六冊）どなたか御貸與下さる方はありませんか保證金はつみます（府內漢江通十五ノ三號筒井）▲去る二十四日平壤栗御求めの御方へお忘れの紙幣御預け申てありますから御本人御出で下さい（京城南大門通四丁目京城勸農園支店）▲女兒二名の頭部に頑癬生して驅除に困つて居りますが何か根絶の方法があれば御教へ下さい（紫砂谷口）

總督府醫院特定御用　牛乳　御見舞に牛乳券が好適　平山牧場　京城東小門外　電話光化門二二三番

鯨　赤肉 尾羽 皮　專業問屋　尾羽毛（製造發賣元）（短册雜切專賣）　下關市唐戸町　平井戌一商店

醫療器械及諸機械自家製作　裝飾金具鍍金一式　京城本町二丁目五十三番地　開正舍工作所　實業銀行本町支店橫突當　電話本局三九三六番

石川內科小兒科醫院　電話六六三番

御料理　安東縣　由良之助　電話二九五九二番

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

發動機製造株式會社製　超デーゼル小型發動機　本機はマグネトを使はぬから故障は起きない　一時間の燃料代僅に三錢七厘…保證付　一年間の燃料節約だけで機械は只になる　一馬力半　三馬力　五馬力　八馬力　仁川府濱町四番地　仁川造船鐵工所　電話長二三八番　振替京城九七五九番　出張所　京城府黃金町　生命ビルディング內　仁川造船鐵工所京城出張所

內科、小兒科　仁川仲町　高木醫院　電話七一九番

大田案內

大田春日町一丁目　銘酒明の花　ますや酒店　長電話二六七番

朝鮮大田名物　リンゴカステラ　中田堂　電話一七九番

大田春日町一丁目　製造元　相浦式ビタミンパン　京愛商會　長電話三一七番

純白寒水石　石灰　生石灰　大田春日町二丁目　大田石灰製造所　振替京城八二六六番

大田春日町二丁目　土木建築請負業　須々木權次郎　電話二一六番

大田本町一丁目　一般診療に應ず　院主 和智靜雄　和智醫院　長電話三二一番

大田本町一丁目　西原自轉車店　長電話三五四番

大田本町二丁目　雜貨移入卸商　箕浦商店　長電話五二番　帝國生命保險株式會社代理店　帝國火災保險株式會社代理店

一般診療に應ず　大田鐵道病院　電話　局內　內科十四番　外科十一番　公衆　長四十九番

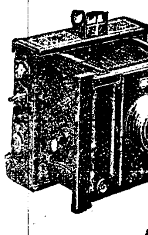
大田電氣株式會社　長電話一四二番　三三七番

京釜線大田春日町一　歐米舶來　諸雜貨　季節物　全部品揃　丸友洋品店　電話一四九番

教育用圖書掛圖・物理化學用器械・動植物標本模型・運動遊戲用器具・幻燈器械並映畫・其他各種教材品・生徒用机製作所・學校諸官衙御用達　朝鮮京釜線大田　斯文堂教育品店　振替京城二六五七番　電話長三四九番

京釜線大田本町一　三枝藥舖　長電話一五六番　振替京城六二五五番

各種獵銃及獵具類　（カタログ呈）　鷄林商事株式會社銃砲部　平壤大和町七番地　長電話二八番



寫眞機械材料（目錄進呈）　釜山本町一丁目　岩瀬寫眞機店　電話七五五番　振替七八八番

宮內省御用達　千葉縣銚子港　銚子醬油株式會社釀造　ヒゲタ醬油　代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店　電話長八九九番・二四五四番　振替貯金口座京城七五五番

りん病　ばい毒　請合藥　定價 別製八圓 特製四圓 並製三圓　定價 別製四圓 特製三圓 並製二圓

百圓進呈

本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅內服藥として世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり且內務省衞生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。

◎花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

關東・發賣元・關西　東京日本橋通四　電話本局一〇七七番三三八四番　大阪三休橋北詰　電話船場一六一四番二三四四番

有田ドラッグ專賣所

朝鮮　京城 南大門外・黃金町電車通・鐘路四交叉点・龍山練兵町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦榮町　光州本町　麗水町　大邱弓町　甘浦港　釜山辨天町　馬山京町三　慶南統營面　兼二浦本町　平壤郵便局前　鎭南浦三和町　新義州常盤町　元山本町二　咸興本町二　羅南生駒町

にせドラッグあり有田ドラッグにて

株式會社　山口銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話本局八五八・五八六　資本金一千五百萬圓　本店大阪市

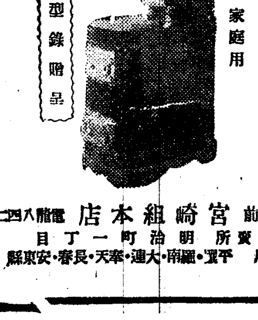
藥　勉強第一　親切本位　在庫豐富　出荷迅速　釜山辨天町一丁目　合資會社　大黑兩海堂　電話長四〇五　三七一　振替京城四五六

內科小兒科　外科花柳病　仁川宮町　松本醫院　電話三四五番　×光線科電氣科

內科　胃腸病科　診察 夜九時迄　京城本町一丁目　石川醫院　電話（本局）三九〇番　三五九番

◎冬が來ます

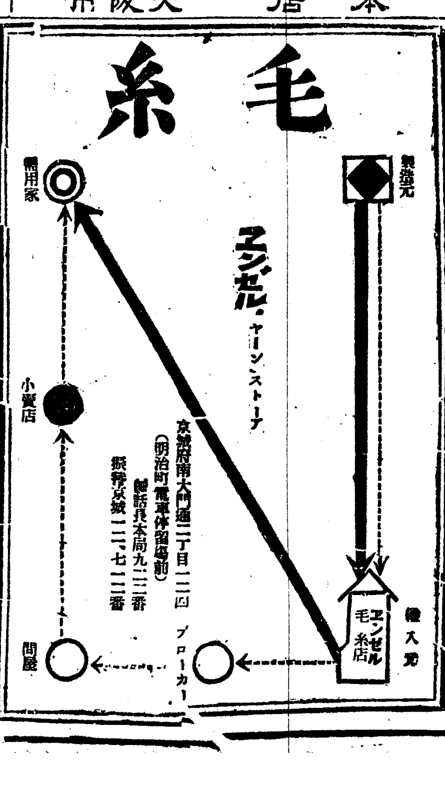
身を切るやうな北風がソロソロ吹いて來ます腹の底まで凍る雪や霰の空がソロソロと迫つて來ます春のやうにポカポカ暖かい寒さ知らず『宮崎式ペーチカ』を一日も早く御支度なさいまし



二號品家庭用　各種型錄贈呈

京城龍山驛前　宮崎組本店　電話龍山八四二番　販賣所 明治町一丁目　支店 平壤・羅南・大連・奉天・長春・安東縣

毛糸



京城府南大門通二丁目一二四（明治町電車停留場前）　電話長本局九二二番　振替京城一二七二番

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙購讀料 一ヶ月 [illegible] 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光化門 [illegible] 振替京城三〇〇番 發行兼編輯人 泥谷[illegible] 印刷人 小川三之介

白は佛の意見に反對
—賠償審議制限案に對し—

【巴里五日發電】アントワープに在るマタン紙通信員の報に依れば白耳義政府は賠償委員會の審議に關する佛國首相ポアンカレー氏の審議制限案に對し反對の意を表明した

バルカンに又も戰雲漂ぶ
セルヴィヤの對勃最後通牒

[illegible]を限り四十八時間以内に[illegible]求[illegible]バルカン地方は又も戰雲が漂ひ始めた

反分離派の共和國樹立宣言

【伯林五日發電】反分離派はフランクフエルト[illegible]に於いて共和國樹立を宣言した

奉直和議前途遼遠
會議が開かれても兩軍撤兵が難關

【奉天六日發電】曹錕氏が奉直和議を唱導し屢々使者を奉天に派遣したのは人の知る處であるが張作霖氏の態度は依然として之を疑めてゐたと然るに最近に至り趙爾巽、鮑貴卿、張景惠氏等の諸氏が熱心に和議を提唱するので張氏の意も幾分動き近く[illegible]に於いて和平會議が開かれると傳へられてゐる而して若し愈々となれば奉天側の代表は孫烈臣、楊宇霆の諸氏で直隷側は[illegible]趙玉珂、李際春の諸氏であると取沙汰されて居るが然し[illegible]すべきは熱河、山海關、喜峰口、古北口に駐在して[illegible]撤兵せしむべき[illegible]に關する事項である現在に於て兩軍が右地方に駐在して居る[illegible]は直隷側三旅、奉天側三旅に達して居るが[illegible]和議開始の際は兩代表會見前に右軍隊を四十支里外の第一線に撤退せしむると云ふのであるが此の點に就ては兩派共互に疑心を以て見てゐるのでその實行は容易でないとされてゐる[illegible]見ねばならぬ

復興費十二億
復興院幹部會で決定

【東京電報】帝都復興計畫の大綱は目下參與會の特別委員會に於て審議中に屬するが五日午後四時後藤總裁は復興院に赴き急遽幹部會を開き約十二億圓案及び約八億圓案の何れを採用するかの審議を重ねたが聞くところに依ると復興院としては此の際々第一案を採用することに決しこれに基き各種の計畫を樹立すべく參與會の終了を待つて直に大藏省と正式交渉を開始し極力財政計畫の承認を求めると

被選擧權と區制
六日の普選案主査委員で審議

【東京電報】六日の法制審議會普選案主査委員會は

被選擧の缺格の件

を議題に供し松本、松田の兩説出たるも採決の結果、松本説の缺格者として規定するを可とするもの多數で可決次いで

學生々徒の被選擧權を認むるの件

美濃部、松田兩説出で採決の結果美濃部氏の三十歳以上の學生々徒に被選擧權を附與することを可とするもの大多數で可決それより

選擧區制に關する件

を議題に供し先づ關直彥氏現行の小選擧區制を改正して大選擧區制に復するは普選施行に伴ふ當然の處置なりと信ずると大選擧區制を主張し[illegible]氏は總選擧區に比し個人的の政黨を選擧區域[illegible]に徹底せしむる上に於いて特に有効なりと大選擧區に反對説を述べ美濃部氏は普選の弊害を比較的少からしむるには一區五人程度の大選擧區と爲し比例選擧方法に依るを以て適當なりと大選擧區比例選擧を主張し之に對し小野塚氏先づ一般的には中選擧區に移り六大都市に限り大選擧區比例選擧法を實行するが適當であると述べ又松田氏は現行維持説を力説するところあり、關和知氏強き政黨強き政府は固より望む處であるが一區域小範圍に固定して不當の政黨政治に陷るは憲政の本旨でない、此の意味に於て大選擧區を可なりと信ず[illegible]中選擧區比例代表は理想とするも實行上考慮を要すと大選擧區を極力主張する次いで鳩山一郎氏特に松田説に贊成意見を述べ美濃部氏比例選擧の適當なるを繰返し主張[illegible]水野鍊太郎氏比例代表[illegible]決として實行せねばならぬ[illegible]其方法の如何が問題で[illegible]に美濃部氏の説の如くであれば實行上可能と認むるから右の方法を文書として本會に提出せられては如何と諮り美濃部氏之に承諾午後五時散會した

豫算の緊縮を上院側期待す
財政方針變更と綱紀肅正

【東京電報】山本内閣の十三年度豫算編成に對し貴族院各派は相當の注意と興味とを持つて其成行きを傍觀し居れるが大體に於て其緊縮方針に贊意を表するもの、如く[illegible]なる批評は確定の上試みられるであらう一般の意嚮は政府が此の際思ひ切つて整理緊縮の實際に出る事を望む模様である、即ち政友會が多年政綱を標榜したる結果其鐵道擴張は急にして鐵道に港灣に土木に中央財政の通過をも省みず不急事業を行ひ中央地方と共に財政上の行き詰りの極に至り從らに自然增收と剩餘金を當にして豫算の辻褄を合せるが如き有様で帝國の財政を根本的に樹直し其基礎を强固にするは今日の急務で合せて貴族院多年の要望たる綱紀肅正の意義も茲にあるとなし地方産業開發社會政策的施設に影響せざる範圍に於て極力新規事業を閉止し繼續事業を繰延ぶるは止むを得ざるものと見てゐる、而して政府に於ても思ひ切つて事業整理を斷行して先づ自ら其範を示すものの如くなるは云ふまでもなく斯くて帝都復興の大事業完成と共に併せて地方產業の開發を計り行き詰れる地方財政を整理するの擧に出でゝ貰ひたいと、何れにしても十三年度豫算の編成如何と行政整理の實績とに依つて貴族院が山本内閣に對する態度も定まるであらうと評せられて居る

各省の態度强硬
藏相も閉口す

【東京電報】十三年度豫算査定に對し各省とも對案を提出し六日松平外務、山内司法兩次官各省經理局長會計課長等が大藏省に至り大々藏相、田中主計局長と折衝大いに努めたが各省共頗る强硬なる態度で藏相も聊か困惑の態である

遞信 無線擴張主張
外國に耻しいと

【東京電報】來年度豫算に大藏省で各省共節約緊縮の態であるが遞信省は殊に無線電信擴張費に大削減を加へられたので大弱りで該經[illegible]費の削減は我國[illegible]大の影響を與ふるに至[illegible]は之が復活を力説し[illegible]努力して居る[illegible]れた[illegible]ふ九ヶ年間に設備[illegible]各國の無線電信[illegible]し我國としても[illegible]ケ所の無線電信の[illegible]事となつたのであるから[illegible]に國庫の財政整理[illegible]云へ之が擴張を[illegible]つて將來に於ける我國[illegible]の消長に重大の關係を[illegible]事となるから何等かの方法を講じ擴張費を認めて貰はねばならぬと遞信當局は主張して居る

故原敬氏の三周年法要 四日午前十時半から芝増上寺本堂に於て營まれ高橋政友會總裁を始め多數の出席者があつた。前列右より高橋總裁、田中陸相、德川家達公、山本達雄、野田卯太郎、中橋德五郎、小川平吉の諸氏

大東文化學院

【東京電報】今年議會を通過した漢學振興建議案の結果大東文化學院に對し政府は百七十五萬圓の補助を爲す事となつたが其後平沼法[illegible]

日露交渉
外相が全權で來年三月頃か

【東京電報】日露正式交渉の開否は未だ閣議に於て正式に決定されないが多分來議の閣議で正式交渉の開始を決定する事であらうが開始の時期に關しては臨時議會通常議會の開會等に依り多少の遲延は免れず多分來春三月頃となるであらう日本政府部内の意嚮に依れば伊集院外相自ら帝國全權となり川上公使は副使となる見込で交渉場所は多分哈爾濱になるであらう

[illegible]京[illegible]備司令部條令案成る

【東京電報】戒嚴令の解除[illegible]十一月三日頃解除されるが解除後は戒嚴司令部に代り警備司令部の官制が軍令を以て發布されるので陸軍省でも條令案を作成し得たるに依れば司令官は大中將を以てする[illegible]右の件を諮り決定すると[illegible]

奉天 義倉法制度

【奉天六日發電】王奉天省長は今回水災旱魃其他の天災に備へる爲義倉なるものを設けるに決し之が要旨は各縣に於て毎年秋季收穫時に一天地毎に高粱二升宛を貯蓄し[illegible]めあつた時に倉を開き罹災民[illegible]すると云ふ制度である

元老總出案で 政友內訌鎭靜
現幹部[illegible]

【東京電報】政友會の[illegible]元老總出の[illegible]と幹部派の[illegible]案とを一丸とした[illegible]

中橋氏遂に承諾す
[illegible]が外れた改革派の態度

【東京電報】豫ての如く高橋總裁の折衷案は中橋氏の承諾あり[illegible]公表さるゝ事になつて居るので元田、山本兩氏から極力就任を慫慂されたので中橋氏も自分一人の不承諾の爲め[illegible]しとの意見で[illegible]して成功した[illegible]氏の承諾を極力[illegible]ず遂に承諾をしたので[illegible]期の目的に反するとなし改革派は七日午前十時ステイションホテルに會合協議しつゝあるが或は脫會者を出す模様である然るに問題の導火線たる川原茂輔氏は意外に平氣で居りこれに嵌んずる[illegible]革派硬派中これに不滿を抱いて居る樣である

殖產銀行令改正
事業會社の株式引受 割引割增券の發行

【東京電報】殖產銀行令の改正[illegible]つて居るが遠からず[illegible]改正の要點は從來の[illegible]を目的とする事業會社の創立を援助することとし株式の應募を爲すこととした但右は[illegible]

援助 することとし株式の應募を爲すこととした但右は決定業務の項目として列擧せず餘裕金をして之を爲すこととし[illegible]の認可を要することゝし現に東拓が營みつゝあると略同一の事業會社創立の援助を爲すこと、なつたのである而して今日までは社債發行の場合申し込みに記載した額に達せない時は成立しなかつたが今後は例へば六百萬圓の

社債 發行の場合三百萬圓の應募しかない時は其三百萬圓の社債は成立すること、なつた以上の外年賦償還の年限三十年を五十年に農業者又は工業者に對する[illegible]債の發行は拂込金の十倍であつたのを十五倍に改め且割引及割增[illegible]券發行をもなすものであると

銀行令改正
合同手續簡略

當局にては現行朝鮮に於ける銀行令中第二條の二即ち合併に際し銀行法第七十八條第二項の預金者に對する催告は之を爲すことを要せず即ち公告を以て之を爲すこと、なし又第二條の四即ち銀行法第七十八條の第二項但し書中の期間其他[illegible]の手續中催告に代ふるに公告を以てするに改正する必要を認め茲に右改正案は總督府より法制局に廻送したるを以て近く制令を以て公布さる筈なるが要するに銀行の合同に當り其手續を幾分簡略に爲したるものである

辭令（東京電報）

任總督府產業技師（七等） 細田龜二郎
領事 關東廳事務官 西澤徹
兼任總督府事務官（四等） 總督府林野調查委員會事務官 松本伊織
兼任總督府事務官（五等） 總督府屬 武市樹人
兼任總督府理事官（七等） 產業試驗所技師 梅谷與七郎
任道府技師（七等） 總督府慈惠醫院醫官 城井正太郎
依願免本官（各通） 鹽田格

士官學校設立

【奉天六日發電】張作霖氏は士官養成の目的を以て今回新に士官學校を設置すべく計畫中であるが卒業期間は一ヶ年若くは二ヶ年とし一旅より五名宛選拔入營せしむる方針であると

新領土政策刷新
果して實現するか

【東京電報】政府は既定政綱の一項目として拓殖方面の大改革を斷行し新領土政策の確立と其が實現を期する決心を有してゐるが内閣に伴ひ元田局長の後任として後藤内閣の拓殖事務局は地方長官更迭と共に各方面の人事更迭が豫期せられ[illegible]一氏を起用すると直に刷新の實を擧ぐるため先づ其一角の風評あり濃厚なる政務色を帶びる永井柳太郎氏は當然更迭せしめ新たなる方針の下に北日本政策を確立せんとの意圖を有する內相は既に後任者をも内決して居つたが其實現に先立ち[illegible]長官は監督下の問題なればとて一應永井長官を招致し兩三回に亘つて樺太施政上の問題に就て說明的會見を遂げた結果[illegible]留任せしめ[illegible]に至つた爲め留任となる形勢を呈して來た斯くて拓殖關係に[illegible]を有する後藤内相の意中なる内閣直屬下の拓殖局關係に對しても地位を有する[illegible]長との胸裡に於て繼續一を缺かんとする情勢が漸次[illegible]を呈して來たので問題の爲に政策確立の如き何等の理想を實現し得るや否や多少期待が裏切られるのではあるまいかとの疑惑が認められて來た從つて新領土政策（就中滿洲方面）の解決、[illegible]其他の難關に際して如何なる程度の改革が加へられるであらうか頗る興味ある一事實として期待されて居る

内鮮協和會
大阪府で設立に決定
總督府よりも一萬圓補助

【大阪電報】大阪府では朝鮮總督府の諒解を得て官民合同し内鮮協和會を設立するに決し總督府より一萬圓大阪府より一萬圓事業助成金として計二萬七千圓を以て經費とし宿泊所職業紹介所等を設置する事としたが當初に二萬九千圓の建設費を以て學校三ヶ所宿泊所五ヶ所職業紹介所二ヶ所を建設する筈である

第二回水稻作豫想
總收穫千五百卌七萬餘石
昨年に比し四十八萬餘石の增收

七日總督府で發表した本年の水稻作は秋分日（九月二十四日）第一回豫想後氣溫一般に低下し且局部的に多少の旱害を蒙りたるものもあり第一回豫想當時に比し多少減收を來たせる地方があるが成熟期中氣候概して順調であつたので之れを第一回豫想高に比するに其の作柄は大差ない即ち十一月一日現在の調査に依るに總收穫豫想高一千五百三十七萬五千三百九十七石第一回豫想高一千五百四十九萬四千百五十七石に比し十一萬八千七百六十九石即ち八厘の減收に[illegible]十八萬五百二石即ち三分二厘の增收である左に其の收穫高累年對比及第一回豫想高との比較を揭ぐ

年次	收穫高（石）
大正七年	一五、一六六、四七四
同 八年	一二、六四九、一二九
同 九年	一四、七六五、一七三
同 十年	一四、二〇六、二七二
同十一年	一四、八九四、八九五
同十二年（第二回）	一五、三七五、三九七

ボナー・ロー氏葬儀

【倫敦五日發電】英國前首相ボナー・ロー氏の遺骸はウエストミンスター寺院に埋葬された、葬儀には總ての内閣大臣、政治家、英國海外諸領地首相參列、皇太子殿下にも參列あらせられた

留學生の轉校許可
第二回を合せ合計二百二名

過般の東京震災の爲め多くの鮮人留學生が校舍を燒失せられたるもの等あり、之が爲め中途にて歸學するの已むなきに至りたるもの[illegible]からざる趣きに付總督府學務局では希望者は朝鮮内中等學校に轉學を許すべく各道に對して通牒を發し既に第一回として合計百十七名を各校に轉校を許可したが、更に之が第二回として左の通り轉校を許可した

中等學校轉學生徒第二回配當表

學校名	計	第一回配當	合計
京城中學校	二	一三	一五
釜山同	三	一四	一七
平壤同	一	一一	一二
龍山同	七	八	一五
大田同	六	七	一三
大邱同	三	七	一〇
元山同	二	一	三
光州同	一	三	四
群山同		一	一
中學校計	二五	六五	九〇
京城第一高普	五	二	七
平壤同	二	三	五
大邱同	一〇		一〇
咸興同	二	七	九
全州同	一	四	五
京城第二同		一	一
新義州同	二	三	五
光州同	六	三	九
東萊同	八	三	一一
鏡城同	一		一
養正同		一	一
培材同	一	二	三
普成同	三		三
徽文同	一	四	五
高普計	四二	三四	七六
釜山第一商業		四	四
釜山第二同	一	一	二
江景同	二	一	三
善隣商業		六	六
京城鐵道學校	五	四	九
裡里農林學校	一		一
京畿公立商業	一		一
大邱同	三		三
鎭南浦商工	三		三
京城工業學校	一		一
實業學校計	一七	一六	三三
京城第二高女		一	一
釜山同	二	一	三
高等女學校計	二	二	四
合計	八六	一一七	二〇二

茶話

中央政府は豫算編成に際し公債の打切りを聲明した▲これが特殊地域にあり而も特殊事情を有する朝鮮に何等の除外例なしに施行されては大變だ▲このことは今日まで屢記した通りだが猶其忍ぶ可からざる理由の一つとして是非數へねばならぬ重大問題がある▲ソレは外ではない震災の爲め朝鮮人勞働者の續々內地から歸還して來ることである▲若し事業公債打切が絶對に例外を認めず且其上右に代ふる便法がつかぬとすると朝鮮の事業は休止するより致し方がない▲すると鮮人勞働者は多數が歸還するし事業は休止となると彼等は何に依つて衣食するか▲而己ならず歸還勞働者を俟たずとも現在公債事業の勞働をしてゐるこの多數の鮮人勞働者をどうするか▲これは獨り朝鮮の問題のみではない中央政府としても最も考慮すべき重大且緊要な當面の重大問題であるのだ

氣象日報（七日）

七日朝低氣壓は雄基附近にありて北東に進行しつゝあり尚仁川沖にも副低氣壓あり、全鮮一般に降雨ありしが京仁地方及釜山は今朝まで雨歇まず海岸地方は風稍强し八日京城は天候恢復して寒冷となるべし

天氣豫報（八日）

晴 一時曇

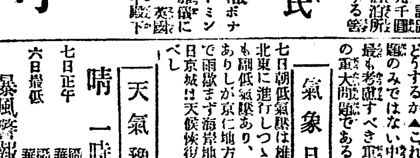
	攝氏	華氏
七日正午	一〇度八	五一度四
六日最低	二度七	三六度九

暴風警報（六日午後九時仁川測候所發）

風强かるべし

平安南北、咸鏡南北、黄海、京畿道方面の沿岸を警戒す低氣壓は山東省に在りて七五六ミリを示し東北東に進行しつゝあり北乃至東の風强かるべし

大學病院ォ越ノ方ハ 石城館へ 大學病院前 長谷八十八 宿泊料一圓五十錢均一 診察手入 無料 增築落成デキ升



燃料界の一大鐵槌
撫順塊炭 官製煉炭 廉賣開始

弊部は夙に社會奉仕の急先鋒となり各位の御滿足を計つてをります即ち白米、木炭の廉賣其他あらゆる努力は普く認識せられ品質優秀枡目、量目正確常に一定して變らず且つ配達、迅速及び無料なる等實際他の追從を不許所にして何時も衆望の的となり幾多の僞善者が之れをまねても遂にならず中途にして放棄せるもの、多きを見るは如何に弊部が奉仕的に眞面目に活躍しつゝあるかを事實に證據だつるものと私に欣快に堪えざる所であります之れ全く平素御厚情の賜に不外と感謝致しますと共に一層御厚恩に酬ゆるべく奮鬪邁進致します決心でありますから宜敷御倍舊の御愛顧を垂れ賜らん事を御願致ます

偖而燃料問題の矢ケ間敷折柄にも不拘小問題の如くして容易ならざる大問題を需要家各位も殆んど惰性的に幾多の不正商人がなすが儘に個數の不足も一斤量の不足も泣き寢入りと云ふ有様甚しきに至りては堂々と撫順炭塊炭と名うつて賣出し居るに不拘至つて粗惡の石炭を混合し素人の眼を瞞し全く不正手段を以て不當の利得を貪つて居る不正商人も多々ある樣に思います是れは是非共皆樣と共に大に改善せなければならない事柄と存じます玆に各位の代理部である一大使命の下に弊部は此の改善を實行する上に於て如何なる方法を撰ぶべき哉を多年研究して居りましたが幸に元滿鐵購買主任をして居られました廣瀨氏代表者たる合資會社實榮商會に於て此の擧を贊同せられ愈々特殊の契約成立致しましたから多年の宿望を達すべき左記の通り賣出しますが萬一御期待に反く樣な事又は御氣付の點がありましたら御遠慮なく電話又は書面で御申聞ください

純良撫順塊炭—絕對混炭せず
斤量正確—一叺毎に百貳拾斤を入れ封緘責任標を貼付す
一噸十四叺—一千六百八十斤
配達迅速—遠近に不拘御注文の翌日配達す且つ御指命の場所（御家敷內の事）は奇麗に積込ませます

撫順炭		官製煉炭	
一噸	二十二圓也	一噸	金二十四圓三十錢
半噸	十一圓三十錢也	半噸	金十二圓二十錢
一叺（叺付）	一圓八十錢也		

純良のものと提供し斤量の正確、廉價を以て誠意と努力を信條として奉仕致します

合資會社 京城日報社代理部 電話光化門（六二〇）（四〇二）番

作業服 堅牢 廉價 優美
店員モ職工モ農夫モ働クニハ此服ニ限リマス
カタログ進呈
京城南大門通 ユニオン商會 電話本局二五六二番 振替京城八六三九番

賣却廣告
一、中古吸入瓦斯機關 壹臺 英國フイールデング、エンド、プラツト會社製造所 製造 實馬力 瓦斯發生爐其他附屬品 壹式附
二、中古三相交流發電機 壹臺 英國エンクトリツクコンストラクション會社製造所 容量 六拾五キロワツト 電壓 三千五百ボールト 周波數 六拾サイクル 回轉數 九百回轉（毎分） 直結
三、同上發電機用配電盤 壹面
右の品格安にて提供可仕候
京城府長谷川町九七 島田商會出張所 電話本局三九九五番

練兵町の大火原因は放火なる事が判明した

龍山署の合理的捜査が効を奏して 驚くべき放火犯人捕はる

去月二十二日練兵町第二區の一隅三十數戸を全燒せしめた大火の原因に就ては鎭火と同時に所轄龍山署で甚だ怪しい點があるので捜査を開始したが何分其全部燒失し果して火元さへも判別に困る狀態であつたが時と場所と云ひ更に周圍の或る方面の事情から或は放火ではないかとの直感に依つて爾來佐藤衛生部の手で極力合理的捜査を繼續した苦心の末遂に一名の内地人嫌疑者を引致し各方面から取調べた所驚く可き事件を發見した某は去月中旬火事騒ぎを利して火事泥棒を働かんと漢江通り十一番地の某家に放火したが折よく直に發見せられ大事に至らず其儘知らぬ顏をして居た事が判明した、龍山署が某を引致するまでには練兵町大火に就て種々の原因や時と場所、怨恨其他の關係を作成し合理的に捜査の糸を手繰つて結局其の結果が某の許に來たので合理的捜査の賜である斯くの如く合理的に檢擧し得た嫌疑者が他に斯る犯罪を有する點から推察して大火の眞犯人を檢擧する事は甚だ容易であり犯人檢擧と共に龍山署が該大火に際して懷ける一團の疑雲は氷解して更に驚く可き犯人が出るかも知れないと某を其儘留置し犯人檢擧の歩を進めて居る

三人共謀て 府内數十ヶ所を荒す

府内安國洞一〇七番地金昌錫(二三)同寬勳洞二五番地吳昌根(二〇)並木町二四二番地李勝來(二〇)三名は共謀して本年六月頃より府内數十箇所に忍び込み約千圓位の物品を竊取したこと鍾路署に發覺檢擧された

郵便料値上は其時期でない

犬養遞信大臣の談

郵便料値上(封書三錢を四錢に端書一錢五厘を二錢に引上げ)に付いて犬養遞信相は語る 通信料引上げの件は今日始つた問題でなく原内閣時代から唱へられて居た處であるが自分としては最少し考究してからでないと影響する範圍が廣いから駄目であると思つてゐる、殊に震災後に之れを値上げする等は時期が悪いと思ふ云々(東京電報)

鹿兒島地方强震

六日午前六時二十八分鹿兒島地方に强震あり震源は大島附近の地震と認めたものである(鹿兒島電報)

店員の慰安娛樂に 腦味噌を絞る

商工聯合會の實行委員 改善策に就て協議會を開く

休日に籠を放たれた青少年店員の慰安に府月公會堂で開催する慰安娛樂會の改善策に就て商工聯合會では六日午後三時から實行委員會を催し眞木、本田、小林、林、宮林、崔喆の諸氏出席左記案に付協議した

娛樂會は此後如何に改良すべきや

(イ)從來娛樂會開催は各幹事の順番を以て斡旋し來れるが此後假に店員を以て委員を擧げて斡旋せしむるとせば店員に於て之が勞を採る餘暇ありや

(ロ)從來は每年十二月を除く各月開催したるが今後は隔月とし春秋二回はテニス大會を開いては如何

(ハ)本聯合會は店員に慰安を與へ且つ精神修養を目的とせるも從來の例に鑑むれば好んで講話を聽かんとする者尠く主として餘興を目的とせるが如し

(ニ)從來餘興は活動寫眞其の他各種の藝人を聘して擧行せしも今後は各種の素人を招聘しては如何即ち三曲合奏、吉備樂、琵琶、浪花節、安來節、鮮人唱好のもの等

(ホ)會員組織とし店員以外のもの入場を拒絕しては如何

次ぎに宮林氏の意見にて來る一月店員大會を開き本府平井商工課長、丸山警務局長等に依賴して講話を聽かしめ尚ほ餘興を添ふる事と之が具體案の爲め來る十五日午後三時實行委員會を開きて考究する事とし午後五時半散會した

子供は殺すな

と止めたが森曹長が反對した』 證人として甘粕大尉の陳述

麴町宗一殺しの證人として豫審に於て取調べを受けた甘粕大尉の陳述要旨は左の如くである

『子供の殺害に付いて私が關係しないと云ふことは云ひ得ないと思ひます隨ち私が大杉を殺すことの主張者であるにも拘らず森が子供を殺すと云ふた事を止めず且森が鴨志田に命じたことを承知してゐるからです唯私は子供を殺すのが私の發意でない事と子供を殺した事は下手人が自分でなかつた事を申上げます私が子供を殺すなと云つたに拘らず森が反對して子供を殺さうとしたのは事件の發覺を恐れて居つたのであります、本多が『甘粕大尉より手傳へと命ぜられたから其通り鴨志田が宗一を殺すとき同人の兩手を押へてゐた』との申立についての陳述に付ては私にはありませぬが本人が左樣申すなら私が森か手傳へと命じたに違ひないと思ひます、それは本人が命令がなければ勝手に遣る筈がないからです尚本多は『其當夜は甘粕大尉も森曹長も上衣を脫いで寢臺に腰掛ウヰスキーを飲んで大分醉ふてゐた』と陳述してゐる(東京電報)

崇實中學 教員總辭職

生徒も父兄も大弱り

不平派長老派外人宣教師に係る崇實大學は昨年に外人教師中より無資格の教師に對し府の認可を受け且つ其數に於て反對され、社會主義者大石環を出して社會の敎育を蔑いたが今夜又復同派經營の崇實中學に於て敎員の總辭職を惹起し六百二十名の生徒は授業も成し得ず止むなく歸宅する者や歸宅してウロ〳〵する者ばかりで父兄等は大恐慌を來して居る敎員總辭職の理由は同校が本府に對し指定中學の認可申請中であつたが現在十二名の教員が全部法規に基いて無資格者であると云ふ理由の下に不許可の指令に接した爲め敎員連が憤慨してそのまゝ總辭職をなし何れも自宅に引取つたのである、校長マブ、サミエール氏も非常に困り生徒の父兄へ教員連の意志を翻へさすべく奔走中である(平壤)

大邱の奇特な小學生

大邱府東雲町八九居住第一小學校五年生の澁原宗一(一二)は去三日府内元町で四歳位の男の子が迷ひ兒となり泣き居るを憐み自ら背負ふて大邱署へ届け出でたるに同署では我家の判るまで自宅で保護すべく依頼され自宅へ連れ歸り保護せんと父に懇願したが聞き入れられぬので又復同兒を背負つて行き懇切に迷ひ兒の父七星町の佐藤鉄太郎が來る迄泣き入る兒をあやして居たが近頃奇特の感心であると大邱署當局では感心して居る(大邱)

朝鮮でも年賀郵便の特別扱を廢止

元日から郵便の配達が遲れる

内地では震災に依り遞信關係の不足を來したので罹災遞信關係の設備が復舊しない關係等から年賀郵便の特別取扱ひを廢止するに決定した事は既報の通りであるが朝鮮内各郵便局所で取扱ふ年賀郵便の大部分は内地間に遞送するものであるから朝鮮だけ特別の取扱ひを行つても其効果は薄く殆ど意義をなさないので朝鮮遞信局でも遞信省と歩調を一にし愈に年賀郵便の特別取扱ひを廢止するに決定した隨つて年賀郵便も一般郵便と同樣の方法で取扱はれる譯だから自然元旦以後數日間の郵便は輻輳を來して或は配達の遲延を生ずる恐れありとの事である

お寺の賽錢を盜んだ不良少年

京城鍾路八丁目安城龍福事崔龍福(一七)外三名は共謀して六日午前五時半頃仁川東本願寺本堂に忍び入り賽錢箱の錠を破壞し賽錢約六圓を竊取し物置に於て分配中を家人が發見し仁川署に急報したので直に署員出張一名を逮捕したが他は逃走した(仁川)

自由作品展へ お出ましの德惠姬

外國兒童作品に興がらせらる

德惠姬殿下には六日午後一時半女官二名御帶同、今村事務官お供で三越支店へお出ましになり陳木支店長以下店員のお出迎ひを受けられ三越三階樓上の兒童自由作品展覽會場へお出ましになつた、殿下は既報の通りであるが始終微笑を湛えて熱心に御覽ぜられ、二階の獨逸、チェックスラバキヤ、デンマーク等の外國小學校の作品は殿下の御興味を惹つたらしく長時間御覽になり二階休憩室で御小憩になり御歸館になつた、陳木支店長は七日午前昌德宮に伺候御禮を申上げたが支店長は語る『實に店の光榮です、非常に御利發さうでいらつしやいますお言葉等も一々はつきりと仰有つて非常に御機嫌のやうにお見受け申しました、お歸りに澤山お買上げを賜はりました』

列車めかけて飛び込み自殺

家庭と思想の問題に惱んだ朝鮮日報記者

六日午後十一時五十分京城驛を距る東方約五丁の南大門京元線鐵道線路に飛び込んで自殺した者があつた東大門署より係官出張して檢視の結果同人は朝鮮日報記者閔泰瑗(二〇)なることが判明した同人の死體は胸より以下は殆ど粉碎され兩脚は數間の處に迄飛ばされてゐたと云ふ悲慘な最後を遂げてゐた遺留品としては朝鮮日報の原稿用紙、百圓記入の貯金通帳手帳及皮財布等があり外に新しく書いた遺書一通であつた、閔君の友人は語る

閔君は二箇月前入社したばかりの人で眞面目に働くので社に於いての受けもよい方でした、辭表を持つてゐたから退社を申し渡されて悲觀して死んだやうに觀測する人もあるやうだがそんな事は全然無いと信ずる、然し先月だつたと思ふが私の家を訪問したことがある、其時『自分は家庭上に大なる煩悶がある もう堪えられなくなつた』と云つて悄然として居たので、私は大に力をつけてやりましたが豈夫自殺をしようとは思はなかつた、閔君は天安の某銀行支店長をも勤めた事があり相當の閱歷を有つた人でしたが財界不況の爲め新聞社に這入つたらしい、最近藝術方面から思想問題に就いて研究してゐたやうですから多分家庭的の煩悶と思想上から來た惱みから死を決したものと思はれます

我が驅逐艦を砲撃

幸ひ命中せず廣東に入港

【廣東五日發電】五日朝廣東に入港の我驅逐艦が虎門附近通過の際廣東軍艦は敵の軍艦と誤り砲撃したが命中せず無事入港した

財政總長夫人狙撃さる

【廣東五日發電】四日夜運河に於て保廣東財政總長を狙ひ狙擊した犯人があつた、彈丸は夫人を即死せしめた犯人は多分陳炯明の部下であらうと

漬物季節が近いて◇忙しい農家の野菜ひき(東大門外)

名簿に登錄してあつても投票を拒絕する

府協選擧有權者の留意事項 京城府長尾課長の談

京城府協議會員の選擧は最早旬日を餘すに過ぎない、前回即ち大正九年の選擧の際は新制度の施行當初であつた爲か府民の府制に對する理解が充分でなかつた樣な感があつた、棄權者も相當あつた樣であるが之では府民の意思を完全に府政の上に反映し難いのである、依つて有權者各位は擧つて選擧權を行使し民意を代表するに足る選良を協議會に送られたいのである處で折角選擧權を有しながら之を行使することの出來ない向がいつの選擧に於ても多少あるのは甚だ遺憾に堪へぬ、選擧權を有する者は選擧人名簿に登錄するのは勿論であるが假令名簿には登錄されてあつても府稅滯納處分執行中は選擧權の行使が出來ぬのである、市街地稅附加稅、家屋稅附加稅、戸別稅、特別戸別稅、營業稅、車輛稅、助興稅、屠畜稅、屠場稅、貸座敷稅、畜犬稅、興行稅等の府稅を滯納し之が完納せぬ向は選擧當日に於ても投票を拒絕するのである本年六月京城學校組合會議員選擧の際に於ても當局に於ては投票拒絶者の絶無ならむことを期し諭以て懇々説諭に努め納稅者に警告したにも拘らず當日迄に滯納額完納に至らず已むを得ず投票を拒絶したものもあつた、之は當人に取つて誠にお氣の毒千萬であるのみならず、京城府民として此上もない不名譽だから戸別稅、營業稅、不動産稅、借地稅其他財産の處分の執行中のものは速かに完納して滯納整理を求め或は遲くも選擧日迄に差押處分中のものは何れの稅と雖も之を納付して投票權を失はないやうに選擧當日は有權者各位の全部が其貴重の公權を行使せられむことを望む次第であると

龍山の選擧氣分

漸く高潮しかけた 平山、大垣軍が盛に侵入

府協議會選擧の氣分も大分濃厚となつたが龍山方面は依然として鳴りを靜めてゐる其間に平山侯補や大垣侯補は新龍山方面の切崩しや舊龍山方面で票の拾收に着手し名刺や大垣の宣言書が飛んで居る百數十票を有して居る滿鐵には既に着手して大垣侯補は安藤局長等を通じて活動するに反して平山侯補は反對に局内の背景に數多の有力者が縋つて理想選擧を組織しようと云ふ樣に兩侯補の面白い對照がある、さて斯の如く鬪内の侯補に先鞭を付けられた龍山側の立侯補を觀ふと舊龍山は大村百藏氏を推すに異議なく大村氏も勿論出馬する希望は充分あるのでなる事なら擧國一致とは大きいが尠くとも舊龍山一致の推薦を得て出馬したいとの希望で有志は近く舊龍山有志大會を開き大村氏を堂々と推薦しようと腹案し之に全部が贊成する事になつて居るらしい、更に新龍山方面の模樣を見るとこれは又頗る混沌として居り現評員たる大村氏は依然前回の地盤を根據として出馬する由で其他に岩本正一氏が立侯補して既に一部に發表して仲々騷いで居る、殊に府内第一の大部落の新龍山の選擧を籠動して運動に着手して居るので三名の立侯補を出した新龍山の選擧界は可なりの混戰を見る可き模樣で結局投票間際に或は妥協が成立しないかと觀測する向もありさうなると或は岩本氏が結局辭退するのではないかと某有力者の話である

電話事務公開

光化門分局で

京城中央電話局では電話交換の實況を利用者に了解を得て置きたいと云ふ希望から本局内の參觀を許可して居るが來る十日から十四日まで五日間に亘り光化門電話局を每日午前十時から午後五時まで公開する同局は時代に於ける理想的の形式を以て造られたるまで最新の方式を備へて一般の觀覽に供する、同時に交換振の要求に應じ實習を賜すべく約五十點の標本類に器具類を集めて説明する等して説明やら案內を施し且つ女子の製作品も陳列して興を添へると

兩殿下の萬々歲を壽ぎ 高麗人蔘を獻上

開城の人蔘王から

開城産高麗人蔘は夙に不老長生藥として聲價海外に高く效驗著しきものあるは一般の認むる處なるが今回皇太子殿下の御成婚を奉祝し兩殿下の萬々歲を祝する爲め開城高麗人蔘王孫鳳祥、中田市五郞の兩氏は本年の收納期に方り各自作の耕作圃中最も成績の優良なる部分より選擇採掘し白蔘製造地内の高地を選定竹矢來を設け沐浴齋戒の白丁をして二週間乃至三週間を要して謹製したる白蔘若干を獻上すべく十一月五日夫々當局に出願手續をなした(開城)

下級船員の罷業で 動かれぬ加茂丸

安藝、香取兩船も出帆不可能

日本郵船會社の下級船員は航海手當や減給の爲め殊に不穩の形勢があつたが六日朝神戸港出帆の加茂丸機關部員四十八名は突然罷業を斷ひ出て下船したので出帆不能に終りて同日下船してゐるが此外七日出帆の濠洲行安藝丸及び香取丸の機關部員等も下船したので大恐慌を來してゐるが今後他の各船にも影響する模樣ある爲め本社に急を報じ協議中である(神戸電報)

貴金屬泥棒

府内貫鐵洞一一七〇番地金銀商鉉光洛方に雇人朴某(二〇)は去る三日午後五時頃女持金指環を竊み出したこと此程鍾路署に發覺取調べた處此以前後數十回に亘つて貴金屬類數十個を竊み出して入質或は賣却し酒食に耽つて居たと

丸山局長が陣頭に立つて 朝鮮事情を宣傳

大阪を中心に近畿各地で活動

震災後の内地人に朝鮮人を理解せしむる爲め總督府より四宣傳員を派遣されたが其内大阪方面は在鮮人三萬に達し内鮮の關係最も深いので丸山警務局長自ら其の宣傳の任に當るべく六日來阪同夜大阪ホテルで關係者を招待して次の樣な話をした

震災後は一般勞働者の内地渡航を禁じたが當時恐怖の爲め引揚げて來た鮮人は約二萬人に達したが幸ひ流言の取締り宜しき得て其反動起らず一方在京鮮人六千人は無事避難したとの發表を爲し九月十日には總督自ら入京して鮮人の安全について努力したので鮮人に對して好感を與へる事が出來たと云々

尚七日夜は公會堂に於て朝鮮事情の講演會を開き八日以後近畿各地に亘り巡迴講演を爲す外活動寫眞の映寫を爲し更に多數のパンフレットを配布する手筈である(大阪電報)

我家に放火

家相が悪いと 迷信家の豫審終結

龍仁郡水餘面雲鶴里二二一金鐵基が迷信の結果自宅に放火して全燒せしめた事は既報したが七日京城地方法院末廣豫審判事の係で豫審決定公判に廻された豫審決定書に依ると同人は數年前から屢々水災及び盜難に罹りその爲め家計不如意となつてゐたので常に快々として煩悶してゐた恰度本年九月二十六日食用に供する爲め牛の頭を買つて來て居たが其の妻の李允山が一寸外出した際に何者にか盜まれて仕舞つたので妻にその不注意を責めて見たが仕方なく惡魔に度々盜難に罹るのは家相が悪いからだから一層燒いて仕舞つた方がよいと決心し翌二十七日妻が朝食を用意してゐる際溫突の焚き口に燃えてゐた柴草をとつて放火して全燒せしめたものである

旅客は檢疫される

東京の防疫對策

大阪に五名の虎列拉患者發生した爲め東京市は豫防策として品川、東京兩驛に檢疫官を派遣し旅客の檢疫を爲し尚市民には强制的に豫防注射を行ふことになつた(東京電報)

「利根」釜山入港

一般の拜觀を許す

佐世保軍港所屬軍艦利根は巡航の途次來る十三日午前七時釜山に入港し十四日は釜山に滯在十五日午前七時同港出帆鎭海に向ふ由其筋より通知があつたが十三日午前九時より十四日迄は海事思想普及の爲め一般の拜觀を許す筈である(釜山)

桂仙畫伯作品展

南宗派泰斗池田桂仙畫伯は金剛山探勝の爲め入城の筈なりしも箱根の爲り一時中止したが愈々東京同好者よりの依賴畫中他尺五尺二尺市及小品色紙丹冊等數十點を先發貫谷野氏が既に携帶の上入城したので京城醫院鈴木氏等發起となり九日十日の兩日(晝夜)南山町美術倶樂部に於て作品展覽會を開催し尚旬佛上人、嘯谷、景鶴、古香、竹醉女史の作品も陳列すると

◎吳服屋の店先にき

◎現れた震災の影響!! 奢侈品は店頭から一掃された虛榮と華美に流れた一般の人心も、今回震災で著しく緊張味を帶びて來た、その證據は先づ吳服屋の店先に著しく現れ之迄のやうな奢侈品は全く賣行きが止まつて仕舞つて品質本位の本場秩父銘仙が一層賣行の良い事である。尤も本場秩父銘仙は、一本も混りなしの純絹織物で、何回も洗濯に堪へ、あいかげんの瓦斯や紡績よう却て經濟であるから、經濟觀念のある婦人方や一般需要の中心となるのも、相當な理由があるからである。

移轉廣告

大邱府東雲町二七一番地舊東竇支局跡ニ移轉ス

土木部大邱出張所

訂正 大正十二年十一月三日附當行公示朝鮮殖産銀行債券第八回ノ件中ニ、株式會社朝鮮殖産銀行發行朝鮮殖産銀行債券第二回」又大正十七年十月一日迄ニ抽籤ニヨリ隨時償還トアルハ大正十七年十月一日迄ニ抽籤ニヨリ隨時償還ノ誤ニ付キ訂正ス

第九期決算公告

貸借對照表 大正十二年九月三十日現在

借方(資産) 科目	金額
汽船	[illegible]
小蒸汽船	[illegible]
土地建物	[illegible]
山林	[illegible]
鑛山	[illegible]
什器器具	[illegible]
出資金	[illegible]
有價證券	[illegible]
支店勘定	[illegible]
直方鑛工所勘定	[illegible]
農林部勘定	[illegible]
自動車部勘定	[illegible]
船舶修理勘定	[illegible]
未經過船舶保險料	[illegible]
船内備品	[illegible]
船用貯藏品	[illegible]
貸付金	[illegible]
他店へ貸シ	[illegible]
受取手形	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收入金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
現金	[illegible]
前期繰越損金	[illegible]
當期損金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方(負債) 科目	金額
資本金	六、〇〇〇、〇〇〇.〇〇
使用人救濟基金	[illegible]
職員積立金	[illegible]
預リ金	[illegible]
他店ヨリ借リ	[illegible]
支拂手形	[illegible]
借入金	[illegible]
銀行當座借越	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通ニ候也

大正十二年十月三十日

株式會社中村組

取締役社長 中村精七郎
取締役 堀井源作
取締役 馬淵滸治
取締役 富永收藏
監査役 馬淵太郎

前記ノ各項調査候處相違無之候也

京城府協議會員公認候補者 澤田清君ヲ推薦ス

南山町一、二丁目組合 南友會 京城料理店組合 京城三券番

綿糸、縫糸 毛糸、スコッチ 女子技藝材料各種

名古屋市西區末廣町 糸彥合名會社 振替名古屋一〇〇五〇番

醇良清酒

品質本位

平壤 松岡酒造場

普通病室 特別病室 設備アリ

京城府西小門町二十一番地 田中丸病院

院長 醫學士 田中丸治平

副院長 醫師 上野和夫

電話光化門一三八五 一八八六

本店 平壤 株式會社 大同銀行 頭取 橫山直稔 電話・振替京城

鎭南浦支店 鎭南浦三和町 電話三六〇番 振替京城四一五八番

平安南道 鷄里出張所 電話八六二番

黄海道載寧 載寧支店 振替府金京城壹七五五番

毛糸店 エンゼル 京城南大門通二丁目(丁字屋隣)

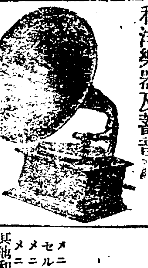
往診 自午前八時至午後十時 花柳特病ニハ夜間診療

宅診 (午後二時以後)

壬生醫院 仁川仲町一丁目(仁川俱樂部隣) 電話六一六番

入院隨意 胃腸、婦人病、淋病、腎臟、梅毒、其他の疾患診療

ツバメ印レコード オリエントレコード 和洋樂器及蓄音器



朝音樂の初歩は 1.2.3.より

樂器の御用は 電話光化門 123番に ドレミ

京城鍾路(鍾路警察署前) セヤマ樂器店 振替京城一〇七五六番

産婆 看護婦 補缺生徒募集 規則書あり郵券封入申込め

十一月一日より夜間教授開始

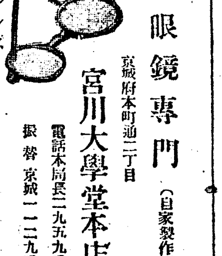
京城觀水洞 京城私立 産婆看護婦養成所

鞄は丸喜のカバン

革具品一式 製作卸 新調修繕 御需に應ず

合資會社 丸喜商會 京城本町二丁目 電話本局三七五〇番 振替京城二七三一番

眼鏡專門(自家製作) 宮川大學堂本店 京城府本町通二丁目 電話本局長二九五九番 振替京城一一二九番



舶來品高級レンズ

メニスカスクルックスグラス 盤ハ光線ヲ除キ夜ハ反對ニ明ルク見ユ

セルレンズ 入荷

メニスカスパルグラス 四圓五拾錢

メニスカスクリップトックグラス 遠近兩用鏡 四圓也

其他和製品各種取揃之有又御好ミニ依リレンズノ大小鑑形等ハ米國製玉摺機械ヲ具テ直ニ嵌込摺合等御需ニ應ジ申可候(カタログ進呈)

痔疾專門 入院隨意 京城久枝肛門病院

京城明治町二ノ三二 電話本局二二〇二番 病院用三七一二番

軍部大臣の文官制

現下の實情

▲那須少將(朝鮮憲兵隊司令官)西部部隊初度巡視の爲め七日午…

▲片山議務氏 六日入城不知火へ 六日夜

[illegible]內閣の[illegible]は五大[illegible]閣議に於て普選案を中心として內政諸問題を議し凝議する所あり[illegible]に關して提案あるやも知れず又提案なしとするも所管事項に關しては關係大臣の意見を聽取するこ[illegible]する[illegible]內の大勢は議會に現れたる言論は尊重するけれども軍部大臣を文官制とすることは[illegible]反對にあらずと述べて居るが右の陳述は取つて以て現內閣の態度とすることは出來ず政府は輿論の趨勢を察[illegible]要求しつゝあるもの[illegible]て反對的態度を取るが如きことはない議會の決議とあらば充分考慮しやうけれども未だ政府は民意の[illegible]大なる勢力が果乎

民意の代表　たらずとの疑惑を受けつゝある局面を打開す[illegible]ない何れにするも首相はまだ何等本問題に關して意中を明かにしないし閣僚に於ても之を提案したる者ないから今日の處では全然[illegible]られたならば閣議の議題として愼重なる研究討議が行はれるであらうが當分の處では政府が自發的に文官制相說を研究する事はあるまい

米穀資金貸出增加
不動產金融も着々實行
森殖產銀行理事談

最近米穀出廻り季節に入つて以來本店に對し地方各支店から資金の融通要求が日毎に殖えてゐる是れが悉く米資金として貸出すものであるか何うかは分らぬが時節柄米資金として融通するものが多數である事は申す迄もない、殖銀は主として地方の生產者に對して資金を融通してゐるが移出地に於ては移出商にも相當の便宜を圖つてゐる、近來米價が低落してゐるので生產者としては採算上引合はぬと云ふのは無理も無いが何分財界の事情及び內地の大勢に順應すべきものであつて獨り鮮米のみの昂騰を期待するは不可能であり、殊に內地の米價の騰落如何は豫測の限りで無いが自分の考へでは三十圓內外で安定するのが生產者及び需要者双方の爲めに適當の値頃と思つてゐる又採算が取れぬと云ふ反面には農民の生活程度の昂上も考へねばならぬ以前は米を賣つて粟や黍を常食とした者でも今日では米を食つてゐる者が多い、是だけ農民の生活程度が昂上してゐるのだ、又問題となつてゐる鮮內の不動產金融に就ては殖銀でも必要と認めたものに對しては昨年來漸々融通を行つてゐる

資金集散

朝鮮銀行調査に係る十月中鮮內資金集散概況に依れば收納一千七百九十九萬九千五百圓一月以降累計一億一千六百三十三萬二千七百二十五圓散出五百三十九萬九千四百三十五圓一月以降累計二千九百三十五萬二千七百五十三圓にして之を前年同期の累計に比較すれば收納に於て一千九百四十六萬三千五十五圓散出に於て八百七十九萬九百二十六圓の各增加を示して居るが十一月分集散內容左の如くである

收納

租稅官業及官有財產收入	七、五六二、〇〇〇
公債金特別會計受入	一〇、〇〇〇、〇〇〇
群山無盡金融株式會社外二社株金拂込	四三七、五〇〇
計	一七、九九九、五〇〇
一月以降累計	一一六、三三三、七二五

散出

國債利子及手數料	三、七二八、二六八
仁川米豆取引所外五十二社	一、一一九、六六七
朝鮮殖產銀行社債利子	五五一、五〇〇
計	五、三九九、四三五
一月以降累計	二九、三五二、七五五、五八錢

備考　本表には(一)其實際の收散が朝鮮外に行はるゝも結局朝鮮の計算に屬すべきものは凡て之を計上し(二)其收散が朝鮮外の計算に屬するも朝鮮內に於て收散する計數の分明せるものは之を計上してある

倉庫貨物減少

京城銀行集會所調査十月中府內の漢銀、商銀、殖信、共益社四倉庫の保管貨物移動は入庫四、七二二梱二萬七百九十八圓、出庫九、五三九梱三萬五千九百八圓で月末現在高は次の通りである

九月末	一七、九五三梱	六三一、八六四圓
十月末	一三、一三六梱	四八五、九五四圓

即ち個數に於いて四千八百十七梱金額に於て十四萬五千九百十圓を激減した、是は不景氣見越しの仕入手控へにあるらしく主なる貨物別次の如し

	十月入庫	十月出庫	月末在高	
	梱	梱	梱	丙
籾	三三	—	三三	三
玄米	一、六三〇	[illegible]	一、三三五	一五
白米	—	[illegible]	二、〇五二	三六
糯米	一、〇五五	[illegible]	二、七三三	三九
麥	—	一、〇五二	一、四五五	六
粟	四四	[illegible]	—	—
大豆	—	一七二	—	—
小豆	—	一四	四六	—
其他豆類	九八	三三	九八	一
雜穀	四四〇	四四〇	二、八四〇	四六
麥粉	—	四〇〇	—	—
日本種	—	—	一〇	—
絹織物	—	—	九	二
綿	—	一	五	—
綿絲	一〇二	九八	四〇	二〇七
麻織物	九四	—	三一	四四
毛織物	三二	七二	八六	八七
洋紙	一二〇	八五	三六	一〇
和紙	—	四〇	一〇八	一
藥種及染料	—	—	九	—
金屬製品	—	四四	五七	—
其他雜品	七六	六〇	一、五五五	四八
合計	四、七二二	九、五三九	一五、一五五	四七五

仁取移轉反對
實行委員訪府

旣報の仁取移轉問題に關する有志會は六日午後八時半より仁川公會堂に於て開催先づ吉田秀次郎氏を座長に推擧して協議したが結局反對同盟會を組織する事に決し『仁川米豆取引所移轉反對同盟會』と命名座長指名の下に實行委員十名相談役三名を擧げて今後の行動を一任することゝなり解散引續き委員會に移り協議の結果委員十名は七日午前十一時四十一分仁川發列車にて上城總督府を訪ね當局の意嚮を糺すことになつた委員及相談役の氏名は次の如くである(仁川)▲實行委員、永井房吉、矢山丑之助、後藤連平、井上藤香、大石季吉、河相勤、藤井八重藏、丹羽茂三郎、鄭泰萬、張錫佑▲相談役、吉田秀次郎、加來榮太郎、丁致國以上

三魚市場賣上高　十月

中京城三魚市場の賣上高を見るに總計數量五萬六千二百四貫其價格十萬一千六百九十七圓で之を前年同月に比すれば數量に於て二萬九千七百七十一貫金額に於て一萬五十三圓の減少を示した此點上より見れば昨年は著しく魚價高値を示したに拘らず賣行き活況を呈したが今年は之に反し各月共魚價一般に下落し數量も前年より激減してゐる而して賣上高を各市場毎に列擧すれば即ち左の如し

	數量	金額
京城魚市場	三〇、五六〇貫	四九、五二九圓
日の丸水產	一五、七五四	三〇、八〇六
龍山水產	一〇、〇九〇	二一、三三二
計	五六、二〇四	一〇一、六九七

日銀帳尻（三日）

發行高	一、三七〇、〇八〇、〇〇〇
正貨準備	一、〇六二、二五九、〇〇〇
限外發行	一八七、八二一、〇〇〇
貸出高	五五八、六四四、〇〇〇

鮮銀帳尻（六日）

發行高	七五、九一〇、五一七、〇〇
正貨準備	二五、九一〇、九一二、三七二
限外發行	……

大阪金利（六日）

	東京	大阪
コール 無條件	……	[illegible]
翌日物	……	一六〇〇
月越物	……	一五〇〇
六十日物	……	二〇〇〇
普通割引步合	……	二五〇〇

商品市況

明太（軟弱）新物漸く出廻らんとして目下端境の爲め元山方面は品薄の氣味なれども京城及び其附近は在荷相當なる上に實行不活潑にて商鮮は米の收穫と相俟ち持直しとに比較的良好の氣配もあるが以北は都邑共に商況不振である一駄上物九十圓中物八十圓安物は五十圓見當取引されて居るが中下旬の新物出廻り旺盛期に入つたならば納は下押すべく豫想せられて居る內地の中間景氣が果して朝鮮にもその儘中間景氣として現れるかは頗る疑問にて只管米價の持直さんことを望まれて居るのである

砂糖（端境高）海外は大保合にて瓜哇は十二月物十七盾十二仙半十二月物は十七盾廿五仙唱へなれども內地は端境期に分蜜糖拂底氣味なる上精糖會社の手當ひて益々品不足を告げ前月十五日現在數は四十二萬擔なるに新糖の出廻迄の消費量は五十萬擔に上るべしと宣傳するものもありて氣配は著しく硬化せんかの傾きがあるが此の邊よりは多くの上伸びはあるまじく小高下の裡に新糖の出廻期に入るべきかと云はれて居る市中唱値はザ一二十八圓七十八錢から九圓と區々である

綿絲布（活況）引續き材料高に大阪三品益々强く洗錦せし市況は頗に活氣を呈し仲買筋の買氣旺盛なるも實需筋は相場高進需要は金融の逼迫に今一般不買付くならんと思はるゝ▲粗布三エ一二百五十八圓九龍二百五十三圓大エ一二百四十八圓金剛山二百二十七圓金剛二百十二圓鐵衛二百六圓白頭山百七十八圓 細布飛犬（十三封度）十三圓六十錢世樂島十一圓九十錢 綿綸廣面（十六封度）二百五十八圓双女二百二十八圓 晒金市進軍十三圓三十錢金罪十三 晒木綿竹一圓八錢棒一圓四十七錢

鮮魚（閑散）相變らず入荷少なけれ共買氣も亦引立たず相場は保合 たい五十圓小たい五十五圓車えび八十五圓もえび五十五圓しび六十圓つんしび四十圓さば十圓さわら三十圓あぢ十圓このしろ二十五圓ひらめ十六圓あなご十四圓ひらめ十七圓いか三十圓にべ二十六圓ます十四圓いわし十圓

林檎（保合）紅玉三貫入物四圓五十錢中三圓七八十錢唱へてある共進會中相當の賣行を期待されたが案外賣れなかつた丁度此頃も賣行弗々にて相場も多くの變動はあるまい

鹽鯖（軟弱）七百五十入五圓五十錢處にて元山方面よりの入荷絕えざるに需用不振にて市況は軟勢である最近は鰊の入荷にて更に下押氣配にある

營業所移轉

株式會社新營業所　取引所立會場南門前（元營業所日本生命ビルヂング內）

株式仲買人　田中友吉商店　電本局九九〇、二五四四番
●多少に不拘御用命願上候

雜記帳

▲內地送金制限は漸々緩和され現在では別に入方の荷爲替取組は何等の支障を來さぬらしい▲併し今年は商人も不況を見越して一般に仕入れを手控へてゐるから大阪方面からの荷爲替も昨年に比べると可成り少いとの事▲成る程冬物仕入れはそう一段落を告げたやうだが呉服物其他に是れから仕入れるものが多いさうだ今後米の出廻りが增加すると共に地方筋の買氣が加はつたら商界も案外活氣立つかも知れぬ▲殊に昨今株價の騰頭から中間景氣の出現說も一部に唱へられてゐるやうだから現在の不況を見て歲末金融を逼迫するのは聊か早計であらう

株式（七日）
氣乘薄の商狀
前場は下押　後場は保合

今朝は大阪大新七十九圓四十錢の下押しを入て人氣落付模様を呈し稍氣乘薄の商狀なりしも好個の押目と見る買人氣は底强き振合があり大新は七十九圓十錢と下放れに寄付いた跡九十錢と引返し一圓五十錢方下押し其他も大新安に買氣を殺がれ仁取は九十八圓ドタと二圓方仁新は三十一圓八十錢を一圓十錢方何れも反落を告げ安取は五十錢方と小安く京取も大阪安に氣乘薄く寄八十錢方先九十錢方下押しを告げて大引

▲後場は大阪大新八十圓三十錢の小戾しを入れ諸株小高く寄付きしも跡七十九圓六十錢の下押しを入れて一部の利喰と共に大新は八十圓四十錢より七十九圓五十錢の間を小高下を繰り返し結局七十九圓八十錢と底堅く打止め仁新安取は變らず京取は卅一圓ドタと寄り付歩み値なく大引一圓ドタの賣物ありしも買物なく出來不申に終り先物は卅一圓十錢と寄り三十圓九十錢と小堅く打止め不氣乘乍ら安値には賣り物なく底堅き商狀を呈して大引した

双方見送りか

京取株は大新の際立つた活躍に三十二圓四十錢の高値に進出したが昨後場から今朝にかけての大新安に買氣を殺ぎ今朝は八九十錢方の下押しを告げた大新に對しては絕好の押目としての買人氣が旺盛である大阪に於いて買物は十中の八九迄は大阪に繫いであるので人氣の割に金融りが好い譯ではなく大阪を背景としての他力相場であるが京取は買つた所で賣り惡く拔け道もなく何れは肩代りをしなければならない結果になるものと見られ易く夫れ程仕手は潤澤に金融は硬塞しつゝあるのであるから今後大新高に伴れるものとしても大新程には期待されない道理で玆に一般的買人氣を呼び難い弱點があるとせられ高値よりは安値が敏感し易い振合を呈して居るが大新の素晴らしい鼻勝を眺めては無碍にも賣り難く殊に吉見筋の買物は旣に金融の途を付け長期の計畫で根强く買進み株不足等は最初から問題とせず四千や五千は株を引く準備が整つて居ると傳へられ同時に這回の昂騰にも利を入れる事のない頑强さは全く侮り難いものがあるとせられて居る併し同筋としても高値は依然警戒し安値を買進む振合であるから此所大阪の一と息と共に双方見送り取引も閑散となり相場も大した高下はなく現狀のまゝで納會となり受渡しも無事に終るだらうと觀られて居た

好個の押目
大新百圓臺見越し

八十圓臺に奔騰した大新は昨後場から今朝にかけて七十九圓臺の下押しを入れて目先一と息の商狀を呈したが一般の觀測は尚押目が足らずとし今一と押しもあらば好個の押目であると稱して居る兎に角大阪市場に於ける大新買人氣は鐘新の利喰と共に漸く旺盛となり愈其本性たる投機性を發揮するものと見られ買方一派は百三十圓說を提唱しつゝある狀態であり最新震災前を目標とした値上りからまだ收派も前れ退程度ではなく昨今十圓幅も僅かに一部買方小口の利喰れ上げで相場はまだ低の鼻騰を告げて居ないと觀られ殊に鐘新と異り値嵩の低い點と地方筋が買ひ向ひつゝあることゝて最初六十圓臺を思惑したものが高値を眺めながら更らに買ひ乘せをする有樣で旣に八十圓臺の高値を買つたものは今後の百圓臺出現を確實に見越して其思惑でなければならないから其の買氣の旺盛は頗る凄ましいものがあると稱せられて居るのみならず八十圓臺を眺めての新規買も現はるゝ傾向であるから大新相場の今後に對しては尚大に望みを囑せらるゝとの觀察が行はれつゝある有樣である百三十圓說の出所に就ては去る大正十年の安値と震災後の安値とを目標としたもので之が後の値上を比較しての結果六割方の値上りから見るもまだ大井の底が取り回時に從來の相場の足場とは見られず今の安値は好個の押目であるとの觀察が多く行はれて居た

現株中値出來値（七日）

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	三〇・二〇	三〇・六〇	三一・〇〇	三一・一〇
京取	引	三〇・四〇	三〇・六〇	……	三〇・四〇
仁取	寄	……	……	……	……
仁取	引	……	……	……	……
同新	寄	三一・〇〇	……	……	……
鮮銀	寄	一〇・五〇	……	……	……
同新	寄	一八・三〇	……	一八・三〇	……
殖銀	寄	四〇・〇〇	……	……	……
同新	寄	一〇・八〇	……	……	……
實銀	寄	二一・八〇	……	……	……
商銀	寄	四〇・五〇	……	……	……
同新	寄	二九・九〇	……	……	……
漢銀	寄	二六・五〇	……	……	……
同新	寄	八・五〇	……	……	……
韓銀	寄	……	……	……	……
東拓	寄	一〇・五〇	……	……	……
同新	寄	三一・〇〇	……	三一・六〇	……
鮮土	寄	二五・三〇	……	……	……
朝紡	寄	一〇・〇〇	……	……	……
滿毛	寄	五・五〇	……	……	……
京電	寄	四五・五〇	……	……	……
同新	寄	一四・〇〇	……	……	……
電興	寄	……	……	二・六〇	……
釜產	寄	一八・五〇	……	……	……
朝郵	寄	三〇・五〇	……	……	……
間島	寄	……	……	……	……
京南	寄	……	……	……	……
金剛	寄	三一・八〇	……	……	……
滿鐵	寄	四〇・〇〇	……	……	……
同新	寄	三三・五〇	……	……	……
東電	寄	一〇・〇〇	……	……	……
同新	寄	一・六〇	……	……	……
朝信	寄	四・八〇	……	……	……
朝信	寄	五・三〇	……	……	……
穀信	寄	七・〇〇	……	……	……
滿取	寄	……	……	……	……
奉信	寄	……	……	……	……
安取	寄	……	……	……	……
大新	寄	……	……	……	……

大新買方追證

今前場の下押しに因り大新買方は市場から一萬五千圓の追證を徵され後場立會前に全部納入した

大新逆步漸減

大新株は今前場賣り方金秀から五百枚の渡しを結局株不足八百枚に減じ逆日步も六十錢に減少した

代用價格改正

京取市場では這般の値上りに因り代用價格を左の如く改正し七日より適用した
一、京取二十五圓、一、大新五十五圓、一、仁取新二十五圓、一、朝紡六圓

配當落の諸株

京取大新、安取、滿取、穀信の諸株は九日後場先限より配當落となる

資金融通決定
市場より仲買人へ

過日來交涉中の仲買人の京取市場より借入金問題は六日市場の提示條件に從ひ一人當り五千圓合計十萬圓を市場より融通することに決定し今七日調印中であるが借入條件は仲買人連帶責任で返濟方法は賣買出來高に對し一株に付一錢五厘の積立金をなし之れを以て返濟する譯である而して右積立金にて返濟すれば二個年乃至三個年の濟崩しになる勘定であると

出來高

▲長期千四十枚累計三十萬九千三百九十一枚▲短期二千三百九十枚累計二十三萬四千六百八十枚

算定

仁取九十八圓、仁新三十二圓、安取十四圓、大新八十圓
日步　仁取無日步、仁新十五錢、安取十錢、大新逆六十錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取十五錢

諸株喰合尻（七日前後場現在）

▲京取當限組高二、〇〇〇提供二十、〇〇〇賣り方、白井一六〇、新田八五〇、中村五五〇、洪柱一〇〇、市川買方洪柱一〇〇、▲同先限組高二、四四〇、提供二一二〇、賣り方、白井三〇〇、新田一〇〇、吉見九〇〇、田中五六〇、買方中村一八〇〇不足八〇〇▲大新取組高二一〇〇〇不足八〇〇賣り方九店買方六店▲安取取組高三九〇代引一、七〇〇賣り方五店買方八店▲仁取取組高三五〇〇過不足なし賣り方四店買方四店▲仁新取組高六三〇代引一一〇〇賣り方七店買方七店

大阪長期取引

銘柄	七日前場寄付	六日後場大引
大株	九八・五〇	一〇〇・一〇
同新	七九・五〇	八〇・七〇
郵船	八四・〇〇	八四・九〇
同新	二九・三〇	二九・五〇
商船	四〇・六〇	四〇・九〇
同新	一二・二〇	一二・三〇
鐘紡	二八五・〇〇	二八六・〇〇
同新	二五八・六〇	二六〇・七〇
東紡	一二二・二〇	一二三・九〇
日糖	九六・六〇	九七・〇〇

銘柄	七日前場大引	七日後場寄付
大株	九九・一〇	一〇〇・五〇
同新	七九・七〇	七九・八〇
郵船	八四・三〇	八五・一〇
同新	二九・三〇	二九・三〇
商船	四〇・九〇	四一・〇〇
同新	一二・二〇	一二・三〇
鐘紡	二八七・〇〇	二八七・六〇
同新	二五九・六〇	二五七・二〇
東紡	一二二・六〇	一二三・〇〇
日糖	九六・九〇	九七・五〇

大阪短期取引

銘柄	〇七日前場寄付	大引
大新	七九・四〇	七九・五〇
鐘新	二六八・五〇	二七〇・三〇
天取	……	……

銘柄	〇七日後場寄付	大引
大新	八〇・三〇	七九・五〇
鐘新	二七二・八〇	二七三・一〇
天取	……	……

安東株式

		寄付	大引
〇六日後場 安取	當	一五・二〇	一五・五〇
	先	一五・四〇	一五・〇〇
〇七日前場 安取	當	一五・〇〇	一四・九〇
	先	一五・二〇	一五・〇〇

鎭平銀

		寄付	大引
〇六日後場	當限	一・一二二	一・一二一
	先限	一・一二二	一・一二〇
〇七日前場	當限	一・一二二	一・一二二
	先限	一・一二二	一・一二三

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七九・一〇	七九・八〇	八〇・〇〇	七九・一〇
大新	後	八〇・三〇	七九・八〇	八〇・三〇	七九・八〇
仁取	前	九八・〇〇	……	……	……
仁取	後	……	……	……	……
同新	前	三二・二〇	三一・四〇	三二・二〇	三一・四〇
同新	後	三一・九〇	三一・八〇	三一・九〇	三一・八〇
朝紡	前	……	……	……	……
朝紡	後	……	……	……	……
拓新	前	……	……	……	……
拓新	後	……	……	……	……
滿取	前	……	……	……	……
滿取	後	……	……	……	……
安取	前	一五・〇〇	一四・九〇	……	……
安取	後	……	……	……	……

米況（七日）
仁川期米
前場又た突飛

昨後場阪地の止め高を受けて地場二番筋の買氣を煽り二十五圓四十錢と打止めしが今朝大阪寄三十一圓〇六錢と案外仲力鈍かりし爲め餘り買氣添はず當出來ず中二十五圓四十錢先二十五圓三十錢と十錢安に寄付きたり▲第二節　當中出來ず大阪跡三十圓九十三錢の移りに先二十錢に始め十五錢と下辷り强氣の防戰に二十五錢と小戾せしが大阪更に八十錢を入れ八錢と崩れ十五錢と混戰狀態に引▲第三節　當出來ず大阪跡一圓丁度の移りに中四十錢より五十錢先二十錢に始め十五錢と小弛しが大阪更に十四錢の高移りに忽ち四十錢に跳ね中四十錢と引▲第四節　當出來ず中五十五錢より九錢先五十錢に始め買方の煽りに小口の賴れを呼び八錢と更に新値へ躍騰せしが高値は丸タカネ太等より利喰ひ現れ四十九錢と押して引▲第五節　當中出來ず先五十錢より四十錢と押し一錢と持合ひに引▲第六節　當中出來ず先四十五錢に始め八錢と締りも買方の手詰めに一錢と押して引▲第七節　當出來ず大阪止め七十錢の高移りに中二十五圓七十錢先八十錢と更に新値に躍進して大引

阪地高は何か

今朝の阪地跡高原因は未だ確報しないが近く發表の筈なる內地米作第二回豫想の減收氣構へではなからうか兎に角阪地筋の主力たる買物を注いで來る處から推すと其の他に何か齒い事情が伏在して居る樣にもある殊に今朝十二月一杯の取引が行はれ跡尚は買物が多い樣であるが賣し人が尠ないといふ風で正米も定期高に連れて愈々形勢が一變して來た樣である

後場六圓臺

▲第一節　大阪後場三十一圓六十五錢と安かりしも人氣一變の際と反響薄く當二十六圓中六圓十錢先五圓八十錢と手堅く引▲第二節　當中出來ず先七十八錢より四錢と押し八十一錢と締りて引▲第三節　當出來ず中五圓九十五錢より六圓と締り先七十五錢三錢と押し八十五錢と持上げ四錢引▲第四節　當出來ず中六圓丁度先八十三錢より二錢と押したるも大阪の高移りに九錢と締り九十錢引▲第五節　當出來ず中六圓十五錢より一錢と揉合先六圓より十七錢と吹上げて引▲第六節　當出來ず中六圓二十錢先六圓十錢引

賣買差引殘

賣方		買方	
[illegible]	七一〇〇	[illegible]	六〇〇
[illegible]	六四〇〇	[illegible]	四八〇〇
[illegible]	五四〇〇	[illegible]	二三〇〇
[illegible]	五〇〇	丸大	一三〇〇
[illegible]	一〇〇〇	丸張	一三〇〇
		丸タ	一〇〇〇
		[illegible]	九〇〇
		[illegible]	七〇〇
		金谷	二〇〇〇
		川	一〇〇〇

	〇七日前場	七日後場
寄付	二五・三〇	二五・八〇
止値	二五・八〇	二六・一〇
高値	二五・八〇	二六・一七
安値	二五・〇八	二五・七四
	〇前場公定値	後場公定値
一節	二五・三〇	二五・八〇
二節	二五・一六	二五・七八
三節	二五・三八	二五・八三
四節	二五・二二	二五・八七
五節	二五・四三	二六・〇七
六節	二五・四四	二六・〇一
七節	二五・八〇	二六・一〇

	當限	中限	先限
値段 入段	二五・六〇	二五・五〇	二五・四〇
取組高	百石	一萬二千二百石	九千八百石
出來高	……	……	石
累計	……	……	石

米界餘聞

震災で目茶々々になつた東京が取引の蓋を開けて見ると中間景氣で浮かれて居る阪地より二百丁以上も上値の三十二圓臺に生擧を上げ休會中各地を驚かして甚だ濟みませんと云はぬ許りの落着き方には呆きれざるを得ない世の中は之れだからいつも慌てた者が損をする較すると當所は未だ八百丁から値下に居る之れでは賣方いくら焦付ても容易に下げられないのみならず明年の三月迄で勝手渡しの二十事になる譯である▲其の東京に比圓でも小首を傾けて買はなんだ正米が前日迄りは二十六圓以上に買手がつくと云ふ有樣だから强氣の氣焰當る可からずで今に定期は三十圓だと頗る鼻息が荒い▲然しかうなつて來ぬと賣の局面轉換は望み難いので强氣も餘り調子に乘らぬやう季節柄御用心▲仁取に搦んだ處は米だらけと云ふ事になる京城移轉問題が只京城の株主から自發的に起つたに過ぎないとすると旣に西村殖產局長より許可せぬ事と言明されて居るので仁川としては慌てる必要はないが▲若し之れが仁川から火を焚付け而かも其の裏面に有力者が潛んで居るとすると迂かり油斷は出來ない▲現に或者が取引所へ頻繁に出入してコソコソを話して居る事は非常な耳障りだとて怪しいと睨まれて居る

賣方の貰米

前日來の反騰にて賣方主力たる豐は今朝中限二十五圓六十錢にて天より一萬石先限も前場の止め値二十五圓八十錢にて天より二千石先にて一萬七千五百石の貰米を爲したるが其の爲め取組は九千石內外に減少したのみか賣方は骨拔きの狀態である

京城株式現物取引市場仲買人
定岡仲買店
京城府黃金町二丁目一九九
電話本局長八二二番 三〇八番
市場專用三〇九番 四八番

强氣の意見

每年十一月から年末にかけ內地へ移出される鮮米に就き最近五ケ年間に於ける統計を見ると相場は凶作でも十圓以上を維持された年は假令豐作でも其れが尠ない現に昨年も案外に移出數量が多く亦二十圓から二三圓處を維持された年は假令の如き內鮮共豐作であつたが群山からは僅か二十萬石足らずの移出で亦木浦釜山仁川等も相似たもので其の原因は農家が賣惜みの結果である事は云ふまでもなく農家の目標が三十圓內外といふ事に一致して居る爲めでもある殊に大正五六年頃は收穫が濟むと直に賣急ぎをしても二十五六圓臺で農家が賣急ぎをしたものであるが本年は可成り情態が一變して來たもので本年の作柄が假令良好であると云ふ相場を出して居たが大正八九年の成行惜みで大抵賣出して來るのを翌年春に五十圓とされて居た中農以下は勿論以上にしても二十五六圓臺で農家が賣急ぐか否やは疑問で豐作を當てにして安く賣込んで居る弱氣の理想を裏切る事にならねばよいがと觀て居る玄人筋もあつた

有價證券賣買…布現物賣
仁川米豆取引所仲買人
坂倉仲買店
電話 六五〇番 三五〇番

京城穀物
正米現物

天候恢復に伴ふ根先の品カスレの際と出廻り期待も目前に迫り且つ夜來の雨は霽れたれども大小出廻りに影響して今朝は小口物と地搭物の弗々出廻りあるのみにて精米筋中手支へを來せる向も尠なからざる模樣にて當用急きの向は新古を問はず買漁るといふ風情にて自然相場は釣り上げられ新米四等二十八圓摑みの唱へとなり前日に比し三四十錢高の見當なるが擱てゝ期米の引高を入れたる勢ひ人氣は一段の强合みを呈して居る

延

各地期米の頭間へに高値摑みの處分迷ひの折柄期米引高の移りを入れて勢ひ付十二月中末共一萬四五十丁の上放れを演じた
十二月中限二四九五　九八　五三
〇三五　三八▲十二月末限二四　八五　八二　五二五

仁川正米

丸キ四等二十八圓地搭玄米二十六圓在來種八錢大豆龍山十六圓長湍十五圓六十錢白川十五圓四十錢見當にて小口取引が行はれて居る

釜山正米

現物二十八圓八十錢十二月中限二十五圓六十錢十二月末限廿五圓十八錢より六圓〇八錢出來高六千五百石

群山正米

現物二十九圓六十錢十二月中限二十五圓九十錢より六圓〇八錢十二月末限二十五圓九十錢より六圓〇八錢出來高二萬三千八百石

東京期米

	〇七日前場	七日後場
寄	三三・二〇	三三・七一
二節	・一六	・七〇
三節止	・三一	……
四節	……	……
五節	……	……
六節	……	……

大阪期米

	〇七日前場	七日後場
當 寄	三一・二九	三一・七〇
止め	三一・五〇	三一・九九
中 寄	三〇・七六	三一・三六
止め	三一・二四	三一・五四
先 寄	三一・〇六	三一・六五
止め	三一・二〇	三一・六五
二節	・〇八	・九〇
三節	・〇八	・九〇
四節	・〇四	……
五節	・一三	……
六節	・一五	……
七節	・一一	……
八節	・二八	……
九節	・一八	……
十節	・〇七	……

兵庫期米

	〇七日前場	七日後場
寄付	三〇・〇四	三〇・八八
止め	三〇・七八	……

下關期米

	〇七日前場	七日後場
當限 寄付	……	止め
中限	……	……
先限	……	……

桑名期米

	〇七日前場	七日後場
寄付	三一・三二	三〇・七六
止め	三一・三九	……

各地期米（〇六日後場止め）

東京	三三・一九	大阪	三一・〇四
兵庫	三〇・一九	下關	二九・四五
桑名	三一・三八	名古屋	三〇・六九
熊本	二八・四九	金澤	三〇・五〇

大阪三品

	〇七日前場寄付	前場大引
十一月限	二六四・二〇	二六一・一〇
十二月限	二六九・六〇	二六九・三〇
一月限	二六五・七〇	二六四・八〇
二月限	二六四・五〇	二六四・〇〇
三月限	二六三・九〇	二六三・五〇
四月限	二六三・〇〇	二六二・八〇
五月限	二六〇・〇〇	二六〇・〇〇

	〇七日後場寄付	後場大引
十一月限	二六二・一〇	二六二・三〇
十二月限	二六九・四〇	二六九・七〇
一月限	二六四・六〇	二六五・〇〇
二月限	二六四・六〇	二六四・八〇
三月限	二六四・二〇	二六四・〇〇
四月限	二六三・六〇	二六三・六〇
五月限	二六〇・八〇	二六〇・八〇

改革派の會合
進退に困つて

【東京電話】政友五長老の改革派[illegible]後の挨拶[illegible]なすべく七日午後[illegible]時から東京ステーションホテルに於て同志の會合をなす事になつた

人事消息

▲[illegible]は六日出發歸東
▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）大邱に出張中の處七日朝歸城
▲松田德太郎氏（全南道評議員）[illegible]
[illegible]及び利川郡管內砂防工事計畫のため七日同地方へ出張
▲川口關東廳事務課長　十二日出發朝鮮經由東上の筈（旅順）

大田案內

化學工業用藥品 醫療器械衛生材料 ペイント及各塗料
東亞藥房
大田春日町一丁目 振替京城一〇三三番 長電話二五五番

ビタミンクラッカー
製造元 遠藤商會
大田春日町一丁目 振替京城九四八一番 電話三六番

大田驛前
時計眼鏡貴金屬指環裝身具製作
龍崎時計店
長電話二〇〇番 振替京城五〇〇九番
日本蓄音器商會專屬店

貨物運送 委託賣買
(大) 大田共同組
長電話二七七番

京釜線大田本町一
和洋家具 建具類
南鮮商會

京釜線大田本町
久納洋服店
長電話二〇番

忠南大田春日町
發動機專門
塚鐵工所
淺野セメント株式會社特約店
長電話一二六番

忠南名產
珍菓 鶴の子

大田春日町一
和洋御料理 貸席
富士家
長電話五七番

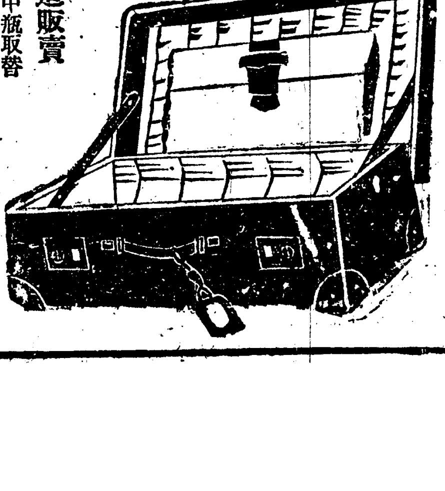
忠南大田春日町
醬油
森繁釀造場
長電話二四番

大田驛前
東京生そば 和洋料理 仕出し
東庵
長電話一〇一番

大田春日町
瀧川銃砲店 大田支店
ヲーデー、ケント自轉車特約店
長電話二二五番 振替京城一七九二番

大田春日町一
林醫院
電話三四六番

鞄は高木
鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目
高木鞄店
電話二一三、五四番



資本金五千萬圓
積立金參千七百五拾萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
株式會社 第一銀行 京城支店
電話 本局（長一一〇一、二一八八一、二五八一 貸（來客用））
振替貯金京城一一番
支配人 永井啓

東京 內田製
ゴム底 靴
キチンとはまる穿心地のよい出來合が澤山有ます
材料吟味仕事に念が入つてをりますから丈夫な事は請合つてをきます、體裁頗る美！

ボックス短靴 四圓五十錢
同 編上靴 五圓也
エナメル付短靴 五圓也
同 編上靴 五圓五十錢
チョコレート色短靴 五圓
同 編上靴 五圓五十錢
送料箱代實費金五十錢
京城太平通
合資會社 京城日報社代理部
振替京城三〇〇番 電話光化門 四〇〇番 六二一番

朝鮮總督府
官製
精蔘
一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目

通俗太閤記 二百八十八回

松林伯知講演 加藤由太郎速記

此方は織田信長公、安藝寺三郎左衛門の言つた通り一應は道理のやうに聞取つたがどうも信用が出來ない様な氣もする信『未だ小谷城に三千人も居るといふ、少し算盤が合はないやうであるが……』と色々思案をして見ましたが織田信『イヤ窮鼠却て猫を嚙む……これは矢張り安藝寺の云ふ通く一先づ我は引揚げて機會を見て……』といふ氣になつたから總軍勢へ其由をズーッと觸れ給ふ、玆に木下藤吉郎でございます、勝戰の跡片付けに若し淺井の間者でも入込んでは居ないかといふやうな心配もある、夫や是やで思ひの外暇入つて本陣へ歸るが大變に遲れた、然し

齒科專門 京城本町二ノ三（山本旅館前） 廣瀨齒科醫院 院長 齒科醫學士 廣瀨文質

秀吉の考へおやア定めし今頃は小谷表に殘敵の手筈も略決まつたであらうといふ考へ、御本陣間近に段々進んで參りますと、殘敵處ぢやアない、總軍一體に休息中にて引揚げの準備をして居るのがある秀『ハテナ如何なされたことであらう』と不審を打ちながら御前へ進みまして秀『我君、本日は首尾能く御味方の勝軍、御祝詞を申上げまする』信『オウ、當日は御苦勞であつたな、其方等の忠節に由つて先づ首尾能く勝軍、滿足に存ずるぞ』秀『ハ、ッ恐れ入り奉ります就ては君、何とて斯様に御猶豫を遊ばしますぞや、殺勝の機に遲るゝ時は一由旬の悔りを生ずるとか、長政小谷城に逃げ入つて防戰の備へ未だ定まらざる處へ進發ありてこそ神速の戰功も立てらるべきに、何とて斯く御長閑にはましますぞや』信長莞爾と笑ひ遊ばして信『藤吉郎日頃にも似ぬ汝の疑惑、今日の大戰爭ひにして勝利は得たれど時は大將の中、敵度の大戰にて味方も嘸かし疲れつらんと存じ一層陣の遲なり』と思ひの外の御言葉に秀吉アッと驚いた秀『運は以ての外の仰せを承はるものかな、君の思召とも覺えず、邪覺何人か君の勇氣を鈍らしたてまつりたるものならん』信『イヤ〳〵何人の言を聞きたるにもあらざれど、斯く疲れし味方を以て要害に立籠り地戰ひ案内の者と戰せんこと良將の策にあらず、殊に長政こそ合戰に疲れしたらんが下野守久政が新手の士卒少くとも二三千はあるべし、兵糧彈藥は云ふに及ばず山嶮しくして谷深く峰を攀れば美濃越前への通路ある天下の險容易に押寄せて戰ひをする共勝つべきことは思ひも寄らず、其方等に謂はずや十分は必ず禍ひの根と、今度の合戰は味方充分の勝利なり、因て軍を一度收めて歸陣なし、またの機を見て一擧に亡ぼさんとは思ふなり、決して〳〵意見すべからず』秀吉呆れ果て秀『仰せなれど十分なるは禍ひなりとは申せ、爭は時にこそ由るものにてござる、討つべき敵をうたずんば軍に勝べき時はあるまじ、味方疲れたりと仰あれど敵もまた疲れたり、味方の兵士は疲りたりとも勝つて鋭氣旺なり、敵は氣を呑せし上に敗軍したれば氣力衰へたり、盛なるを以て衰へたるを討つ必勝の機とは是等をや申すべく、要害嚴固にして彈藥充分なる城を落すを斯くも恐れ玉ひなば、此後如何なる敵が起るやも知れず、其時は如何遊ばす思召しなるや伺ひたし、久政は軍法に疎く兵機を知らず、譬へば雄萬の兵ありとも恐るゝに足らざるに、アゝ斯かる大事の機を外せしこそ口惜き次第でござる』と涙を流して諫言がつた、流石は後に太閤となつて朝鮮までも手に入れやうとなすつた秀吉、先見の明は確なものだ、全くは此の時小谷の城は兵糧などはありやアしない、僅に長政が逃遲れて逃げ歸つた兵が漸く三百、夫とても老朽事に堪へざるものばかり、夫を安藝寺が言葉巧に信長を欺き怖氣を起さしたのでございます。

森醫院 京城明治町二ノ七五 （電一六二三） 内科小兒科 醫學士 森定吉

江戸趣味 蒲燒 川長

時計御註文ハ村木時計店へ 電話四七一

張物洗染師 清水堂 京城府漢江通三 電話七五四

寫眞 河原寫眞館 京城旭町一丁目 電本局二九八一番

歐洲棉業擡頭

英國紡績聯合會の入電によるとマンチエスターに於ける綿製品市況は最近多少見直した風で製品の上物は相當の商內が出來た印度邊りからも引合があるが値段は割合に安い支那や歐洲大陸からの注文は少い大陸は獨逸政界の不安な念に原因してゐる獨逸紡績は原棉に對して現日買ひの態度であるが之又政界不安の爲めであるチエコ、スラバキヤ及オーストリヤは製品市場多少よし他の大陸の紡績業界は原棉に對して相當の需要があるがストツクが少いから今後も多少買ふであらう

將棋新手合（五）

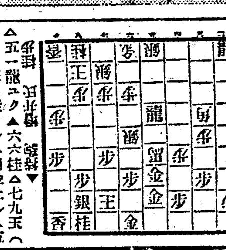
於東京府下小石川 前田孝次郎三段披露會

▲三段 坪井武雄（東京）

香落△初段 古川松濤（東京）

同は前號指了迄の局面

△持駒 古川氏 桂香歩三



指手 評判 續き▼ △五一龍ユク▲六六桂△七九玉へ（ワ）▲五八桂ナル△同金上ル▲五一金△五六金▲同銀△七一銀▲九二玉△五一龍▲五九飛△六九香▲七八金△同玉▲五八飛ナル△七七玉▲六七銀ナル△八六玉▲八五金（カ）（以下大雙）

前田七段講評△（ワ）七九玉は七七玉と上る方手厚し▲（カ）八五金打は先手にて自玉の詰みを消し敵を攻める意味にて手筋なり

十一月九日

舊曆（十月一日）▲二黑▲暦坤▲金曜▲丙戌▲佛滅▲閉▲牛宿

▼二黑▲欺かれ易い日輕々しう他人の意見に從うて不利東と南が吉
▼三碧▲物事中途で挫ける日調子に乗り過ぎては損する西と東が吉
▼四綠▲我儘を通したい日それでは結局が面白くはない巽と乾が吉
▼五黃▲外から流込まるゝことがある世話事控へて利東と南とが吉
▼六白▲慾張りなり來る日訴事進むほど有利縁組開店金談吉巽が吉
▼七赤▲目上の引立を受け出世の緒に就く日悲して進んで利北が吉
▼八白▲如何に焦慮つてもすべてが無駄骨に終る日東と南と北が吉
▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日大きな取引殊更有利乾が吉
▼一白▲働き甲斐少き日縁組金談求職其他新計畫凶南と北と西が吉

優等清酒 ワカマツ 一升瓶詰 一分 若松商會酒造場 朝鮮大邱府東門町 電話長二一二番 振替京城一〇三七番

しるこ其他 金川組 太平通二丁目京城日報社前 電話本局一二八四番 従前の場所より三軒南に移轉致しました不相變御引立を願ひます

列車時刻改正

ー●新線開通●！

◎十一月一日ヨリ弊社新設線禮山洪城間運輸營業開始ニ付キ列車發著時刻ヲ左ノ通リ改正致候

下り

驛名／列車	1	3	5	天安ヨリ三等賃金
天安發	前八・一五	後一二・三〇	四・三〇	
溫泉發	八・四七	一・三〇	五・二五	三〇
禮山發	九・三〇	一・三一	六・二〇	一三〇
挿橋發	一〇・一三	二・二二	六・四九	一六二
洪城著	一〇・四三	二・四三	七・一六	一九〇

上り

驛名／列車	2	4	6	洪城ヨリ三等賃金
洪城發	前六・四八	後一二・三八	四・三五	
挿橋發	七・一七	一・二〇	五・〇五	四〇
禮山發	七・四八	二・〇二	五・三六	七〇
溫泉發	八・四四	二・三八	六・三四	一三〇
天安著	九・二三	三・二六	七・〇三	一九〇

◎洪城廣州間（八哩）ハ來ル十一月二十日ヨリ營業開始ノ豫定ニ有之候

朝鮮京南鐵道株式會社 本社天安（電話二八番）

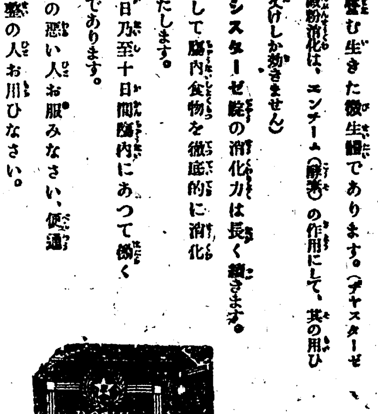
葡萄酒あり〇〇〇〇
〇〇名を赤玉といふ
〇〇〇〇〇〇〇〇
〇美味にして滋養！
〇〇〇〇〇夕の一杯
疲労を癒し〇〇〇朝
の一杯〇活力を增す

最上醤油 朝鮮仁川港 高杉醤油釀造場

世界的大發見

一 ホシスターゼ錠は、旺盛なる蛋白及び澱粉消化を營む生きた微生物であります。（ヂヤスターゼの澱粉消化は、エンチーム（酵素）の作用にして、其の用ひた丈けしか効きません）
二 ホシスターゼ錠の消化力は長く續きます。
三 そして腸内食物を徹底的に消化いたします。
四 七日乃至十日間腸内にあつて働くのであります。
五 腸の惡い人お服みなさい、便通不整の人お用ひなさい。
六 本劑の發見は消化力の革命を齎せるものにして、學界に貢獻する所多大であります。

ホシスターゼ錠



定價 小五十錢 大一圓

東京大崎 星製藥株式會社

京城永樂町二丁目（南大門通り） 入院隨意 酒井婦人病院 電話一八番 三〇三番 酒井一郎

◎入荷御案内
臺灣總督府專賣局 臺灣特等原鹽入荷仕候
多少ニ不拘御用命御願申上候
見本御申込次第送呈
釜山府南濱町一丁目 許斐商店鹽業部 電話長四一一番
仁川府本町一丁目 許斐仁川出張所 電話一、〇二七番

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地 株式會社漢城銀行 頭取 韓相龍 電話長光化門八一一番 振替口座京城二一〇五番
支店所在地 水原・平壤・大田・開城・京城南大門・釜山・東京・大阪・京城東大門・大邱
出張所在地 東萊・平壤大和町・京城西大門・京城本町

官製煉炭 撫順炭
京城 三國商會 ◎京龍市內は半噸以上御配達申上ます
電話 光化門 六九九一 六一〇八番 本局三 長二〇〇八番 龍山 二二五 一三八番

地方出張所及代理店
釜山三國商會出張所 電話一一二九番
大邱三國商會出張所 電話五六五番
大田代理店 辻支店 電話一四六番
群山同 千頭商店 電話四二三番
木浦同 山野商店 電話四四番
全北全州同 松本商店 電話二七八番
平澤同 櫻木商店 電話
水原同 坂手商店 電話
開城同 岡本商店 電話二九番
元山同 小泉商店 電話四五一番
右出張所及代理店設置以外の地にて代理店御希望の方は至急御申込被下度候
地方は一貨車以上特に勉强致します直接又は左記出張所代理店へ御注文願ひます

平壤醫院 電話四二一番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門 長二一八四番 二一八五番 二一八六番 二一八七番
○釜山支店 佐藤町 電話六四四番
●元山支店 海岸通 電話一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電話一七〇番

●元山代理店 吉田運輸會社
釜山丸 十一月十八日 大阪行
京城丸 十一月十四日 下關行
親神丸 十一月十一日 江原道行
立神丸 十一月十六日 敦賀行
平壤丸 十一月十一日 淸津直行
成鏡丸 十一月九日 淸津行
會寧丸 十一月十七日 雄基行
釜山丸 十一月十一日 浦鹽行

○釜山代理店 大池濟州部
櫻島丸 十一月十九日 橫濱行
ひより丸 十一月十二日 大阪行
會寧丸 十一月十二日 下關行
ひより丸 十一月廿一日 鎮南浦行
會寧丸 十一月十四日 北鮮行
釜山丸 十一月九日 浦鹽行
隱岐丸 十一月十一日 鬱陵島行
雄基丸 十一月十二日 江原道行
昌平丸 十一月十四日 濟州島行
統營丸 十一月九日 木浦行

○木浦代理店 商船合名會社
櫻島丸 十一月十八日 橫濱行
ひより丸 十一月十日 大阪行
宗信丸 十一月十日 釜山行
慶興丸 十一月十一日 濟州島行
公州丸 十一月十一日 多島海行
全州丸 十一月十七日 仁川行
ひより丸 十一月廿二日 鎮南浦行
江原丸 十一月九日 濟州島大廻行

○仁川取扱店 堀回漕部
櫻島丸 十一月十六日 橫濱行
新州錢丸 十一月廿七日 大阪行
ひより丸 十一月廿五日 鎮南浦行
全州丸 十一月十二日 木浦行
巨濟丸 十一月十日 海州行
恐德丸 十一月十日 鎮南浦行
江原丸 十一月十二日（海島芝罘大連行）
平安丸 十一月十九日（安東大連青島行）

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經過）
◎天智丸 十一月 日 午後三時
◎宮島丸 十一月 日 午後三時
◎大信丸 十一月 日 午後三時
●南浦安東縣行
△東晃丸 十一月 日 午後三時出
△第七原田丸 十一月 日 午後三時出

元山出帆
●城津淸津行
新高丸 十一月 日 午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
鎮北丸 十一月 日 午後四時出帆

大連出帆
●上海福州基隆馬公行（但し○印は青島寄港）
湖北丸 十一月 日 午前三時出
盛京丸 十一月 日 午後二時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回 ●南米行一年十回 ●濠洲行毎月一回 ●北米行毎月一回 ●孟買行毎月二回 ●南洋行同一回 ◎印一等御諸△印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電一貳・貳一〇・五五
切符發賣取扱所 京城內國通運會社支店 電話七〇番 仁川京城通り旅館 電話二六番
事務仲次 仁川本町慶田組 電二八四
荷捌 仁川港町慶田組 電話四二二番

三菱商事 仁川出入

往帆 尾道阪神行
長浦丸 十一月 日出
三瓶山丸 十一月 日出
大黑山丸 十一月 日入出
鎮南浦行
長浦丸 十一月 日出入

三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇番 長一八〇番

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價　一ヶ月金壹圓……
廣告料　五號活字……
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光長……　振替京城三〇〇番

歐米視察から歸って（上）

山本遞信局監理課長談

約十ヶ年中に亘る歐米視察を終へて五日夕歸城したる遞信局監理課長山本直太郎氏の談話の梗概は報道しておいたが氏は八日新聞記者團に對し更に左の如く詳細なる觀察談を試みた

私は昨年七月初め京城を出發して八月末神戸から郵船香取丸で歐洲に渡りフランスのマルセーユ港に上陸したのが十月上旬であつたそれから佛英獨チエツクスラバキア、オーストラリア、ハンガリ、伊、西、白、等の諸國を通過して英國に渡り米國を經由して本年十月中旬神戸に歸著した、主として通信事業を視察したのであるが短時日の間に各國を遍歷したので詳しく取調べる事が出來なかつた且事業上の詳細の事は一般公衆には餘り興味の無い事であるから今日は唯一般社會状況をお話して置きたいと思ふ。

私が一番長く居たのは獨逸であつて昨年の十月中旬から本年の五月頃まで伯林に居て獨逸の田舍も都會も殆ど殘らず旅行したのでお話する事は比較的に多いのである獨逸の現状如何といふ事は私が歸朝以來最も多くの友人から受けた質問であるが大體からいへば英國遞信の新聞に現れたものとは大分に違つてゐる、社會の秩序も保たれて居り國民も頗る勤勉熱心に業務に勵いてゐるやうだ、然し其國状は今春のルール占領の爲に餘程變つたやうだ、佛蘭西がルールを占領する以前には獨逸の一般社會状況は頗る良好で食料品も豐富であり各工場も盛に活動し勞働者の失業者なんぞ余く無いといふ有様で、國内の生產品は廉價なため多く外國に輸出され從つて正貨の流入も尠からぬ額に上り、經濟力も追々回復に向ひ隣國のスキッツル、オランダ地方の工業を壓倒し、是等小國の工業は是が爲非常な窮境に陷つた位である、當時英國が多數の失業者を抱て困難してゐたのに比べて獨逸の状況は寧ろ良好であつたやうである、然るにルール地方が占領されてからは状況は一變して了つた、ルール地方とは獨逸の西部オランダ、ベルギーの國境に位する一帶の地方で、ライン河の一支流たるルール流域約二百哩平方內外の地で、人口四百萬からあり其內約百二三十萬は職工勞働者といふ位の工業地で殊に石炭鐵のやうな物の最大生產地で獨逸工業の心臟ともいふべき地である是が今春フランスに占領されたゝめ英米の工業及び極東日本の工業まで影響を蒙つた程の世界的大工業地であるルール地方の重なる都會としてはエッセン、ズイスブルグ、ズッセルドルフ、ドルトモント、ハーゲン等があり何れも人口十萬以上の工業地である殊にエッセンには有名なるクルップ會社があり盛んなる時は八萬有餘の職工を有してゐた獨逸人の有する富の五分の一は此ルール地方に在る位であるが殊に石炭生產額は戰前一ヶ年一億一千萬噸に上つた、クルップ會社以外世界的に有力な會社たるハルバオー、ゲッセンキルヘン等の大工場も此地方に在る又獨逸の大富豪たるスチンネツスも此地方に多數の工場を持つてゐる、

不良少年は不幸少年だ

荻原生

『現代は兒童の世紀である』とは現下世界各國を通じて一樣に唱へられて居る處で、殊に不良性を帶びた少年の取扱ひ方に就いては各國官民共に深甚の注意を拂つて努力して居る處である。我國に於てもこれらの少年にして少しく横道にそれたものは彼等の人格を傷けずして正道に引戻さうと、溫かき愛護の下に力を致さうとして居る。此の意味に於て出來上つたのは少年法の制定で、本年一月一日から實施され東京と大阪には少年審判所が出來今回の震災によつて破壊されたが濱濱と小田原には少年刑務所も出來て居た然し其少年刑務所に收容するのはよく〳〵性質の良くない所謂兇暴者即ち强盜殺人の樣な者のみで、其他の多くの輕微なものはみな彼等の收容所又は民間に委託してある保護所に入れ嚴しき監護の下に彼等を感化誘導しようと努めて居る。

さていはゆる不良少年と云はれるものに就いて私の經驗を云ふと其殆ど全部が不幸少年であつて、幼にして兩親に別れたり、又は片親に死別して、繼父母親類又は他人に邪險に育てられ親の慈しみに浴したことなき者のみで、何時しか其性質がひねくれて來て、果ては深入りして行く者のみである。それからそれへと不良の道にそれ等の不良少年の內には地方から東京に流れて來て幾度か流轉する內に不良味を帶びて來る者もあるやうに思ふが、實はさうではなく、地方に居る時に既に〳〵不良となつて居てその土地に居堪くなつたり。又は物を盜んだりして東京へ飛出して來る者がある。これらは東京へ來る以前からして最早横道に入つて居る者があるのを私は實際に多く知つて居る、これら地方出の少年は何れかと云へば過激性の狂暴な者のみで、いざとなれば可なりの暴擧をも敢てする性質を持つたもので、甚だ危險である。それから私の知つて居る不良少年の內には、次から次へと惡事をするだけあつて、其方面にかけては非常に知識が發達して居て、決して愚鈍なものではないのがある。

併し田舍出の不幸少年の良いところは身體の丈夫なことで、仕事さへあれば勞働をも決して厭はず指導さへよかつたらさして心配する程のとでもなく、短時日の間に何等憂ふべき傾向のなくなつてしまふ者の少からずあることである。彼等地方出の少年の內には實に人なつきしてよくなじみ、ほんの少しの間世話をした人にも地方から父兄が迎ひに來ても離れたくないと云つて涙ぐむ者もあるほどで、これは誠に善い事ではあるが、同時に一面に於ては非常な危險な點があつて、うつかりすることの出來ないものである。又一般の不良少年達は數十人一ヶ所に起居して居ても割合に仲間喧嘩をせぬもので、それはやはり境遇の似た點から互に憐み合つて、若し彼等の仲間の危急を見たら、などには猛然として起たうとする氣概を持つて居るのに見ても其傾向はよく知られるのである。

公債政策と鐵道事業

鐵道大臣　山之內一次

過般の大震災は過去五十年間建設せられた我國文化の中心を殆ど壞滅の狀態と化し而して政治上にも經濟上にも其他諸般の施設に悲しむべき障碍を與へたが、就中鐵道の被害は激甚を極め鐵橋線路隧道の破損は固より機關車車輛工場等も又尠からず燒失又は破損を來し其損害高は實に一億圓を越ゆるの有樣であつて、勿論其打擊は頗る大なるものがある。さりながら鐵道等の如き交通機關の不備は啻に人文の開發に至大の影響を及ぼす許りでなく、從來迄が利便に浴せる國民の一般の人心に及ぼす影響も亦決して尠くないのである。

故に當局に於ては先づ應急的復舊工事に全力を擧げ罹災地の鐵道も今日では尚震災前の輸送力を恢復するに至つて居ないが、漸次輸送能力の增進に努める一方設備其他萬般の復舊を圖る方針である。更に鐵道建設の公債三千萬圓は既に募集を了し尚四千萬圓の未募債額を有するのであつて、鐵道の建設は既定計畫も新線計畫も全部打切り若くは繰延となるかの如く世上に傳へられて居るが、夫れは大なる誤りであつて、多分夫れは震災當時應急復興の爲め新工事の一時中止を命じた事と過般大藏省より明年度豫算編成方針として公債打切りを發表した事に因り誤り傳へられたものと思はれる。無論此非常の場合であるから幾分の繰延べは萬已むを得ざる事とも思ふが

今後一切の新線建設を中止若くは繰延べるが如きは我交通政策、地方產業の開發より見て到底忍ぶ可らざる事であつて、我々は從來の鐵道建設改良の大體方針たる公債を以て建設に徵金を以て改良に充當する慣例を破つて建設改良事務に適宜支出するの方針に改正して既定計畫並に新線計畫を可成繼續せしむる方途を講じたが徵金のみを以てしては到底多分の事業を繼續する事の出來ないのは言ふ迄もない事であるから、此際何とか適宜の方策を講ずべく大藏省とも屢々交涉を重ねて居る次第であつて、或は幾分の公債募集は許さるゝ事になるかも知れぬと言ふ希望を有してゐる。若し幾らなりとも公債募集が許される時は夫れだけ建設事業も繼續される譯である。

ダブリンより

守屋榮夫

九月十六日の夜。

北部愛蘭のベルファストを午後四時四十五分に發した汽車は午後の七時四十一分といふにフリーステートの首府ダブリンに著きました。三日月の光美しい夜でした。此の間私は車窓に展開する愛蘭の景趣を好奇心と驚異とを以つて眺めました。ベルファストの町が煙霧に鬱たるうちに隱れて仕舞ひますと、私の目には牧場とさゝやかな農家の散在する田園が限り無く擴がつて居るのが見えました。牧場と謂つても、英本土にくらべると極めて小規模なもので、灌木や粒石の垣で區劃されてありました。牧場のうちには、多くの牛や羊が飼はれてありましたが、耕作用に使用するのでせう、馬が處々に遊んで居るのが珍しく感じられました。農家には草ぶきもありましたが、其の多くは粗末なもので、あちらこちらに見える白い壁が故國の土藏と思ひ出させたりしました。屋根の上に大きな穴があいて居つても修繕されない家から、ストーブの煙でせうか細々と立ちのぼつてそれにつゞく畑には、鷄や、鵞や家鴨などが遊んで居るのが見えました。麥が刈られて丸く積まれた樣子は故國の稻村を思はせましたが、勾配を利用して樹木を植ゑなめてありましたが、英本土に見るやうな大樹はなくて、皆小さいものでした。牧場の草は、英本土ではまるで天鵞絨のやうに美しいものですが、こゝでは黃ばんで汚いものでした。ベルファストからダブリンまで急行車で三時間は殆んど町らしい町を見ませんでした。こんなことからでも愛蘭が農業國として英本土の重工商政策の爲に、痛く打擊を受けて來た狀勢の一斑が窺はれるやうでした。

總じて愛蘭は豫ねて想像した通り疲弊した國—財源の涸渇した國のやうに思はれました。レパブリカンの反對運動も、現政府と英國政府との步調を一にした討伐方針によつて著々と其の效を奏し、最近には巨魁デ、ヴアレラ迄も捕へられたのですから、治安維持の點は恐らく大丈夫でせうが—しかしフリーステートに入りましてから、停車場の警戒なり街頭の取締なりに多數の巡查や兵卒が活動して居るのを見ましたけれども—たゞ財政經濟の問題は容易に埒が明きますまい。現に四億の豫算の中約二億は公債を起さなければならないやうになつてゐるやうです私は偶然にもかうした荒野の上に擱かつて行く異形の夕雲を車窓から眺めまして、今後の愛蘭の運命を考へさせられずには居られなかつたのです。

×　×　×

荒れはてしアイルランドの野を越えて、雲立ち迷ひ日たそがれぬ

馬憩ふ牧場の草の色にだに、衰見ゆる

國あはれみつ破れ屋根の上より煙細々と、立ちあがる

あたり鷄の啼きこゆ

此の國の運命異形の夕雲の、行方ゆかしく思はれしかな

牛一つ牧場にそへるせゝらぎに水のみてあり三日月のもと

新刊　四版

文學士　高橋隆乘譯著◇サックス・ピー原著◇四六版二百四十頁◇定價金壹圓八十錢　送料金拾七錢

行動の教育

教育は行動を通じてのみ行はれ、教育の效果も亦行動に現れ、兒童の衝動行爲は次第に洗練して理性的となるから、行動は教育の最初であつて又最後である、空論を快しとせぬ着實なる教育研究者は必讀の良書である。

新刊

文學士　土田杏村著◇上卷　定價金壹圓半錢　送料金拾九錢◇下卷　定價金貳圓半錢　送料金貳拾壹錢

自由教育論

哲學を基礎としての教育は最新の著しい要求であるが、而も教育哲學の良書のないのに久しく苦んで居たのである、本書は其難解な理論を講義を聞くと同樣に平易に知る事が出來る實に理想的の好著である。

新刊

京大講師　文學士　山本宣治著◇四六版五百頁◇定價金貳圓八拾錢　送料金貳拾錢

性教育

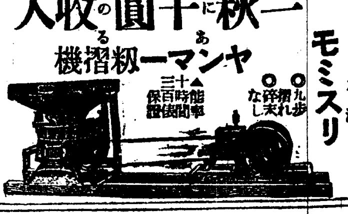
因襲と獨斷とに充滿した舊教育の徹底的破壞—不合理なる性的隱蔽主義の打破—智識的惡貨の鑑賞者たる性的責文者の驅逐—而して新時代の自由と眞理とを基礎とした性文化の黎明—子を持つ親と教育者とには無二の指針

發兌　京都市西洞院七條南　振替大阪三九三一◇內外出版株式會社

一秋に千圓の收入ある　ヤンマー籾摺機

特許　女子供でも使える　ヤンマー石油發動機で　モミスリ

○九步摺れ　○碎米なし　▲能率　一時間三十三百俵



朝鮮總督府獎勵指定品　巡廻作業用最適・移動運搬自由

製造　大阪驛（梅田）東北　山岡發動機工作所　電話北長一〇六〇八　一二四六

九州支店　福岡市下祇園町一五

測量諸機械

在庫豐富

京城本町一丁目　篠崎商店　電話本局六一三〇三　振替口座京城一五四番

日立モートル　京城　富田商會

短期公債募集

名稱　五分利國庫債券（第九回）

發行價格　額面百圓ニ付現金拂込九十六圓七十五錢（代用拂込九十六圓二十五錢）代用ハ五分利國庫債券（甲號）ニ限ル

券面種類　二十五圓　五十圓　百圓　五百圓　千圓　五千圓　一萬圓

利子仕拂期　年四回（三月一日　六月一日　九月一日　十二月一日）

申込期間　十一月十二日ヨリ同十四日迄

利率　年五分　利廻（現金拂込ノ分六分八厘餘　代用拂込ノ分七分一厘餘）

償還期　大正十四年十二月一日迄

保證金　額面百圓ニ付五圓

現金拂込　第一期券入額面百圓ニ付五圓（十一月廿日申込保證金充當）　第二期券入額面百圓ニ付九十一圓七十五錢（十一月廿六日）

取扱店　日本銀行本支店現金拂込ノモノハ郵便局所ニテモ取扱フ

日本銀行京城代理店

朝鮮銀行

賣れる！賣れる！出版界空前の大盛況！各家庭必備の記念書

大震災大火災

畏クモ　天皇陛下　皇后陛下　攝政宮殿下　天覽台覽を賜ふ

あゝ無上の光榮　この無二の大記錄！

湧然起る讃嘆激賞の聲！

果然！！賣行如矢增刷又增刷

以て本書の眞價を知られよ！！

◎大日本雄辯會講談社編

（題字）震災善後會副會長子爵　澁澤榮一閣下　（序文）文學博士　三宅雪嶺先生

（題字）帝都復興院總裁子爵　後藤新平閣下　（序文）文學博士　三上參次先生

（題字）前戒嚴司令官陸軍大將　福田雅太郎閣下　（序文）文學博士　幸田露伴先生

（序文）理學博士　今村明恒先生　（表紙）……横山大觀畫伯

大寫眞帖を兼ねたる慘烈悲痛の大火災記

聞くも語るも涙の事實!!　先づ內容の一部

大震災記　地震！火事！海嘯！〇〇！續いて起る危險と不安に怯え切つた情景を如實に寫して慄然肌に粟し鬼氣人に迫るを覺ゆ！

□探生異高野巡查の遭難實談　□兄思ひ弟思ひ三崎町哀話　□せめて母だけ　□死んでゐるのを知らずに　□夫の首を抱いて　□死人の中から生きた子を　□寶を負ふ悲壯な將士　……此の外十五篇……

□巡查から金を借りた公爵　□一夜に上野で赤兒七十七人　□十二階のテッペンから池へ　□猛獸のをりを住家として　□棒杭につかまつて一夜を明す　□日比谷の猿公までも食ふ　□御濠の行水　□床下から握り飯を貰ふ銀行頭取　□捨てられて助かつた患者　□紐一つが命の綱　□回向中に蘇つて來た　□死人の下敷になつて助かる　……此の外四十五篇……

大火災記　阿鼻叫喚！鬼神と雖も顏を背ける樣な一大修羅場！此の世からなる焦熱地獄！目睹に絕せる實狀目睹見る如し！

聞くも涙！語るも　**涙美談佳話！**　—二十二篇—

□空中より聖上陛下の御機嫌奉伺　□殉職の第一人者山內相生驛長　□悲痛なる社會奉仕者　□女は弱し！されど母は强し　□猛火の中に東京驛を死守す　□公務の爲に妻子を忘る警部補　□男も及ばぬ白衣の婦人　□主人の重寶品を取出した女中　□感ずべき上等看護卒　□老母を背負つた頭山滿翁　□患者の爲に働く看護婦涙話　□燒けたゞれた死體を抱く僧侶　……此の外十六篇……

悲風吹荒む死灰の都を廻る。鬼神も顏を掩ふ悲話慘話！　—二十七篇—

□三万三千死体の山　□東京驛前に嬰兒の死体　□死に切れなんだ悲しみ　□焦土の銀座と悲慘の築地　□緋の長襦袢を着た生きた屍　□酸鼻を極めた吉原辨天池の慘　□血の池地獄と哀れな狂女　□死んだ子に「おつぱい」　□死せる父を背負ふて彷徨ふ　□涙を吞んで愛兒を殺した親

全て噓の樣な震災異聞！　—五十八篇—

□勞働者に最敬禮の將軍

此外記事豐富

擧國一致の大活動　各地大慘狀の詳細　諸機關の大慘害　震災が生んだ新商賣

□地震と火事の原說……藤沢　□地震の話……今村明恒　□日本地震史の大要……横山健堂　□吾人將來の覺悟……福田雅太郎　□一國民として……澁沢栄一　□震災後の感想……村上浪六　□震死者を弔ふ……大町桂月　□罹災者に贈る言葉……幸田露伴

寫眞　地圖　—（色刷明細地図五枚挿入）—

下記の外に得難き震火災の写眞実に八十頁百二十余個、正に一大パノラマの如き無比の大画報なり。

○御心を悩ませらるゝ攝政宮殿下　○戒嚴司令部と震災善後會　○一望荒涼たる燒野ヶ原　○猛火に追はれ逃げまどふ避難民　○飛行機上より見たる猛火の帝都　○三万余人を殺した被服廠跡　○不夜城吉原の慘狀　○滅茶々々の相生橋　○今は夢淺草歡樂境　○品川驛に殺到した群集　○破壞又破壞！この慘狀　○三越呉服店の殘骸　○恐ろしき地割れ　○凄かつた鎌倉　○焦土の上野と神田

各方面のものを參考に苦心作製せるもの、是又本書の誇、也各地の被害程度及其區域一目瞭然！大判色刷の逸品なり。

本書の內容如何に卓越せるか？　乞ふ店頭一瞥を給へ！

菊判・數度刷り極美本—定價壹圓五拾錢（送料八錢）

発行所　東京市本郷區駒込坂下町　大日本雄弁會講談社　（振替東京三九三〇）（全国各地書店販賣）